

横浜みどりアップ計画

(計画期間:平成26-30年度)



平成27年度事業報告書

横浜みどりアップ 葉っびー



横浜市環境創造局

■表紙の写真について



①森の楽しみづくり

- ・よこはま森の楽校～英和の森の自然遊び～（緑区）

②森の楽しみづくり

- ・森の恵みクラフト教室（南区）

③緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

- ・特別緑地保全地区：上川井町露木谷地区（旭区）

④農とふれあう場づくり

- ・田奈恵みの里における収穫体験の実施に対する支援（青葉区）

⑤市民が農を楽しみ支援する取組の推進

- ・恵みの里の収穫体験（金沢区）

⑥地産地消にふれる機会の拡大 / 青空市の運営支援

- ・横浜中部地区市民朝市（保土ヶ谷区）

⑦都心臨海部の緑花による賑わいづくり

- ・都心臨海部での緑花の事例（中区）

⑧民有地における緑化の助成

- ・屋上緑化の事例（西区）

⑨地域緑のまちづくり

- ・地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進（南区）

目次

1 横浜みどりアップ計画の概要

(1) 横浜みどりアップ計画とは	1- 1
(2) 計画の方針	1- 2
(3) 計画の体系と取組内容	1- 3
ア 計画の体系	1- 3
イ 取組内容	1- 4
(4) 計画を進めるにあたって	1- 8
ア 計画を進めるための財源と会計のしくみ	1- 8
イ 横浜みどりアップ計画市民推進会議	1- 9

2 平成27年度の主な実績と今後の取組の方向性

(1) 市民とともに次世代につなぐ森を育む	2- 2
ア 樹林地の確実な保全の推進	2- 2
イ 良好な森を育成する取組の推進	2- 3
ウ 森と市民とをつなげる取組の推進	2- 4
(2) 市民が身近に農を感じる場をつくる	2- 5
ア 農に親しむ取組の推進	2- 5
イ 地産地消の推進	2- 7
(3) 市民が実感できる緑をつくる	2- 9
ア 市民が実感できる緑を創出する取組の推進	2- 9
イ 緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進	2-10
(4) 効果的な広報の展開	2-11
ア 市民の理解を広げる広報の展開	2-11

3 事業・取組の実績

(1) 平成27年度の事業・取組実績一覧	3- 1
市民とともに次世代につなぐ森を育む	3- 1
市民が身近に農を感じる場をつくる	3- 3
市民が実感できる緑をつくる	3- 5
効果的な広報の展開	3- 6
(2) 事業・取組の実績	3- 7
ア 市民とともに次世代につなぐ森を育む	3- 7
イ 市民が身近に農を感じる場をつくる	3-19
ウ 市民が実感できる緑をつくる	3-33
エ 効果的な広報の展開	3-44
(3) 事業・取組の実績一覧(実績累計)	3-51
(4) 事業・取組の実績一覧(事業費累計)	3-55

4 横浜みどりアップ計画市民推進会議

(1) 横浜みどりアップ計画市民推進会議の概要	4- 1
(2) 活動実績	4- 2
ア 全体会議	4- 2
イ 部会	4- 2
ウ 現地調査	4- 3
エ 広報誌の発行	4- 4
オ 報告書の発行	4- 4
(3) 評価と提案の概要	4- 5

5 各区の実績

(1) 鶴見区	5- 2
(2) 神奈川区	5- 6
(3) 西区	5-12
(4) 中区	5-16
(5) 南区	5-20
(6) 港南区	5-24
(7) 保土ヶ谷区	5-28
(8) 旭区	5-34
(9) 磯子区	5-40
(10) 金沢区	5-46
(11) 港北区	5-52
(12) 緑区	5-58
(13) 青葉区	5-64
(14) 都筑区	5-70
(15) 戸塚区	5-76
(16) 栄区	5-82
(17) 泉区	5-88
(18) 瀬谷区	5-94

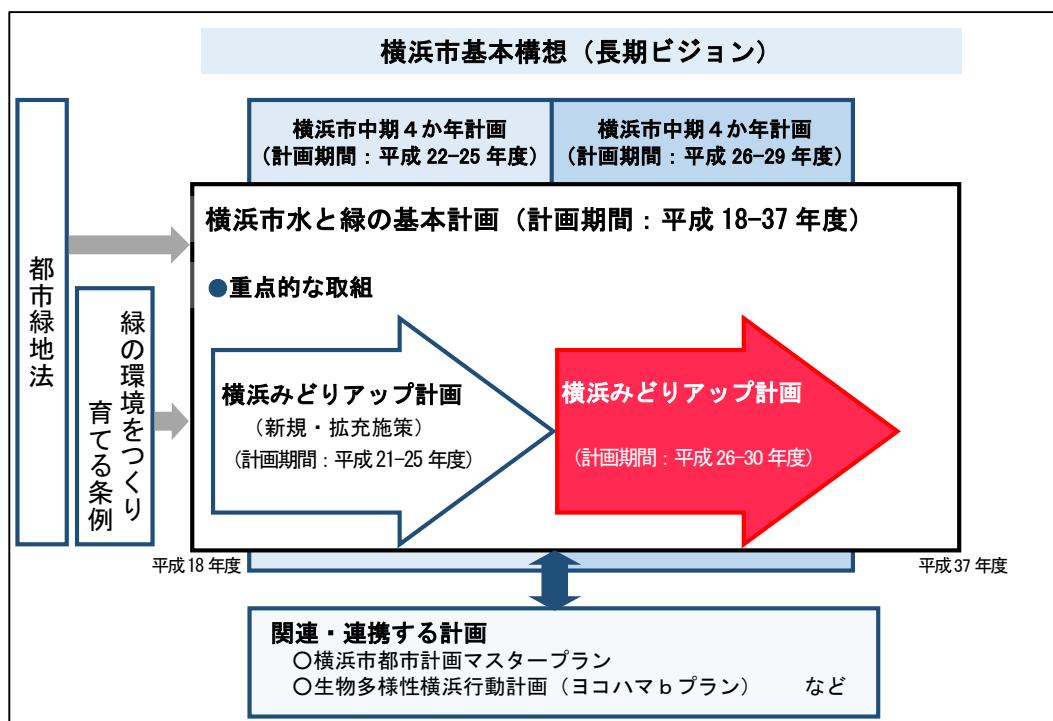


1 横浜みどりアップ計画の概要

(1) 横浜みどりアップ計画とは

横浜市は大都市でありながら、市民生活の身近な場所に水や緑の環境を有しています。この緑の環境を生かし、また、次世代に引き継いでいくため、市は平成18年に策定した「横浜市水と緑の基本計画」に基づき、「横浜らしい水・緑環境の実現」に向けて、水と緑の環境を育む様々な取組を展開しています。さらに、平成21年度からは、「横浜みどり税」を財源の一部に活用した重点的な取組として、「横浜みどりアップ計画（新規・拡充施策）」を推進してきました。

緑の保全・創造は継続的に取り組むことが重要であり、これまでの取組の成果や課題、市民意見募集の結果などを踏まえ、平成26年度以降に取り組む「横浜みどりアップ計画」（計画期間：平成26-30年度）を策定しました。市民や事業者の方々とも連携しながら、計画の理念や目標の実現を目指します。



【図】横浜みどりアップ計画（計画期間：平成26-30年度）の位置付け

計画の理念：みんなで育む みどり豊かな美しい街 横浜

5か年の目標

1 緑の減少に歯止めをかけ、総量の維持を目指します

緑地保全制度の指定による樹林地の担保量が増加、水田の保全面積が増加、市街地で緑を創出する取組が進展 など

2 地域特性に応じた緑の保全・創出・維持管理の充実により緑の質を高めます

森の保全管理など生物多様性に配慮した取組の進展、緑や花の創出により町の魅力・賑わいが向上 など

3 市民と緑とのかかわりを増やし、緑とともにある豊かな暮らしを実現します

森に関わるイベントや農作物収穫体験、地域の緑化活動など、市民や事業者が緑に関わる機会が増加 など

（2）計画の方針

この目標の実現に向けて、横浜みどりアップ計画では、次の3つの取組の柱と、効果的な広報に重点的に取り組みます。

取組の柱

取組の柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

森（樹林地）の多様な役割に配慮しながら、緑のネットワークの核となるまとまりのある森を重点的に保全するとともに、保全した森を市民・事業者とともに育み、次世代に継承します。

取組の柱2 市民が身边に農を感じる場をつくる

景観や生物多様性の保全など農地が持つ環境面での役割に着目した取組、地産地消や農体験の場の創出など、市民と農のかかわりを深める取組を展開します。

取組の柱3 市民が実感できる緑をつくる

街の魅力を高め賑わいづくりにつながる緑や地域の緑、街路樹などの緑の創出に、緑のネットワーク形成も念頭において取り組みます。また、地域で緑を創出・継承する市民や事業者の取組を支援します。

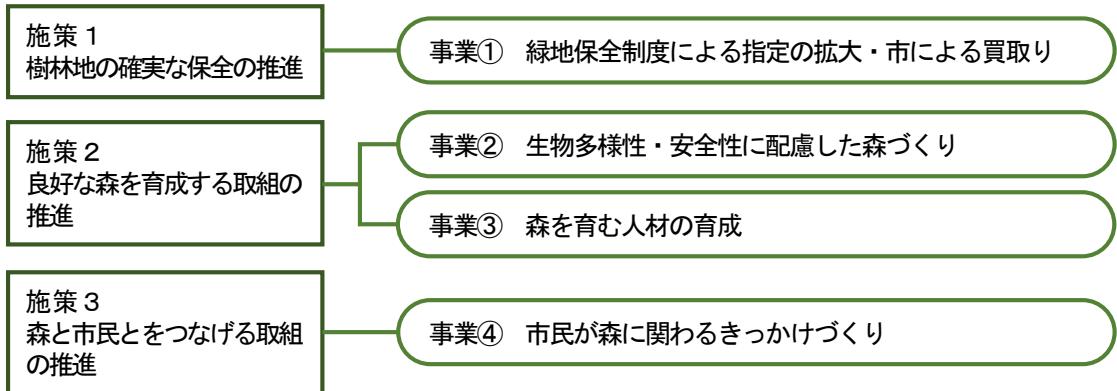
効果的な広報の展開



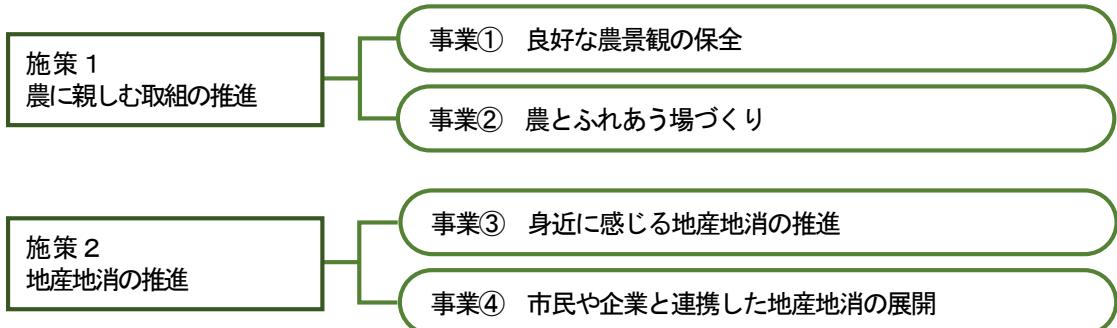
(3) 計画の体系と取組内容

ア 計画の体系

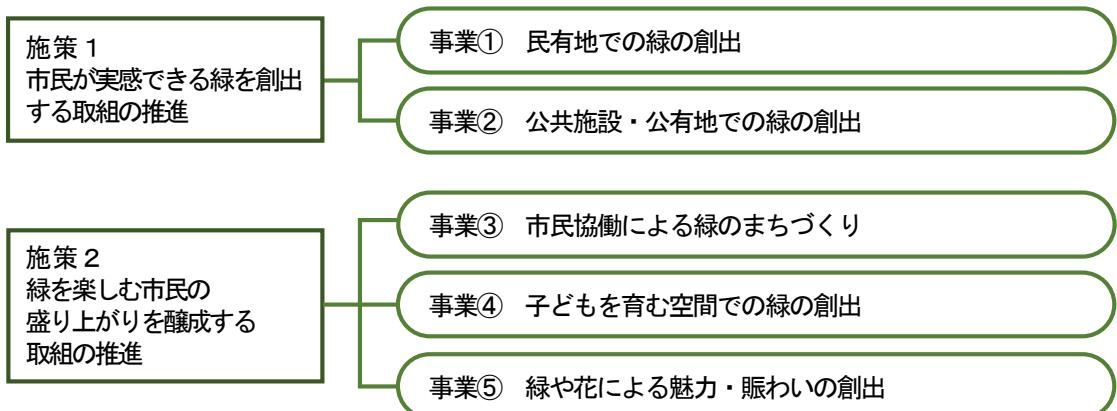
取組の柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む



取組の柱 2 市民が身近に農を感じる場をつくる



取組の柱 3 市民が実感できる緑をつくる



効果的な広報の展開

事業① 市民の理解を広げる広報の展開

イ 取組内容



取組の柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

まとまりのある緑の空間は、都市の骨格をつくり、クールスポットであると同時に生物生息の場であり、洪水抑制や避難場所となるなど防災・減災にも役立ちます。さらには、樹林地や農地が一体となって横浜らしく美しい景観を形成している地域も存在します。これらを次世代に引き継いでいくため、森のもつ多様な役割に配慮しながら、土地所有者や地域の住民など、市民・事業者とともにその保全や育成をより一層進めます。

●：横浜みどり税を充当した取組

施策	事業	取組番号	取組
施策1 樹林地の確実な保全の推進	①緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り	1	●緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り
施策2 良好な森を育成する取組の推進	②生物多様性・安全性に配慮した森づくり	2	●森づくりガイドライン等を活用した森の育成
		3	●指定された樹林地における維持管理の支援
		4	●生物多様性に配慮した防災性・安全性の向上
		5	●間伐材の有効利用
		6	●森づくりを担う人材の育成
		7	●森づくり活動団体への支援
		8	●森の楽しみづくり
施策3 森と市民とをつなげる取組の推進	④市民が森に関わるきっかけづくり	9	●森に関する情報発信



取組の柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

都市に潤いをもたらす横浜の農景観を保全し、次世代に引き継いでいくことが求められています。また、直売所で農畜産物を購入するなど、地産地消の取組に対する関心の高まりに加え、市民農園で自ら農作物を栽培するなど「農とのふれあい」への市民ニーズが高まっています。

そこで、景観形成や生物多様性の保全など、農地が持つ環境面での役割に着目した「良好な農景観の保全」や、「農とふれあう場づくり」、「地産地消の推進」を重点的に展開し、市民が身近に農を感じる場をつくります。

また、横浜の都市農業を支える農業振興策として、横浜みどりアップ計画とあわせ、農業経営の安定化、効率化に向けた農業振興、横浜の農業を支える多様な担い手に対する支援、農業生産の基盤となる農地の利用促進などの取組も引き続き進めています。

●：横浜みどり税を充当した取組

施策	事業	取組番号	取組
施策1 農に親しむ取組 の推進	①良好な農景観の保全	10	●水田の保全
		11	特定農業用施設保全契約の締結
		12	●農景観を良好に維持する取組の支援
		13	●多様な主体による農地の利用促進
	②農とふれあう場づくり	14	●様々な市民ニーズに合わせた農園の開設
		15	市民が農を楽しみ支援する取組の推進
施策2 地産地消の推進	③身近に感じる地産地消の推進	16	地産地消にふれる機会の拡大
	④市民や企業と連携した地産地消の展開	17	地産地消を広げる人材の育成
		18	市民や企業等との連携



取組の柱3 市民が実感できる緑をつくる

都市の緑は、市民に潤いや安らぎをもたらすほか、街の良好な景観形成や賑わい創出、生き物の生息空間となるなどの重要な役割を果たし、都市の魅力を高めます。そうした緑があふれる都市で暮らす豊かさを、市民が「実感」できるような取組が求められています。

そこで、緑のネットワーク形成も念頭に置き、地域特性に応じた「質の高い緑」の創出により、横浜の魅力を高める取組を重点的に推進します。また、地域で緑を育む活動に取り組む市民や事業者を支援することで、市民が主体となる緑のまちづくりを推進します。

●：横浜みどり税を充当した取組

施策	事業	取組番号	取組
施策1 市民が実感できる緑を創出する取組の推進	①民有地での緑の創出	19	●民有地における緑化の助成
		20	建築物緑化保全契約の締結
		21	●名木古木の保存
		22	●人生記念樹の配布
	②公共施設・公有地での緑の創出	23	●公共施設・公有地での緑の創出・管理
		24	●公有地化によるシンボル的な緑の創出
		25	●いきいきとした街路樹づくり
	③市民協働による緑のまちづくり	26	●地域緑のまちづくり
	④子どもを育む空間での緑の創出	27	●保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
	⑤緑や花による魅力・賑わいの創出	28	●都心臨海部の緑花による賑わいづくり



効果的な広報の展開

市民の皆様のご理解とご協力を得ながら取組を推進するため、取組の内容や実績について、様々な媒体・手法を用いて効果的にお知らせし、理解を深めていただくとともに、縁に関わる活動に参加するきっかけとなる機会を提供します。

事業	取組番号	取組
①市民の理解を広げる広報の展開	29	計画の周知や実績報告

(4) 計画を進めるにあたって

ア 計画を進めるための財源と会計のしくみ

緑豊かなまち横浜を次世代に継承することは、喫緊の課題です。また、緑は一旦失われると取り戻すことが困難です。緑の保全・創造のための取組については、市民から多くの声が寄せられており、引き続き積極的に取り組んでいく必要があります。

「横浜みどり税」は、緑の保全・創造に取り組むための安定的な財源として、平成21年度から5年間、市民にご負担いただきました。引き続き30年度まで5年間延長します。

【表】平成26-30年度の横浜みどり税の税率と期間

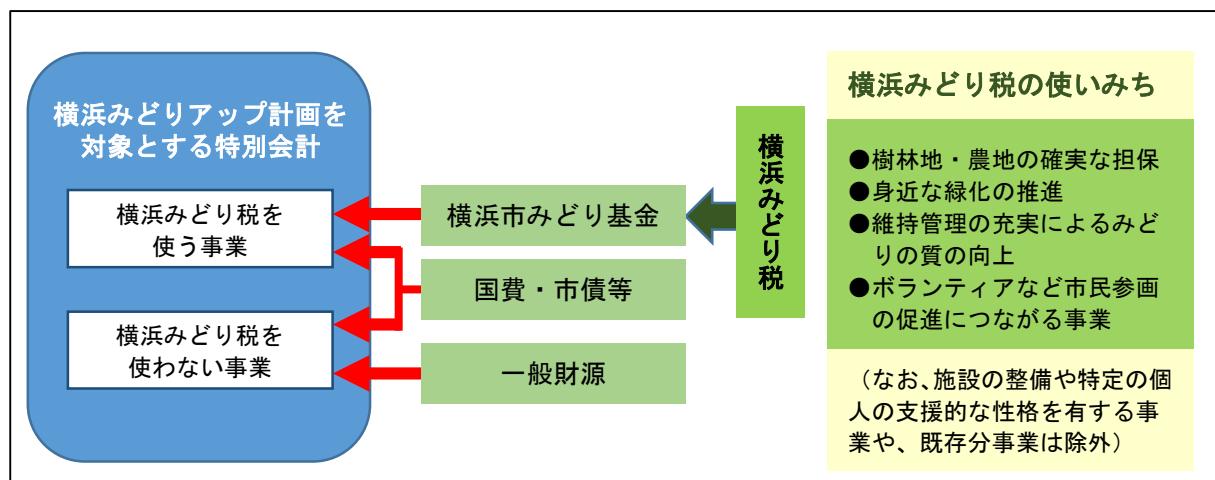
対象	税率	延長期間
個人	市民税の均等割に上乗せ900円／年*	平成26年度から平成30年度
法人	市民税の年間均等割額の9%相当額／年	平成26年4月1日から 平成31年3月31日までの間に 開始する事業年度分

*所得が一定金額以下で市民税均等割が課税されない方は課税対象から除く

「横浜みどり税」は、市民税の超過課税の形でご負担をお願いするのですが、その収税の使いみちは「横浜みどりアップ計画」に限定されます。そこで、この収税を管理する基金（横浜市みどり基金）を設置することにより、他の一般財源から明確に分離するとともに、年度間の財源調整も行います。

横浜みどり税の使いみちを明確にするためには、横浜みどり税を使う事業だけでなく、横浜みどりアップ計画全体について、その内容や進捗状況を他の施策と分離して明らかにする必要があります。

そこで、横浜みどり税を使わない事業を含めた横浜みどりアップ計画全体を対象とする特別会計により、横浜みどり税の使いみちを明確にしています。



【図】横浜みどりアップ計画の会計の仕組みと横浜みどり税の使いみち

イ 横浜みどりアップ計画市民推進会議

「横浜みどりアップ計画」の推進に向け、市民参加の組織により、みどりアップ計画の評価及び意見・提案、市民の皆さんへの情報提供等をおこなうことを目的として、公募市民や学識経験者などからなる「横浜みどりアップ計画市民推進会議」が平成21年に設置され、平成24年からは横浜市付属機関設置条例に基づく附属機関に位置付けられています。

市民推進会議では、全体会議や各種部会、現地調査などにより、みどりアップ計画の評価・提案に向けた議論を行っているほか、広報誌「みどりアップQ」や報告書を発行し、市民推進会議の活動内容や、横浜みどりアップ計画の取組を紹介しています。

活動	取組内容
全体会議	みどりアップ計画の事業目標や事業進捗状況について意見交換、報告書について検討
部会	「森を育む」施策を検討する部会
	「農を感じる」施策を検討する部会
	「緑をつくる」施策を検討する部会
広報・見える化部会	広報誌「みどりアップQ」の編集 みどり税やみどりアップ計画のわかりやすい伝え方の検討
現地調査	みどりアップ計画の取組が進められている現場を調査
広報誌の発行	市民推進会議の活動内容や、横浜みどりアップ計画の取組を紹介する広報誌「みどりアップQ」を年3回発行
報告書の発行	横浜みどりアップ計画の評価・提案等を報告書として発行

1 横浜みどりアップ計画の概要



2 平成 27 年度の主な実績と今後の取組の方向性

平成27年度は、昨年度に引き続き、おおむね順調に取組を進めることができました。



取組の柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

多くの土地所有者の方々の理解と協力を得ながら、計画の根幹である樹林地の確実な保全を進めるとともに、市民の方々と協働して良好な森を育成するための取組や、市民の方々が森に関わるきっかけとなるような様々なイベントを開催するなど森の情報発信を進めました。



取組の柱 2 市民が身边に農を感じる場をつくる

良好な農景観を保全するため、水田の保全や地域の農地を管理する団体に対する支援等を行うとともに、市民が身边に農とふれあう場づくりや企業等と連携した地産地消の取組を進めました。



取組の柱 3 市民が実感できる緑をつくる

市民との協働により地域にふさわしい緑を創出する取組を進めるとともに、みなとみらい21地区から山下地区を中心とした都心臨海部で、緑花による魅力・賑わいづくりを進めました。



効果的な広報の展開

市民の皆様のご理解とご協力を得ながら取組を推進するため、様々な媒体・手法を用いて、計画や取組実績の周知やPRを行いました。



平成 27 年度の主な実績と今後の取組の方向性を、施策方針に沿ってまとめます。

(1) 市民とともに次世代につなぐ森を育む

ア 樹林地の確実な保全の推進

<平成 27 年度の主な実績>

「緑の 10 大拠点」のようなまとまった規模の緑や、市街地に残る斜面緑地などのまとまりのある緑地を保全して次世代に引き継ぐため、多くの土地所有者の方々の理解と協力を得ながら、特別緑地保全地区・市民の森・緑地保存地区などの地区指定を積極的に進め、目標の 100ha を超える緑地を新規指定することができました。

また、特別緑地保全地区等の指定地で、土地所有者の不測の事態等による買入れ申し出に、着実に対応しました。



緑地保全制度による新規指定等…102.5ha 【新規指定：100ha】



不測の事態による買取希望等への対応…22.9ha 【買取見込面積：19.7ha】

【 】内は平成 27 年度事業目標



①



②

①緑地保全制度の指定により保全した樹林地の事例（保土ヶ谷区／境木本町特別緑地保全地区）

②買取った樹林地の事例（金沢区／朝比奈特別緑地保全地区）

<取組の今後の方針>

- 緑の 10 大拠点など緑のネットワークの核となるまとまりのある樹林地に重点を置きながら、身近な緑についても保全を進めます。
- 今後の目標達成のためには、これまでの取組に加え、比較的小規模な所有者へのさらなる効率的な働きかけが重要です。
- 維持管理の負担軽減など、土地所有者への支援の拡大を進める必要があります。

イ 良好的な森を育成する取組の推進

＜平成 27 年度の主な実績＞

市民の森や都市公園内のまとまった樹林等において、森の将来像や維持管理の考え方、作業内容を定めた「保全管理計画」を策定し、生物多様性の保全や利用者などの安全確保のため、間伐や下草刈りなどの管理を進めました。

緑地保存地区等の民有樹林地の所有者に対する、住宅地との境界部等における草刈作業や危険樹木撤去に対する助成について、多くの方に活用していただきました。

また、森づくり活動を行っている団体への道具の貸出等の支援については、多くの団体に活用いただきました。



保全管理計画の策定…市民の森等 3 か所【3 か所】

まとまった樹林地のある公園 3 か所【3 か所】



緑地保全制度に指定している民有地樹林地の維持管理の助成

…103 件【130 件】



森づくり活動団体への支援

…市民の森等 延べ 23 団体【10 団体】

まとまった樹林地のある公園 延べ 9 団体【10 団体】

【 】内は平成 27 年度事業目標



①保全管理計画の策定事例（保土ヶ谷区／境木ふれあいの樹林）

②森づくりボランティア等を対象にした講座「森づくりボランティア入門講座」
(緑区／新治市民の森ほか)

＜取組の今後の方針性＞

○生物多様性にも配慮した質の高い管理が、より多くの市民の森等や公園内のまとまった樹林地で実施できるよう「保全管理計画」の策定を引き続き進めるとともに、生物多様性の保全等、取組の周知を進めていきます。

○維持管理助成については、制度周知の機会を増やす等の取組を実施し、多くの所有者に活用いただくことで、維持管理の負担を軽減するとともに緑地指定の拡大につなげていきます。

○良好な森を育成する取組を市民協働により推進するため、森づくり活動団体や森づくりボランティア登録者のニーズを把握するとともに、森づくり活動の方向性を市民と行政が共有しながら、ニーズに合った適切な支援を実施していきます。

ウ 森と市民とをつなげる取組の推進

＜平成 27 年度の主な実績＞

市民の森等を利用したウォーキングイベントや市内大学と連携したイベントのほか、区民まつりなど各区の催しに合わせ、多くの市民の皆様に樹林地の魅力や保全の意義を啓発・PR し、森に関わるきっかけとなるような、さまざまなイベントや間伐材を利用したクラフト教室、広報活動を実施し、延べ 1 万 5 千人にご参加いただきました。

このうち、市内大学と連携してみなとみらい 21 地区で開催した「よこはま森の楽校～元気もりもり！横浜の森～」には、約 3,000 人にご来場いただき、森の恵みを実感いただきました。

また、森に関する情報発信の拠点となるウェルカムセンターでは、5 館合計で約 16 万人の来館者をお迎えし、森の散策情報やイベント情報を提供するだけでなく、森の魅力や保全の意義などを学ぶ機会をあわせて提供しました。



森に関わるきっかけとなるイベントや広報活動…132 回【36 回】



市民の森・ふれあいの樹林ガイドマップ作成…2 地域【推進】



ウェルカムセンター（5 館）の運営…推進【推進】

【 】内は平成 27 年度事業目標



①



②



③

①森に関わるきっかけとなるイベントの事例

（「よこはま森の楽校～英和の森の自然遊び～」、緑区／東洋英和女子学院大学）

②市民の森・ふれあいの樹林ガイドマップ

（泉区／泉の森ふれあい樹林・中田宮の台
市民の森・新橋市民の森）

③ウェルカムセンターでの運営の事例

（舞岡ふるさと村での平日探鳥会の様子、戸塚区／舞岡ふるさと村虹の家）

＜取組の今後の方針性＞

○今後も、ウェルカムセンターなどの拠点施設を有効に活用するだけでなく、森に関するイベントや講座の開催など、さらに森への関心を高める取組を継続して進めます。

(2) 市民が身边に農を感じる場をつくる

ア 農に親しむ取組の推進

(ア) 良好な農景観の保全

<平成 27 年度の主な実績>

水田を保全するため、水稻作付けを 10 年間継続することを条件に支援を行っています。平成 27 年度は新規に 2.5ha の水田を承認し、計 120.1ha の水田を保全しています。

まとまりのある農地を良好に保ち、農景観の保全を図るために、地域の農地を管理する農家団体に対して支援を行うとともに、農地周辺の道路・水路などの清掃活動や、景観植物の植栽・管理などの活動に対して支援を行っています。平成 27 年度はさらに面積を拡大し、718.0ha の農地を良好に維持しました。



水田保全承認面積…120.1ha（うち新規承認 2.5ha）【総計 121ha】



地域の農地の管理を行う農業者団体に対する支援

…718.0ha (55 団体) [710ha]

【 】内は平成 27 年度事業目標



①



②



③

①水田保全奨励事業により保全された水田（栄区田谷町）

②農地周辺の道路・水路などの清掃活動に対する支援（農業者団体による草刈り／泉区和泉町）

③農地縁辺部への景観植物の植栽に対する支援（ツツジの植栽・管理／神奈川区菅田町）

<取組の今後の方針性>

○今後も農家への事業周知を行い、水田の新規承認を進めて、さらなる水田の保全を進めます。

○農地の適正な維持管理に取り組んでいる農家団体に対しては、継続的に支援を行うとともに、新たな農家団体による適正な維持管理の実施を促進し、良好に維持されている農地面積の拡大を図ります。

(イ) 農とふれあう場づくり

＜平成 27 年度の主な実績＞

市民の様々なニーズに合わせた農園の開設や整備を 4.6ha 行い、農産物の栽培や収穫を楽しめるよう農園を拡充しました。

横浜ふるさと村や恵みの里では、農家団体が実施した農体験教室や収穫体験教室などの支援を計 89 回行い、多くの市民が農とふれあうことができました。

また、農業専用地区などの市内の農畜産物の生産現場や直売所を見学するあぐりツアーや、小学生が家族と一緒に農業を学びながら体験する連続講座を開催し、農業に対する市民の理解を深めました。



様々なニーズに合わせた農園の開設…4.6ha 【5.1ha】



ふるさと村・恵みの里での農体験教室等の実施…89 回 【100 回】



農ある横浜・あぐりツアーの実施…3回 【4 回】



農体験学習講座の開催…5回 【5回】

【 】内は平成 27 年度事業目標



①



②



③



④

①開設を支援した収穫体験農園（ミカン／泉区上飯田町）

②田奈恵みの里における収穫体験の実施に対する支援（体験水田／青葉区田奈町）

③農ある横浜・あぐりツアーでの収穫体験（浜なしのもぎ取り／青葉区鉄町）

④家族で学ぶ農体験講座での収穫体験（トウモロコシ苗の定植／保土ヶ谷区狩場町）

＜取組の今後の方針性＞

○様々なニーズに合わせた農園の開設は、順調に推進しています。しかし、その中で開設面積が伸び悩んでいる収穫体験農園については、支援内容を拡充するとともに、農家への働きかけを引き続き行います。

○横浜ふるさと村、恵みの里において、各地域の特色のある農体験教室等を実施するなど、農の魅力を感じることができるよう取組を進めます。

○あぐりツアーは、より市民の農業に対する理解がより深まる内容にするとともに、様々な農畜産物の旬の時期に応じて横浜の農業を紹介できるよう、事業を推進します。

○農体験講座の開催により、作物の植え付けから収穫まで楽しみながら体験することで、引き続き農業の大切さを知ってもらう取組を進めます。

イ 地産地消の推進

(ア) 身近に感じる地産地消の推進

＜平成 27 年度の主な実績＞

直売所等の開設・運営支援を行うとともに、市民が直接農家と交流し、楽しみながら農畜産物を購入できるよう、青空市でのイベント実施の支援を行いました。あわせて、市内の農家が生産した苗木や花苗を区民まつり等のイベントで配布する機会を増やしました。また、地産地消の情報発信・PR活動として、イベントの実施や「はまふうどナビ」等の情報誌・パンフレットを発行し、市民に地産地消の取組を身近に感じていただくきっかけとしました。



直売所等の支援…11 件【10 件】／青空市の運営支援…5 件【5 件】



緑化用植物の生産・配布…26,108 本（171 件）【24,500 本】



情報発信・PR 活動…推進【推進】

【 】内は平成 27 年度事業目標



①備品導入を支援した直売所 ②運営を支援した青空市（みなどみらい農家朝市）

③市内産苗木の配布

④区役所での花の展示

⑤よこはま食と農の祭典 2015

⑥年4回発行している情報誌「はまふうどナビ」

＜取組の今後の方向性＞

○直売所等の開設・運営支援については、支援内容を拡充するとともに、積極的な働きかけを引き続き行います。

○身近に地産地消を感じていただけるよう、さらに、様々な機会を活用し、情報発信・PR活動に取り組みます。

(イ) 市民や企業と連携した地産地消の展開

＜平成 27 年度の主な実績＞

地産地消を広げる人材を育成するため、はまふうどコンシェルジュの育成講座や地産地消を推進する自主的な活動の支援を行いました。

企業との連携では、市内産農畜産物を使用した新商品の開発・販売や、マルシェの開催など、積極的な地産地消の PR を行いました。

ビジネス創出支援では、育成講座や補助を実施し、市内産農畜産物を使った加工品等の商品化などの新たな事業化を支援しました。

また、第 13 回となる「はま菜ちゃん料理コンクール」では、キャベツ・コマツナを使った新しい学校給食のメニューの募集を行いました。



様々な団体、企業等と連携した、新たな地産地消の取組…8 件【5 件】



ビジネス創出支援…5 件【5 件】



はまふうどコンシェルジュの活動支援…22 件【20 件】



学校給食での市内産農産物の利用促進…推進【推進】

【 】内は平成 27 年度事業目標



①



②



③

①ビジネス創出支援で商品化された青みかんドレッシング（柴シーサイドファームの青みかん使用）

②企業との連携による市内産農畜産物を使用した新製品の開発、販売

（山崎製パン株式会社 横浜第二工場）

③はま菜ちゃん料理コンクール本選

＜取組の今後の方向性＞

○地産地消を広げる人材の育成や、ネットワークの強化、ビジネス創出の支援により市民や企業と連携した地産地消の取組を引き続き推進します。

○市内産農畜産物等のブランド化を進めるため、市内産農畜産物のプロモーションを検討し市民や企業との連携により取組を推進します。

(3) 市民が実感できる緑をつくる

ア 市民が実感できる緑を創出する取組の推進

<平成 27 年度の主な実績>

民有地では、多くの市民が目にする場所や効果的な場所の緑化、地域で親しまれている名木古木の保存など、緑の創出・保全に取り組む市民・事業者を支援しました。

公共施設・公有地では、南区総合庁舎や金沢区総合庁舎の緑化など、多くの市民が利用する地域の公共施設から率先し、市民が実感でき、生物多様性の向上や地域の良好な景観形成につながる緑を創出しました。



民有地における緑化の助成…5件【13件】



公共施設・公有地での緑の創出…22か所【16か所】

【 】内は平成 27 年度事業目標



①民有地における緑化の助成の事例（西区みなとみらい四丁目）

②公共施設・公有地での緑の創出の事例（南区／南区総合庁舎）

③公共施設・公有地での緑の創出の事例（港南区／横浜藤沢線）

<取組の今後の方針>

○民有地における緑化の助成については、5件にとどまりました。より多くの市民が緑化に取り組んでいただけるよう、引き続き、市民や建築及び緑化関連事業者の方々に、助成制度を積極的に PR していきます。

○名木古木の保存や人生記念樹の配布については、順調な進捗となりました。引き続き、制度を活用いただけるように PR を行い、名木古木を守り育てるとともに、人生記念樹の配布による市内の緑化を推進します。

○公共施設・公有地では、目標を上回る箇所で緑が創出されました。整備した緑を良好に維持しながら、引き続き創出を進めていきます。

○いきいきとした街路樹づくりでは、引き続き、都心臨海部の街路樹や区の代表的な街路樹について、高木のせん定に加え、低木の刈込や除草などの管理をより充実させ、街並みの美観向上を進めています。

イ 緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進

＜平成 27 年度の主な実績＞

市民協働により、地域にふさわしい緑を創出する計画をつくり、計画を実現するための取組を進めました。

次世代を担う子どもたちが身近な緑と親しみながら成長できるよう、子どもを育む空間である保育園・幼稚園・小中学校での園庭・校庭の芝生化やビオトープの整備など、緑の創出を民間施設と公立施設を対象に支援しました。

多くの市民が訪れる都心臨海部の公共施設を中心に、緑や花による空間演出を展開し、エリアごとの特色を出した整備を進めました。



地域緑のまちづくり…26 地区（うち新規 4 地区）【28 地区】



保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出…32か所【20か所】



都心臨海部の緑花による賑わいづくり…整備 4 か所【推進】

【 】内は平成 27 年度事業目標



①地域緑化計画に基づき緑化整備した事例（青葉区／柿の木台地区）

②民間保育園の緑化（芝生化）の事例（保土ヶ谷区／エルアンジュ保育園）

③都心臨海部での緑花の事例（中区／山下公園）

＜取組の今後の方針性＞

○地域緑のまちづくりでは、取組地区数は 26 地区となりました。引き続き、その地域ならではの緑のまちづくりを市民と協働で進めるとともに、新たに募集する地区においては提案計画作りの支援などを進めます。

○子どもを育む空間での緑の創出については、目標を上回る実績を達成しました。引き続き、園庭・校庭の芝生化だけでなく、ビオトープ整備や樹木の植栽などにより、子どもたちが生き物とふれあう場ともなる多様な緑の創出に取り組んでいきます。

○都心臨海部の緑花による賑わいづくりでは、都市公園や港湾緑地などで、質の高い緑や花の整備や管理を行いました。引き続き、高質でボリューム感のある緑と花のネットワーク形成を目指しながら整備を進め、あわせて質の高い管理にも取り組んでいきます。

(4) 効果的な広報の展開

ア 市民の理解を広げる広報の展開

<平成 27 年度の主な実績>

市民のご理解とご協力を得ながら取組を推進するため、財政局や区役所とも連携し、広報よこはまへの記事掲載や実績概要リーフレットの回覧、その他交通広告やイベントの開催など、様々な媒体・手法を用いて、計画や取組実績の周知や PR を行いました。

平成 27 年度は、親しみやすいマスコットキャラクター「横浜みどりアップ葉っぱー」を制作し、様々な場面で活用することで、より「みどりアップ」に关心を持っていただけよう、広報を進めました。



①交通広告掲出の様子（横浜市営地下鉄）

②農と緑のふれあい祭りの様子（環境活動支援センター/保土ヶ谷区）

③広報よこはま 9月号の紙面

<取組の今後の方針性>

- 『「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」の広報に関する調査』の結果、若年層の「横浜みどりアップ計画」、「横浜みどり税」の認知度が低い傾向にあることが分かりました。また、「広報よこはま」や「交通広告」の活用が効果的であることが分かりました。これらの結果を踏まえ、今後下記の取組を進めます。
- 幅広い年代に広報効果を見込める「広報よこはま特別号」への記事掲載や実績概要リーフレットの回覧を継続して行い、計画の概要及び事業実績の周知を進めます。
- 若年層や納税者層への PR が期待できる交通広告を活用し、幅広い層への広報・PRを行います。
- 10月、11月の「みどりアップ月間」を中心に年間を通じてイベントを開催し、計画の周知に努めます。
- 事業箇所表示や横断幕の掲出、その他メールマガジンやソーシャルメディアを活用した広報など、引き続き多様な手法で計画の周知を進めます。
- 横浜の緑の魅力、横浜みどりアップ計画の取組内容及び実績をより効果的に周知するため、新たに制作したプロモーションビデオを活用した広報を進めます。
- マスコットキャラクター「横浜みどりアップ葉っぱー」を活用した広報を進め、より「みどりアップ」の取組に親しんでいただけるよう PR を強化します。



3 事業・取組の実績



平成27年度実績を一覧表にまとめるとともに、具体的な内容や効果を、写真、図表等を用いてご報告します。

(1) 平成27年度の事業・取組の実績一覧

※ 平成27年度執行見込額：平成28年4月末現在の数値

取組番号	施策方針/事業・取組	平成27年度執行見込額※ [百万円]		平成27年度事業目標	平成27年度事業実績	掲載ページ 実績の詳細			
		総額	横浜みどり税充当額						
取組の柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む									
施策1 樹林地の確実な保全の推進									
事業①緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り									
1	緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り	6,331	(1,143)	緑地保全制度による新規指定面積：100ha 買取見込面積 19.7ha	新規指定面積：102.5ha 買取面積：22.9ha	3-7			
施策2：良好な森を育成する取組の推進									
事業②生物多様性・安全性に配慮した森づくり									
2	森づくりガイドライン等を活用した森の育成	614	(418)	ガイドライン等を活用した維持管理：推進 (対象：市民の森、ふれあいの樹林等、まとまった樹林のある公園)	ガイドライン等を活用した維持管理 (樹林地) 121か所 (公園) 14か所	3-10			
3	指定された樹林地における維持管理の支援			保全管理計画の策定： (樹林地) 3か所 (公園) 3か所	保全管理計画の策定： (樹林地) 3か所 (公園) 3か所				
4	生物多様性に配慮した防災性・安全性の向上			樹林地維持管理助成： 130件	樹林地維持管理助成： 103件	3-11			
5	間伐材の有効利用			法面の整備：2か所 チッパーの貸出し：推進	法面の整備： 整備 3か所 施工中 2か所 チッパーの貸出し： 11回	3-12 3-13			

3 事業・取組の実績

(1) 平成 27 年度の事業・取組の実績一覧

取組番号	施策方針/事業・取組	平成 27 年度執行見込額※ [百万円]		平成 27 年度事業目標	平成 27 年度事業実績	掲載ページ 実績の詳細		
		総額	横浜みどり税充当額					
事業③森を育む人材の育成								
6	森づくりを担う人材の育成	12	(12)	森づくり活動団体（個人）の育成等：推進 森づくりボランティアへの情報発信、広報・PR の充実：推進	研修の実施：14 回 森づくりボランティア等へニュースレターを発行：4 回	3-14		
7	森づくり活動団体への支援			森づくり活動団体への支援 (樹林地)：延べ 10 団体 (公園)：延べ 10 団体	森づくり活動団体への支援 (樹林地)：延べ 23 団体 (公園)：延べ 9 団体	3-15		
施策 3：森と市民とをつなげる取組の推進								
事業④市民が森に関わるきっかけづくり								
8	森の楽しみづくり	59	(21)	イベント実施及び広報活動 イベント等の実施：36 回	イベント実施及び広報活動 イベント等の実施：132 回	3-16		
9	森に関する情報発信			市民の森・ふれあいの樹林ガイドマップ作成：推進 ウェルカムセンター（5館）の運営：推進	市民の森・ふれあいの樹林ガイドマップ作成：2 地域 ウェルカムセンター（5館）の運営：推進	3-18		



3 事業・取組の実績
(1) 平成 27 年度の事業・取組の実績一覧

※ 平成 27 年度執行見込額：平成 28 年 4 月末現在の数値

取組番号	施策方針/事業・取組	平成 27 年度 執行見込額※ [百万円]		平成 27 年度 事業目標	平成 27 年度 事業実績	掲載ページの詳細			
		総額	横浜 みどり税 充当額						
取組の柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる									
施策1 農に親しむ取組の推進									
事業①良好な農景観の保全									
10	水田の保全	164 (83)		水田保全承認面積： 総計 121ha	水田保全承認面積： 120.1ha	3-19			
11	特定農業用施設保全契約の締結			水源確保施設整備： 2 か所	水源確保施設整備： 1 か所				
12	農景観を良好に維持する取組の支援			制度運用	契約の締結： 14 件	3-20			
				良好に維持されている農地の面積：710ha	良好に維持されている農地の面積：718.0ha				
				田園景観保全水路整備： 1 地区	田園景観保全水路整備： 2 地区				
13	多様な主体による農地の利用促進			共同利用設備の整備： 5 件	共同利用設備の整備： 1 件	3-21			
				長期貸付開始農地： 4.2ha (累計 68.5ha)	長期貸付開始農地： 10.6ha(累計 77.0ha)	3-22			
事業②農とふれあう場づくり									
14	様々なニーズに合わせた農園の開設	603 (63)		様々な市民ニーズに合わせた農園の開設：5.1ha	様々な市民ニーズに合わせた農園の開設：4.6ha	3-23			
				収穫体験農園の開設支援： 2.5ha	収穫体験農園の開設支援： 1.0ha				
				市民農園の開設支援： 1.2ha	市民農園の開設支援： 2.2ha				
				農園付公園の整備： 1.4ha (2 か所)	農園付公園の整備： 1.4ha (2 か所)				
15	市民が農を楽しみ支援する取組の推進			農体験教室などの実施： 100 回	農体験教室などの実施： 89 回	3-25			
				あぐりツアーの開催： 4 回	あぐりツアーの開催： 3 回				
				農ある地域づくり協定： 2 件	農ある地域づくり協定： 2 件				
				農体験講座：5 回	農体験講座：5 回				

3 事業・取組の実績

(1) 平成 27 年度の事業・取組の実績一覧

取組番号	施策方針/事業・取組	平成 27 年度 執行見込額※ [百万円]		平成 27 年度 事業目標	平成 27 年度 事業実績	掲載ページ 実績の詳細				
		総額	横浜 みどり税 充当額							
施策② 地産地消の推進										
事業③ 身近に感じる地産地消の推進										
16	地産地消にふれる機会の拡大	36	(-)	直売所等の支援： 10 件	直売所等の支援： 11 件	3-27				
				青空市運営支援： 5 か所	青空市運営支援： 5 か所					
				緑化用植物の生産・配布 ：24,500 本	緑化用植物の生産・配布 ：26,108 本					
				情報発信・PR 活動： 推進	情報発信・PR 活動： 推進					
事業④ 市民や企業と連携した地産地消の展開										
17	地産地消を広げる人材の育成	7	(-)	はまふうどコンシェルジュの活動支援： 20 件	はまふうどコンシェルジュの活動支援： 22 件	3-29				
				フォーラムの開催： 1 回	フォーラムの開催： 1 回					
18	市民や企業等との連携			企業等との連携：5 件	企業等との連携：8 件	3-31				
				ビジネス創出支援： 5 件	ビジネス創出支援： 5 件					
				学校給食での市内産農産物の利用促進：推進	学校給食での市内産農産物の利用促進：推進					



3 事業・取組の実績
(1) 平成 27 年度の事業・取組の実績一覧

※ 平成 27 年度執行見込額：平成 28 年 4 月末現在の数値

施策方針/事業・取組	平成 27 年度 執行見込額※ [百万円]		平成 27 年度 事業目標	平成 27 年度 事業実績	掲載ページ 実績の詳細		
	総額	横浜 みどり税 充当額					
取組番号							
取組の柱3 市民が実感できる緑をつくる							
施策1 市民が実感できる緑を創出する取組の推進							
事業①民有地での緑の創出事業							
19 民有地における緑化の助成	28	(15)	緑化の助成：13 件	緑化の助成：5 件 (うち拡充部分の助成：2 件)	3-33		
20 建築物緑化保全契約の締結			制度運用	緑地保全契約締結：7 件（約 1.4ha）	3-34		
21 名木古木の保存			推進	新規指定：17 本 維持管理の助成：47 本	3-35		
22 人生記念樹の配布			苗木の配布：8,000 本	苗木の配布：7,865 本	3-36		
②公共施設・公有地での緑の創出事業							
23 公共施設・公有地での緑の創出・管理	691	(491)	緑の創出：16 か所	緑の創出：22 か所	3-37		
			創出した緑の維持管理： 推進	創出した緑の維持管理： 69 件			
24 公有地化によるシンボル的な緑の創出			事業推進：1 か所	事業推進：1 か所	3-38		
25 いきいきとした街路樹づくり			18 区で推進	18 区で推進	3-38		
施策2 緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進							
事業③市民協働による緑のまちづくり事業							
26 地域緑のまちづくり	151	(151)	地域緑化推進事業： 28 地区 (新規 6 地区、 継続 22 地区)	地域緑化推進事業： 26 地区 (新規 4 地区、 継続 22 地区)	3-39		
事業④子どもを育む空間での緑の創出事業							
27 保育園・幼稚園・小学校での緑の創出	64	(9)	緑の創出：20 か所	緑の創出：32 か所	3-41		
			芝生等の維持管理：推進	芝生等の維持管理：推進			
事業⑤緑や花による魅力・賑わいの創出事業							
28 都心臨海部の緑花による賑わいづくり	519	(193)	都心臨海部で推進	都心臨海部の緑花： 4 か所	3-43		
			緑花の維持管理：推進	緑花の維持管理： 4 か所			



3 事業・取組の実績

(1) 平成 27 年度の事業・取組の実績一覧

※ 平成 27 年度執行見込額：平成 28 年 4 月末現在の数値

施策方針/事業・取組		平成27年度 執行見込額※ [百万円]		平成27年度 事業目標		平成27年度 事業実績		実績の詳細 掲載ページ
取組番号		総額	横浜 みどり税 充当額					
効果的な広報の展開								
事業①市民の理解を広げる広報の展開								
29	計画の周知や実績報告	17	(-)	広報よこはまの特集 ページの利用		推進		3-44
				計画、実績概要の作成・ 配付				
				交通広告や各種メディ アの活用				
				市の工事等の現場に統 一的な看板等を設置				
				公共施設などで横断幕 等によるPR				
				PR用動画の制作・配付				
				マスコットキャラクター の作成・活用				



(2) 事業・取組の実績

平成27年度の事業・取組の具体的な内容や効果を、写真、図表等を用いて説明します。

ア 市民とともに次世代につなぐ森を育む

1

緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

- 市内に残るまとまりのある緑地を保全して次世代に引き継ぐため、緑地保全制度による地区指定を積極的に進めます。
- 特別緑地保全地区等の指定地で、土地所有者の不測の事態等による買入れ申し出に対応します。
- 市民の森において、市民が親しめるような散策路などの整備を行います。また、市が取得した樹林地での柵の設置などの初期整備を行います。

◆平成27年度の実績			平成27年度目標	<参考> 5か年目標
	緑地保全制度による新規指定	102.5ha	100 ha	500ha
	不測の事態による買取希望等への対応	22.9ha	19.7ha	108ha

■ 緑地保全制度による新規指定【詳細】

制度	新規指定等		
	面積	区名	地区詳細
特別緑地保全地区	62.5ha	鶴見	馬場五丁目地区(0.4ha)、東寺尾六丁目南地区(0.3ha)
		神奈川	三枚町牛道根地区(0.2ha<指定拡大>)、三枚町矢崎地区(0.2ha)、菅田町出戸谷地区(0.2ha<指定拡大>)、菅田町堀上地区(0.3ha<指定拡大>)、菅田町南出戸地区(3.0ha)、羽沢町綿打地区(0.4ha)
		港南	野庭町地区(3.7ha)
		保土ヶ谷	今井町美立橋地区(5.0ha)、上菅田町金草沢東地区(1.0ha)、境木本町地区(0.8ha)、仏向町地区(1.9ha)
		旭	市沢町地区(1.8ha<指定拡大>)、上川井町露木谷地区(10.3ha)、上白根町小池地区(0.3ha<指定拡大>)、川井本町地区(1.6ha)、都岡町地区(1.6ha)
		金沢	関ヶ谷地区(2.8ha)、大道二丁目地区(2.3ha)、富岡東五丁目地区(0.9ha)
		港北	大曾根台地区(0.7ha<指定拡大>)
		緑	北八朔町中地区(1.0ha)、北八朔町南地区(1.3ha)、十日市場町笹山地区(0.7ha)、長津田町深田地区(1.5ha)、三保地区(5.9ha<指定拡大>※緑区、旭区)、三保町杉沢地区(0.2ha)

3 事業・取組の実績

(2) 事業・取組の実績 ー ア 市民とともに次世代につなぐ森を育む

制度	新規指定等		
	面積	区名	地区詳細
特別緑地保全地区		青葉	恩田東部地区(1.2ha<指定拡大>)、鉄町稻荷谷戸地区(1.1ha)、奈良町宮ノ谷地区(3.2ha)、元石川町平崎地区(1.0ha)、元石川町平崎北地区(1.2ha)
		栄	上郷町瀬上地区(1.5ha)
		泉	岡津町金堀谷地区(0.5ha)、新橋町地区(2.2ha)、
		瀬谷	本郷三丁目地区(0.3ha)
市民の森	4.6ha	旭	南本宿地区(0.01ha<指定拡大>)
		磯子	氷取沢地区(0.8ha<指定拡大>)、峯地区(0.2ha<指定拡大>)
		金沢	釜利谷地区(1.6ha<指定拡大>)、富岡東三丁目地区(0.2ha<指定拡大>)
		都筑	池辺地区(0.4ha<指定拡大>)
		戸塚	名瀬・上矢部地区(1.1ha<指定拡大>)
		栄	上郷地区(0.1ha<指定拡大>)、瀬上地区(0.2ha<指定拡大>)
緑地保存地区	9.4ha		30 地区 9.4ha
源流の森保存地区	23.9ha		44 地区 23.9ha
寄附緑地等	2.1ha		【寄附緑地】1.6ha、【地区計画緑地保全】0.5ha
【合計】	102.5a		

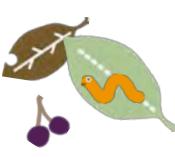


【写真】北八朔町中特別緑地保全地区
(緑区)



【写真】市沢町特別緑地保全地区
(旭区)

■ 買入れ申し出への対応【詳細】

制度	区名	地区名
特別緑地保全地区、 近郊緑地特別保全地区 	鶴見	東寺尾六丁目地区、獅子ヶ谷・師岡地区
	保土ヶ谷	今井町多子谷地区、今井町美立橋地区
	旭	上川井町大貫谷地区、上川井町堀谷地区、 上白根町小池地区、川島町二ノ沢地区、 善部町地区、南本宿地区
	磯子	円海山地区
	金沢	朝比奈地区、大丸山地区

特別緑地保全地区、 近郊緑地特別保全地区	港北	小机城址地区、綱島地区
	緑	北八朔町中地区、三保町杉沢地区、 三保町東谷地区
	青葉	恩田東部地区、恩田町番匠谷地区、 鉄町富士塚台地区、寺家地区、 元石川町平崎地区
	都筑	池辺町滝ヶ谷戸地区
	戸塚	下倉田町地区
	栄	上郷・中野地区、円海山地区、公田・荒井 沢地区
	泉	和泉町早稻田地区、鍋屋地区
	瀬谷	本郷三丁目地区
市民の森等	鶴見	東寺尾地区
	旭	南本宿地区
	金沢	富岡東三丁目地区
	港北	綱島地区
	戸塚	深谷地区、舞岡地区
	瀬谷	瀬谷地区、東山地区
【合計】		38地区 22.9ha



【写真】朝比奈特別緑地保全地区
(金沢区)



【写真】鉄町富士塚台特別緑地保全地区
(青葉区)

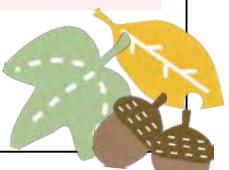
■ 新しい市民の森がオープンしました

平成 27 年 9 月 1 日、35 番目の市民の森として、相鉄
いずみ野線南万騎が原駅徒歩 3 分のところに、柏町市民の
森が開園しました。

約 1.9ha の緩やかな斜面の樹林地は、主にコナラ、
クヌギ、エゴノキ等の落葉広葉樹林とスギ・ヒノキ等の針
葉樹林で構成されています。園内は、林の雰囲気を楽しんで
いただく散策エリアと多様なシダ類など動植物の保全を図る
自然保護エリアに分かれています。散策エリアには、憩いの
場となるよう、現在の地形を生かし散策路と休憩スペースを
設けました。



【写真】
オープンした市民の森
(旭区/柏町市民の森)



3 事業・取組の実績

(2) 事業・取組の実績 ー ア 市民とともに次世代につなぐ森を育む

2

森づくりガイドライン等を活用した森の育成

- 森づくりガイドライン等を活用し、生物多様性の保全や利用者などの安全確保のため、愛護会などと連携して森づくりを推進します。
- 愛護会などと連携し、森ごとの具体的な管理の計画を定める「保全管理計画」を策定し、森づくりを推進します。

◆平成27年度の実績		平成27年度目標	<参考> 5か年目標
	森づくりガイドライン等を活用した維持管理の推進 【市民の森等】 【まとまった樹林地のある都市公園】	121か所 14か所	推進 推進
	保全管理計画の策定の取組み 【市民の森等】 【まとまった樹林地のある都市公園】	3か所 3か所	3か所 3か所 15か所 10か所

■ 森づくりガイドライン等を活用した維持管理

市民の森、市有縁地及び都市公園内のまとまった樹林地を対象に、維持管理の技術指針である「森づくりガイドライン」や森ごとに定めた「保全管理計画」に基づき、間伐や下草刈り等の維持管理を実施しました。



【写真】維持管理を実施した樹林地

(左：旭区/桧山公園 右：緑区/三保市民の森)

■ 保全管理計画の策定

森ごとに具体的な管理の計画を定めた「保全管理計画」を、愛護会などと連携して策定しました。

策定か所		区名
市民の森等	綱島市民の森	港北
	境木ふれあいの樹林	保土ヶ谷
	飯島市民の森	栄
まとまった樹林地 のある都市公園	茅ヶ崎公園	都筑
	こども自然公園	旭
	港南台中央公園	港南



【写真】

保全管理計画の策定検討会の様子
(保土ヶ谷区/境木ふれあいの樹林)

3 指定された樹林地における維持管理の支援

- 緑地保全制度により指定した民有樹林地の外周部などの危険・支障樹木の管理作業を支援します。

◆平成 27 年度の実績		平成 27 年度 目標	＜参考＞ 5か年目標
 樹林地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成	103 件	130 件	650 件

■ 指定された樹林地における維持管理の支援

緑地保全制度により指定した民有樹林地の外周部において、隣接する住宅や道路等に対して危険な樹木や電線等の支障になっている樹木のせん定・伐採、火災や不法投棄等の恐れがある草地の草刈等の維持管理費用を助成しました。

＜区別実績＞

区名	件数	区名	件数
鶴見	4	金沢	12
神奈川	7	港北	10
西	0	緑	9
中	0	青葉	5
南	1	都筑	5
港南	4	戸塚	17
保土ヶ谷	6	栄	6
旭	6	泉	5
磯子	4	瀬谷	2
		合計	103



【写真】
作業前（上）と
作業後（下）
(港北区)



助成利用者の声

- ・永年の課題であった、危険を感じていた場所を整備できたので、安心しました。
- ・外周部の枝下ろしにより明るく綺麗になって、近隣住民からも喜ばれました。

3 事業・取組の実績

(2) 事業・取組の実績 ー ア 市民とともに次世代につなぐ森を育む

4 生物多様性に配慮した防災性・安全性の向上

- 防災や安全面の対策が必要な緑地の法面を対象に、生物多様性にも配慮した法面整備を推進します。

◆平成27年度の実績		平成27年度目標	<参考> 5か年目標
	市民の森等の斜面地での生物多様性に配慮した法面整備	整備3か所 施工中 2か所	10か所

■ 生物多様性に配慮した防災性・安全性の向上

危険な斜面地のある上山・白山特別緑地保全地区（緑区）、獅子ヶ谷市民の森（鶴見区）、岡村一丁目緑地（磯子区）において、生物多様性にも配慮した防災や安全性の対策工事を実施しました。また、舞岡ふるさとの森（戸塚区）、舞岡特別緑地保全地区（戸塚区）でも対策工事を実施しています。



【写真】法面の整備

（緑区/上山・白山特別緑地保全地区）

5 間伐材の有効利用

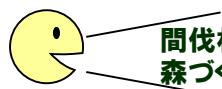
- チッパーの貸出しなどにより、間伐材の有効活用を推進します。

◆平成 27 年度の実績		平成 27 年度 目標	<参考> 5か年目標
	森づくり活動団体へのチッパーの貸出し	11 回	推進

■ 間伐材チップ化作業支援

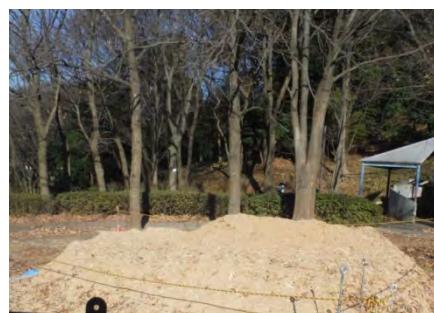
市民の森等で活動する森づくり活動団体の維持管理活動により生じた間伐材をチップ化して園路に敷くなど有効活用を図るため、チップ化作業の支援を行いました。

実施か所	区	回数
新治市民の森	緑	3
鴨居原市民の森	緑	2
もえぎ野ふれあいの樹林	青葉	2
川井特別緑地保全地区	旭	2
茅ヶ崎公園	都筑	2
【計】		11



間伐材チップ化作業支援を利用した 森づくり活動団体の声

- 暗かった樹林が間伐したことで明るくなり、さらに材をチップ化したことで、より森がきれいになりました。



【写真上】チップ化作業支援の様子/

【写真下】集積したチップ

(都筑区 茅ヶ崎公園)

■ 間伐材利活用方法の検討

市内で発生する間伐材を広く多くの方に知ってもらうため、間伐材を使用した製品(マグネット等)を広報ツールとして作成しました。

3 事業・取組の実績

(2) 事業・取組の実績 ー ア 市民とともに次世代につなぐ森を育む

6 森づくりを担う人材の育成

- 森づくり活動に取り組む団体のスキルアップにつながる研修を実施します。
- 森づくりボランティア登録者を対象とした研修を開催するとともに、ボランティアが森づくり活動団体へ加入するための橋渡しを行います。
また、森づくりに関する情報発信を行います。

◆平成 27 年度の実績			平成 27 年度 目標	<参考> 5か年目標
 森づくり活動団体向けの研修の実施	14 回	推進	推進	
 森づくりボランティアへの情報発信、広報・PR の充実	推進	推進	推進	

■ 森づくりを担う人材を育成するための研修

研修名	回数	対象者	
		団体	登録者
「森づくりリーダー養成講座」	1回	○	
「これも覚えよう！30 種」（スキルアップ講座）	6回	○	○
「作業実習」（スキルアップ講座）	1回	○	
「救急救命講習会」（スキルアップ講座）	1回	○	
「森づくり活動団体基本研修」（必須研修）	2回	○	
「森づくりボランティア入門講座」	3回		○
【計】	14回		



研修参加者の声

- ・大変有意義な虫の研修であった。これから森づくりに生かしていきたい。（これも覚えよう！30 種）
- ・森での作業を丁寧に基本から勉強できて良かった。座学だけでなく実体験も重要。（森づくりボランティア入門講座）
- ・今までの作業動作を見直すきっかけになった。（基本研修）



■ 森づくりボランティアの橋渡し

団体の活動に森づくりボランティア登録者が体験的に参加し、一緒に学ぶ研修会を実施し、交流を深める機会を作りました。

【写真】
「これも覚えよう！夏の虫」の様子
(緑区/新治市民の森)

■ 森づくりに関する情報発信

森づくりボランティアや森づくり活動団体に向けた森づくりに関する情報発信として、『よこはまの森ニュースレター』を年間で4回発行しました。

＜支援対象＞(平成 27 年度末時点)

森づくり活動団体	71 団体
森づくりボランティア	109 人

7 森づくり活動団体への支援

- 市民の森や都市公園内の樹林で活動する団体を対象に、森づくりに必要な道具の貸出しを行います。また、活動に対する助成や、専門家派遣による支援を行います。

◆平成 27 年度の実績		平成 27 年度 目標	<参考> 5か年目標	
森づくり活動団体への支援 	【市民の森等】 【まとまった樹林地のある公園】	延べ 23 団体 延べ 9 団体	延べ 10 団体 延べ 10 团体	延べ 50 団体 延べ 50 团体

■ 活動に対する助成

森づくり活動の内容や成果、団体の活動記録をまとめ、広く地域の方に配布するための広報誌作成に対して助成を行いました。

■ 道具の貸出し

カマやノコギリといった樹林地を管理するための道具や、救急セットなど安全対策用の道具、腕章や帽子など活動を PR するための道具の貸出しを行いました。

■ 専門家の派遣

団体が抱える課題の解決に向け、専門家（アドバイザー）派遣による支援を行いました。

	団体	派遣内容
市民の森等	飯島市民の森愛護会	クヌギ林の枝打ちとそだ柵作り
	今宿市民の森愛護会	樹林地管理作業による環境変化の確認
	東寺尾ふれあいの樹林愛護会	森の現状確認と森の魅力を引き出すための課題整理
	鍛冶ヶ谷市民の森愛護会	竹林の間伐材を活用した竹柵作り
	ガールスカウト横浜地区スカウトの森	団体と森づくりボランティアの橋渡し（ロープを使用した伐採や落ち葉かき等を共同で実施）
公園	本郷ふじやま公園運営委員会 公園愛護会	梅林の樹木剪定の手法



専門家派遣を受けた森づくり活動団体の声

- 日頃自分たちで手入れをしている森に対する見方が深まった。
- 習得した技術を日頃の活動で活用したい。



【写真】アドバイザー派遣による支援の様子
(栄区/鍛冶ヶ谷市民の森)

3 事業・取組の実績

(2) 事業・取組の実績 ー ア 市民とともに次世代につなぐ森を育む

8 森の楽しみづくり

- 森に関わる市民の裾野を広げるため、森に関わるきっかけとなる親子で参加できるイベントや広報活動を展開します。
- 森を楽しむためのプログラムを自ら企画・運営できる人材を育成するための講座等を開催します。

◆平成 27 年度の実績		平成 27 年度 目標	<参考> 5か年目標
	森に関わるイベント等の実施	132 回 (15,097 人)	36 回 180 回
	樹林地を利用したウォーキングイベントの開催	9 回 (289 人)	
	間伐材を活用したクラフト教室の開催	91 回 (8,465 人)	
	親子で参加できる森に親しむイベントの開催	23 回 (6,279 人)	
	図書館と連携したイベントの開催	5 回 (64 人)	
	森に関わるきっかけづくりパネル展示の実施	4 回 (一 人)	
インタープリター養成講座フォローアップ研修の開催		全6回 (11 人)	

■ 図書館と連携したイベントの開催

子どもたちが木とふれあい、遊びを通して自然や生き物に対する理解を深め、森林環境を考えることができるイベントを市内5館の図書館と連携して開催しました。



イベント開催区
神奈川区
中区
保土ヶ谷区
都筑区
瀬谷区

【写真】「森の中のプレイパーク」の様子

(都筑区/都筑中央公園)

間伐材を活用したクラフト教室の開催

間伐材に触れ、楽しみながら森づくりについて学ぶクラフト教室を市内各所で開催しました。



参加者の声

- ・かわいく作れて嬉しかった。
- ・親子で一緒に作れて思い出になりました。
- ・楽しかった。

【写真】

・森の恵みクラフト教室（南区/南区民まつり）

■ 親子で参加できる森に親しむイベントの開催

市内大学と連携した「よこはま森の楽校」や夜の森を探検する「生き物ウォッチング」など多くの市民を対象とした様々なイベントを開催しました。



参加者の声

- ・身近な自然に触れることができた。
- ・大学の機器類を使って自由研究をできたことは良い経験になった。
- ・身近な街のなかにすむチョウがこれだけいろいろといふことに驚いた。

【写真】「よこはま森の楽校～英和の森の自然遊び～」
の様子（緑区/東洋英和女学院大学）

■ 樹林地を利用したウォーキングイベントの開催



参加者の声

- ・冬の森林ウォークも良いですね。
- ・木や花の名前を知り、これからも自然観察をしたいと思いました。
- ・季節を変えて同じコースを歩きたいです。

【写真】「みどりアップ健康ウォーキング」の様子
(旭区/市沢ふれあいの樹林)

■ インターブリター養成講座フォローアップ研修

自然と人との「仲介」し、その魅力を伝えるインターブリターの養成を目的とし、身近なフィールドで森を楽しむプログラムを自ら企画、運営できるよう、より実践的な研修を実施しました。

【写真】研修の一環としてブース出店している様子
(保土ヶ谷区/環境活動支援センター)



3 事業・取組の実績

(2) 事業・取組の実績 ー ア 市民とともに次世代につなぐ森を育む

9 森に関する情報発信

- 市民の森・ふれあいの樹林のガイドマップを作成し、市民が気軽に森を訪れ、楽しむ環境づくりを推進します。
- ウエルカムセンター5館を運営し、市民が森について理解を深めるための取組を推進します。

◆平成27年度の実績		平成27年度目標	<参考> 5か年目標
	ガイドマップ作成	2地域	推進 新規ご指定された市民の森等を対象に作成
	ウェルカムセンターの運営	推進	推進 推進

■ ガイドマップの作成

ウォーキング等の散策にも活用できるよう、近接する市民の森、ふれあいの樹林を1枚にまとめたガイドマップを作成しました。

パンフレット作成地域	区
川和市民の森	都筑
泉の森ふれあい樹林・中田宮の台市民の森・新橋市民の森	泉



【写真】泉の森ふれあい樹林・中田宮の台市民の森・新橋市民の森（泉区）

■ ウエルカムセンターの運営

市内5館にあるウェルカムセンターでは、各館の特徴を生かしながら「森の情報提供」、森を知り、楽しむための講座等を開催する「普及啓発・環境教育」を行いました。



【写真】森の情報提供
(栄区/横浜自然観察の森自然観察センター)



【写真】平日探鳥会
(戸塚区/舞岡ふるさと村虹の家)

イ 市民が身近に農を感じる場をつくる

10 水田の保全

- 横浜に残る貴重な水田景観を保全する取組を推進します。
- 水田景観を保全するために必用な水源を確保するため、まとまりのある水田がある地区を対象に、井戸の設置を支援します。

◆平成 27 年度の実績			平成 27 年度 目標	<参考> 5か年目標
	水田保全承認面積 (うち平成 27 年度新規承認面積)	120.1ha (2.5ha)	121ha	125ha (平成30年度末)
	水源の確保	1か所	2か所	10か所

■ 平成 27 年度水田保全承認面積の区別内訳

区名	面積（うち新規）	区名	面積（うち新規）	区名	面積（うち新規）
神奈川	0.1ha	港北	1.1ha	戸塚	9.5ha (0.2ha)
港南	0.7ha (0.1ha)	緑	35.1ha (0.4ha)	栄	2.6ha
保土ヶ谷	0.2ha	青葉	37.9ha (1.6ha)	泉	21.3ha (0.2ha)
旭	0.9ha	都筑	7.0ha	瀬谷	3.7ha (0.1ha)
※四捨五入の関係により面積の合計は 120.1ha (2.5ha) と一致しません。				計	120.1ha (2.5ha)



【写真】夏の水田(戸塚区)



【写真】秋の水田(緑区)

■ 水田保全の維持に必要な井戸のポンプの更新を支援しました

水稻作付の継続に必要な水を確保するための井戸のポンプ更新を支援しました。

- ・井戸ポンプ更新：1か所（青葉区）



【写真】井戸ポンプ更新を支援した水田(青葉区)



【写真】井戸施設(青葉区)

3 事業・取組の実績

(2) 事業・取組の実績 ー イ 市民が身近に農を感じる場をつくる

11 特定農業用施設保全契約の締結

- 市と契約を結び、市長に指定された「農業用施設用地」の固定資産税・都市計画税を10年間軽減します。

◆平成27年度の実績		平成27年度目標	<参考> 5か年目標
	特定農業用施設保全契約の締結件数	14件 (2,065 m ²)	制度運用

■ 農業用施設の指定基準

- 全て農業用に使用されている施設。
- 施設の一部が農業以外の用途に使用されている場合は、以下の要件を満たす施設。
 - 農業専用部分と非農業専用部分が壁などで明確に分かれていること
 - 農業専用部分の床面積の合計が延床面積の2分の1以上であること
 - 二階建て以上の場合、1階はすべて農業専用であること



【写真】指定された農業用施設（瀬谷区）



【写真】指定された農業用施設（栄区）

■ 平成27年度区別指定一覧

	区名	件数	指定面積
1	神奈川	1件	67 m ²
2	保土ヶ谷	1件	84 m ²
3	旭	1件	142 m ²
4	緑	1件	141 m ²
5	青葉	1件	341 m ²

	区名	件数	指定面積
6	都筑	1件	23 m ²
7	戸塚	6件	927 m ²
8	栄	1件	59 m ²
9	瀬谷	1件	282 m ²
	合計	14件	2,065 m ²

※四捨五入のため、内訳と合計は一致しません。

12 農景観を良好に維持する取組の支援

- 生物多様性の保全に配慮し、周辺環境と調和した良好な農景観を保全・形成するため、地域の農家が組織する団体の維持・管理の取組を支援します。

◆平成27年度の実績			平成27年度目標	<参考> 5か年目標
	良好に維持されている農地の面積 (支援した団体)	718ha (55団体)	710ha	680ha (平成30年暮)
	田園景観保全水路整備	2地区	1地区	5地区
	共同利用設備の整備	1件	5件	25件

■ 農地とその周辺の農景観保全のための活動を支援しました

まとまりのある農地の維持管理活動を行っている、各地区的農家団体を支援するとともに、農地周辺部の道路・水路の清掃・草刈りや、景観植物の植栽・管理といった取組に対して支援を行いました。

① 農地維持管理団体への支援	55団体
② 道路・草刈りを行う団体への支援 ※	46団体
③ 景観植物の植栽・管理を行う団体への支援 ※	5団体



【写真】地域団体により保全されている農景観（青葉区）

※②・③は、①の団体のうち、当該の取組を行っている団体に対する支援です。

■ 水路機能の維持のための水路改修および生物等環境に配慮した水路整備を支援しました

老朽化し、機能が低下している水路の改修と併せて、生物等環境に配慮した水路整備について支援を行いました。



【写真】水路整備により保全をはかった水田（左：戸塚区、右：泉区）

■ 共同利用設備の整備

農業活動により生じるせん定枝や作物残さ等を堆肥化してリサイクルに取り組む団体に、必要な機械や設備の導入を支援しました。

- ・仏向コンポスト組合（保土ヶ谷区）



【写真】堆肥舎（左）とせん定枝チッパー（右）（保土ヶ谷区）

3 事業・取組の実績

(2) 事業・取組の実績 ー イ 市民が身近に農を感じる場をつくる

13

多様な主体による農地の利用促進

- 意欲ある農家や新規参入を希望する企業等が農地を安定的に利用できるよう、農地を長期間貸し付ける場合、農地所有者に対し支援します。
- 遊休化した農地を市が一時的に借り受けて復元し、農地の利用を希望する担い手に貸し付けます。

◆平成27年度の実績		平成27年度目標	<参考> 5か年目標
 長期貸付開始農地 (累計貸付農地)	10.6ha (77.0ha)	2.0ha (68.5ha)	80ha (平成30年度末)

■ 長期間の農地貸付の支援を行いました

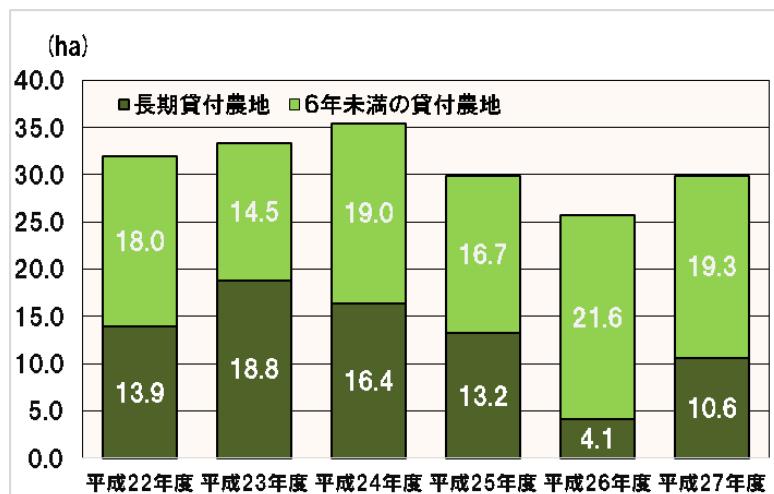
農地の遊休化を防ぐためには、安定的な農業経営が必要です。農地を長期間借りられるようになると今後の農業経営の見通しが立てやすくなり、農業経営の安定化に役立つため、市は6年以上の長期貸付を支援しています。

農家が長期間安定して耕作を行うことで、良好な農景観が維持されます。



【写真】長期貸付した農地（緑区）

【写真】長期貸付した農地（磯子区）



【図】長期貸付面積の推移



・農地を長期で借りりことができ、長期的な作付計画を立てることができますようになりました。

14 様々なニーズに合わせた農園の開設

- 収穫体験から本格的な農作業まで、様々な市民ニーズに合わせた農園の開設支援や整備を進めます。

◆平成27年度の実績		平成27年度目標	<参考> 5か年目標
	様々な市民ニーズに合わせた農園の開設	4.6ha	5.1ha
	収穫体験農園の開設支援	1.0ha	2.5ha
	市民農園の開設支援	2.2ha	1.2ha
	農園付公園の整備	1.4ha (2か所)	1.4ha (2か所)
			25.8ha
			12.5ha
			6.0ha
			7.3ha

■ 収穫体験農園の開設支援

ナシ、ブドウなどの果樹園の整備支援を行い、農家が栽培した旬の果物を収穫体験できる農園が増えました。

農園開設整備の支援		
神奈川区	1か所	0.08ha
旭区	2か所	0.17ha
港北区	1か所	0.09ha
緑区	1か所	0.10ha
都筑区	2か所	0.06ha
戸塚区	1か所	0.23ha
泉区	3か所	0.29ha

農園の内訳	
ブドウ	4か所
ナシ	4か所
キウイ	1か所
ブルーベリー	2か所
ミカン	2か所

果樹苗木育成の支援	
4件	0.98ha

※重複か所があるため、内訳と合計は一致しません。

※四捨五入の関係により、面積の合計は1.0haと一致しません。

※市内の収穫体験農園：30園
(平成28年3月末時点)



- ・おいしいね！とお客様に喜んでいただけるよういいものを作るため、樹の手入れなどの栽培管理を頑張っています。



【写真】開設を支援した収穫体験農園
(ミカン／泉区上飯田町)

3 事業・取組の実績

(2) 事業・取組の実績 ー イ 市民が身近に農を感じる場をつくる

■ 市民農園の開設支援

土地所有者が農園を開設するための支援を行いました。

- ・特区農園…区画貸しタイプの市民農園
- ・環境学習農園…児童・生徒などを対象に農家が指導を行う農園

区	特区農園	環境学習農園	計
旭	0.34ha	—	0.34ha
磯子	0.06ha	—	0.06ha
港北	0.22ha	—	0.22ha
緑	0.11ha	—	0.11ha
青葉	0.41ha	—	0.41ha
都筑	0.07ha	—	0.07ha
戸塚	0.49ha	0.05ha	0.54ha
泉	0.46ha	—	0.46ha
計	2.17ha	0.05ha	2.22ha

※四捨五入のため、内訳と合計は一致しません



【写真】特区農園（青葉区）



【写真】環境学習農園（戸塚区）

※市内の市民農園

37.7ha / 294か所(平成28年3月末時点)

[参考：その他の市民利用型農園 3.7ha / 7か所]



農園利用者の声

- ・生徒に直接作物の栽培教育をすることで大変役立ちました。
(環境学習農園を利用している小学校)
- ・身近な場所で作物の栽培を体験できてよかったです。(特区農園利用者)

■ 農園付公園の整備

2か所(1.4ha)の農園付公園の整備を完了し、平成28年4月に開園しました。

区	公園名	面積
都筑	大棚杉の森ふれあい公園	1.0ha
戸塚	ハマヤク農園	0.4ha

※市内の農園付公園

3.2ha / 6か所 (平成28年3月末時点)



【写真】大棚杉の森ふれあい公園
(都筑区)



【写真】ハマヤク農園
(戸塚区)



農園付公園の利用者の声

- ・夏は暑くてとても大変でしたが、夏野菜はおいしくて感激しました。
- ・大変楽しい菜園生活をさせていただき、心身共に健康になれました。
- ・皆様に教えてもらったり、手伝ってもらいながら収穫を楽しんでいます。
- ・お陰様で楽しく、夫婦共々菜園通いをしています。食卓を新鮮な野菜がいろいろ豊かにしてくれています。感謝します。

15 市民が農を楽しみ支援する取組の推進

- 市民と農家を結ぶ交流拠点である横浜ふるさと村や恵みの里を中心に、市民が農と触れ合う機会を提供します。
- 農家と地域住民の協働により、連携して地域の農環境の保全を図る取組を支援します。

◆平成 27 年度の実績			平成 27 年度 目標	<参考> 5か年目標
	農体験教室などの実施 (横浜ふるさと村・恵みの里)	89回	100回	500回
	農ある横浜・あぐりツアーの実施	3回	4回	20回
	農のある地域づくり協定の新規締結	2件	2件	4件
	農体験学習講座の開催	5回	5回	25回

■ 農体験教室などの実施に対して支援しました

横浜ふるさと村や恵みの里において、農家団体が実施した農体験教室等に対して支援しました。

〈横浜ふるさと村、恵みの里の開催実績〉

場所	回数	詳細
舞岡ふるさと村	16回	トウモロコシ・ジャガイモ収穫体験、農業イベント開催等
田奈恵みの里	20回	米作り教室、農産加工教室、サツマイモ堀り等
新治恵みの里	26回	米・大麦・小麦作り教室、農業イベント開催等
都岡地区恵みの里	19回	もち米、小麦・サツマイモ作り教室等
柴シーサイド恵みの里	8回	ミカン狩り、ジャガイモ収穫体験等
合計	89回	



【写真】みかん狩り
(恵みの里の収穫体験
/金沢区柴町)



【写真】トウモロコシもぎ取り
(ふるさと村の収穫体験
/戸塚区舞岡町)



【写真】サツマイモ料理教室
(恵みの里の農体験教室
/緑区新治町)

3 事業・取組の実績

(2) 事業・取組の実績 ー イ 市民が身近に農を感じる場をつくる

■ 農ある横浜あぐりツアーを開催しました

市民に農業専用地区などの市内の農畜産物の生産現場や直売所の見学を行うことで、市内の農業を身近に感じるだけでなく、農業に対する理解も深めていただきました。

<あぐりツアー開催実績>

場所	時期	詳細
青葉区	平成 27 年 9 月	寺家ふるさと村の見学、浜なしの話・収穫体験
保土ヶ谷区	平成 27 年 11 月	苅部大根の話と収穫体験、直売所見学
都筑区	平成 28 年 3 月	野菜の栽培施設の見学、イチゴの収穫体験



参加者の声

- ・自然豊かな場所で話を聞きながら散策できて楽しかった。



【写真】農地の見学と農家の話
(保土ヶ谷区)



【写真】浜なしの収穫体験
(青葉区)

■ 市民と農家の協働による「農のある地域づくり協定」を締結しました

農家と地域住民が協働で地域農業を維持・保全する活動に対して支援を行いました。

<27年度新規協定一覧協定一覧>

区・町名	支援内容
神奈川区三枚町	援農、農産加工活動ほか
戸塚区舞岡町	援農、地域交流活動ほか



活動に参加した住民の声

- ・農家の作業を実体験し、農家がどんなことで苦労しているのかが分かりました。



【写真】トマトの管理作業
(神奈川区三枚町)

■ 家族で学ぶ農体験講座を開催しました

小学生が家族と一緒に作物の植え付けから収穫までを体験する連続講座を環境活動支援センター（保土ヶ谷区）内の畑で開催しました。農作業を通して、作物の生育が天候に左右されることや除草作業の大変さを体感していただき、農業の大切さを知っていました。



参加者の声

- ・ラッカセイ堀りがおもしろかった。
- ・草取りは大変だけど畑がきれいになっていくのが気持ちよかったです。
- ・こんなに手間がかかるとは思わなかつた。これからは大切に食べます。



【写真】サツマイモ苗植付



【写真】ラッカセイの収穫

16 地産地消にふれる機会の拡大

- 地域でとれた農畜産物などを販売する直売所の整備等の支援を実施するとともに、市民が楽しみながら農畜産物を購入できる青空市の運営を支援します。
- 市内の植木農家や花き農家が生産した苗木や花苗を、市民への配布や、公共施設や農地の縁辺部等への植栽に活用します。
- 地産地消に関する情報誌・パンフレットの発行や、イベントの開催などによる情報発信・PRを実施します。

◆平成27年度の実績			平成27年度目標	<参考> 5か年目標
	直売所等の支援 青空市の運営支援	11件 5件	10件 5件	52件 25件
	緑化用植物の生産・配付	26,108本 (171件)	24,500本	125,000本
	情報発信・PR活動	推進	推進	推進

■ 直売所、加工所の備品導入へ支援を行いました

直売所等を支援することによって、市民がより身近に新鮮な農畜産物を購入できる機会を提供することができました。また、青空市のイベント開催を支援し、市民が農家と交流できる機会を提供することができました。

直売所等の支援	
旭区	1件
港北区	2件
緑区	3件
都筑区	1件
戸塚区	3件
泉区	1件
合計	11件



【写真】備品導入を支援した直売所
(「ハマッ子」直売所みなみ店/泉区)



【写真】運営を支援している青空市
(横浜中部地区市民朝市/保土ヶ谷区)

青空市の運営支援

西区	1件	みなとみらい農家朝市（高島中央公園）
保土ヶ谷区	1件	横浜中部地区市民朝市（保土ヶ谷公園ミニ運動場）
緑区	2件	長津田駅前直売所（横浜農協長津田支店前） 北八朔日曜朝市直売会（北八朔上自治会館前広場）
戸塚区	1件	東戸塚市民朝市（東戸塚駅西口セントラルフィットネスクラブ東戸塚第1駐車場）
合計	5件	

3 事業・取組の実績

(2) 事業・取組の実績 ー イ 市民が身近に農を感じる場をつくる

■ 市内産の苗木・花苗をPRしました

市内産の苗木・花苗のイベントでの市民配布や公共緑化や、区役所等での展示を通じて、市内産植木や草花に親しめる機会を創出するとともに、多様な横浜の農をPRしました。



【写真】市内産苗木の配布
(三ツ池公園/鶴見区)



【写真】花苗寄せ植え体験
(クイーンズスクエア横浜/西区)



【写真】花苗の配布・展示
(港北区役所/港北区)

■ 情報発信・PR

市民が農を感じるための取組として、「はまふうどナビ」等の情報誌やイベントによる情報発信・PRを行いました。11月の地産地消月間には、みなとみらい地区で「よこはま食と農の祭典 2015」を開催しました。生産者や企業等と連携し、ステージイベントや市内産農産物の直売、花の寄せ植え体験等を通じて、横浜の“農”の魅力に触れていただきました。

はまふうどナビ	
第37号	とれたてホクホク新じゃが特集
第38号	黄金色に輝く田園風景 横浜の米特集
第39号	はまふうどナベ特集 (市内産の野菜を用いた鍋)
第40号	畠とつながる横浜生まれのいいもの特集

よこはま食と農の祭典 2015		
	クイーンズスクエア	クイーンズパーク
ステージ	こども『エコ活。』大作戦！2015 結果発表会 はま菜ちゃんクイズ&美味しい食べ方レッスン 「濱のグルメコンテストラリー」表彰式 生産者が語る横浜農場の魅力 横浜市食育フォーラム講演会 出前講座「横浜の農を知ろう！」	市内生産者による直売 地産地消ビジネスコーナー 福島県産品の販売 中央卸売市場 PR コーナー よこはま花の寄せ植え教室 トラクター展示
	企業・大学等と連携した取組の紹介 等	



【写真】はまふうどナビ



【写真】「よこはま食と農の祭典 2015」(クイーンズスクエア横浜/西区)



17 地産地消を広げる人材の育成

- 地産地消を広げるはまふうどコンシェルジュを育成するとともに、活動を支援します。
- 地産地消に関するフォーラムを、市民・企業等と連携して開催します。

◆平成 27 年度の実績			平成 27 年度 目標	<参考> 5か年目標
	はまふうどコンシェルジュの活動支援	22 件	20 件	100 件
	フォーラムの開催	1 回	1 回	5 回

■ はまふうどコンシェルジュの活動支援を行いました

地産地消を広げる人材として、はまふうどコンシェルジュを育成するとともに、コンシェルジュが開催するマルシェや市民向けバスツアーなどの活動支援を行っています。

平成 27 年度は奨励事業 19 件・補助事業 3 件の計 22 件の活動支援を行いました。

はまふうどコンシェルジュの活動支援			
【奨励事業】19 件		【補助事業】3 件	
マルシェの開催	9 件	講演会の開催と印刷物の発行	1 件
農作業体験教室の開催（単日）	4 件	市民向けイベントの開催	1 件
農作業体験教室の開催（期間）	3 件	スープコンテストの開催	1 件
市民向けバスツアーの開催	3 件		

はまふうどコンシェルジュ育成講座

第1回	横浜の「農」と地産地消（市の農業の概要と地産地消の取組についての講義）
第2回	横浜の「農」を味わう（中央卸売市場の見学と横浜野菜を使った調理実習等）
第3回	横浜の「農」を体験する（生産者と一緒に収穫や直売の体験）
第4回	横浜の「農」を巡る（市内の生産現場を見学するバスツアー）
第5回	これからの地産地消（今後の活動などを考えるワークショップを実施）



【写真】マルシェ



【写真】市民向けバスツアー



【写真】講演会

3 事業・取組の実績

(2) 事業・取組の実績 ー イ 市民が身近に農を感じる場をつくる

■ 「横浜・食と農のフォーラム 2016」を実施しました

「新たな地産地消ビジネスから考える、横浜農場の展開」をテーマに、先進的な事例の紹介やトークセッション、交流を通じて、農家・事業者・市民等の連携、協力を促進するとともに、市内産農畜産物の利用拡大を図りました。

開催日時：平成 28 年 2 月 9 日（火）15 時～17 時 30 分

場 所：横浜開港記念会館

来場者数：約 80 人

内容

第1部

①事例紹介

- ・都市型マルシェ “横浜北仲マルシェ”について
株式会社代官山ワークス代表取締役社長 丸山孝明氏
- ・新たな流通システム “SEND” の構築と展開について
プラネットテーブル株式会社代表取締役社長 菊池紳氏
- ・市と連携した農家と飲食店の交流について
NPO法人横浜ガストロノミ協議会理事長 今平茂氏

②トークセッション

- ・事例紹介を行った 3 名と農家によるトークセッション
ファシリテーター 関内イノベーションイニシアティブ株式会社
代表取締役社長 治田友香氏

第2部

- ・交流会



【写真】事例紹介



【写真】トークセッション



【写真】交流会



フォーラム参加者の声

- ・事例紹介が短くまとめられ、内容がよく分かりました。
- ・企業としての転換についてのヒントが多くありました。
- ・農家、料理人、またそれをつなぐ団体の立場の話を聞くことができて興味深かったです。

18 市民や企業等との連携

- 地産地消を広げる「農と企業等との連携」のマッチングを行います。
- 市内の中小企業等を対象とした、地産地消に関するビジネスを創出するための支援を行います。
- 学校給食での市内産農産物の利用促進や食育の推進を図るため、企業等と連携した小学生の料理コンクールやパンフレットの配布などを実施します。

◆平成27年度の実績			平成27年度目標	<参考> 5か年目標
	企業等との連携	8件	5件	50件
	ビジネス創出支援	5件	5件	25件
	学校給食での市内産農産物の利用促進	推進	推進	推進

■ 企業等と連携しました

企業と連携し、市内産農畜産物を使用した新商品の開発やマルシェの開催等を行い、市内産農畜産物のPRを図りました。

連携実績 【連携件数：8件】	
東日本旅客鉄道(株) 横浜支社との連携による市内産トマトソースを使った新商品の企画・PR	6～8月
山崎製パン(株) 横浜第二工場との連携による横濱ビーフを使った新商品の企画・PR	9～10月
(株)そごう・西武 そごう横浜店との連携による市内産リンゴを使った新商品の企画	9～10月
みなとみらい地区ホテル等との連携による食と農の祭典の開催	11月
(株)ミツハシとの連携による市内産米の販売	9月
(株)代官山ワーカス等との連携による「横浜北仲マルシェ」への市内農家の参加	1～3月
(株)横浜赤レンガとの連携によるイベント「ストロベリーフェスティバル」における市内産イチゴの販売	2月
(株)横浜赤レンガとの連携によるイベント「鍋小屋 2016」における市内産春菊・シイタケの使用	2月



【写真】

①JR東日本による新商品 ②山崎製パンによる新商品 ③北仲マルシェでの市内農家の販売ブース
④ストロベリーフェスティバルでの横浜産イチゴの販売

3 事業・取組の実績

(2) 事業・取組の実績 ー イ 市民が身近に農を感じる場をつくる

■ 地産地消のビジネス創出を支援しました

平成 26 年度の育成講座を受講し、補助対象に選定された 5 件の事業化を支援しました。

また、ビジネスプラン策定を支援する育成講座を開催し、平成 28 年度に事業化を支援する 5 件の事業を新たに選定しました。

<平成 27 年度の補助対象事業>

事業名	事業者名	内容
地産地消の店 まごころふあーむ	横山 宜美	こだわって栽培したトマト「サンロード」を使用したオリジナル商品の開発と販売
旅するコンフィチュールギフト商品開発	違 克美	市内産農産物等を使用したコンフィチュール（ジャム）のギフト商品開発
オフィスに届ける サラダランチ	有澤 厚子	市内産の野菜を使用したサラダランチを開発しオフィスにお届け
横浜青みかん商品化 プロジェクト	奥井 奈都美	摘果された青みかんを使用したドレッシングの開発と販売
こどもやさい検定 プロジェクト	和賀 康子	親子で実施できるやさい検定の企画と開発



<平成 28 年度の補助対象予定事業>

事業名	事業者名	内容
サッと炊けるフライパンごはん	東 みちよ	市内産の米を使用した、フライパンで調理できるごはんの開発と販売
腹ペこキッズプロジェクト	大滝 千香子	市内産食材を使用したスポーツをする子ども向けの高栄養メニューの提案と市内産農畜産物を使用したふりかけの開発
生産物直売所を鶴見に作るプロジエクト	阪田 守昭	新規就農者への販路提供とともに、直売所の少ない鶴見区に新鮮野菜と農体験を提供する場づくり
地産地消・食育ワークショップ &ハンドブック	菅 千明	地産地消の食育ワークショップの企画・運営とそれに連動したハンドブックの制作・販売
横浜野菜たっぷりカレー	中尾 真紀子	市内産の野菜を使用したレトルトカレーの開発と販売

■ 学校給食での市内産農産物の利用を促進しました

J A 横浜及び市内の農家等と連携し、11 月の地産地消月間に給食で使用するキャベツとダイコンを市内の小学校・特別支援学校 329 校に届け、野菜サラダとして子どもたちに提供しました。

また、市内の小学生を対象に、市内産キャベツ、コマツナを使用した学校給食のメニューを募集する「はま菜ちゃん料理コンクール」を開催しました。



- 自分が考えたメニューが給食になつたらうれしいです。
- コンクールに参加して、ますます料理が好きになりました。

【写真】はま菜ちゃん料理コンクール
本選

ウ 市民が実感できる緑をつくる

19 民有地における緑化の助成

- 緑の環境をつくり育てる条例や緑化地域制度等に定める基準以上の緑化を行う市民・事業者に対し、緑化費用の一部を助成します。(一般助成)
- 緑の少ない鶴見、神奈川、西、中、南区における公開性や視認性のある緑化に対しては、上限額の引き上げや、維持管理費用の一部などにも助成します。(拡充助成)

◆平成27年度の実績		平成27年度目標	<参考> 5か年目標
 緑化の助成 (うち、拡充助成)	5件 (2件)	13件	65件

■ 屋上・地面緑化の費用の一部を助成しました

今年度は、個人宅のバルコニー、集合住宅の屋上など、一般助成として3件、また拡充助成として公開性のある地面緑化2件、合計5件に対して助成を行いました。

＜区別の実績＞

区名	町名	件数
鶴見	駒岡四丁目 東寺尾北台	2(拡充)
神奈川	神奈川二丁目	1
西	みなとみらい四丁目	1
都筑	早渕二丁目	1



【写真】屋上緑化の事例
(西区みなとみらい四丁目)



制度利用者の声

・助成金を活用したことで、身近な緑を増やすことができました。



【写真】地面緑化の事例
(鶴見区駒岡四丁目)

3 事業・取組の実績

(2) 事業・取組の実績 ー ウ 市民が実感できる緑をつくる

20 建築物緑化保全契約の締結

- 緑の環境をつくり育てる条例や緑化地域制度等に定める基準以上の緑化を行い保全することに対し、建築物所有者等の敷地に対する固定資産税・都市計画税を軽減します。

◆平成 27 年度の実績		平成 27 年度 目標	<参考> 5か年目標
 建築物緑化保全に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結	7件 (約 1.4ha)	制度運用	制度運用

■ 協定を締しました

今年度は、個人宅5件、集合住宅2件の計7件について保全契約を締結し、約1.4haの緑地が10年間保全されることになりました。



【写真】保全契約の事例（個人宅）
(都筑区荏田南二丁目)



【写真】保全契約の事例（集合住宅）
(戸塚区上倉田町)

＜区別の実績＞

区名	町名	件数
南	中里三丁目	1
緑	三保町	1
都筑	荏田南二丁目	1
戸塚	品濃町（2件）	
	上倉田町	3
瀬谷	相沢一丁目	1



- ・生活空間の緑が、市の基準以上の緑化をしていると認定されうれしく思います。

21 名木古木の保存

- 地域住民に古くから町の象徴として親しまれ、故事、来歴等のある樹木を保存すべき樹木として指定します。
- 指定木の維持管理に必要な樹木の診断や治療及びせん定等の維持管理費用の一部を助成します。

◆平成 27 年度の実績		平成 27 年度 目標	<参考> 5か年目標
 名木古木の保存 【新規指定】 【維持管理の助成】		17本 47本	推進 推進

■ 名木古木保存事業

樹齢が概ね 100 年を超える樹木や、故事・来歴のある樹木を名木古木として指定・保存することで、都市の美観風致の維持に寄与しました。

また、名木古木に指定した樹木の診断、治療、せん定等の管理に助成金を交付し、樹木所有者の負担を軽減しました。

＜区別の実績＞

区名	新規指定	維持管理に 対する助成
鶴見	—	4本
神奈川	1本	2本
西	—	1本
中	6本	10本
南	—	4本
港南	—	3本
保土ヶ谷	6本	1本
旭	—	6本
磯子	2本	3本
金沢	—	1本
緑	—	3本
青葉	—	1本
都筑	—	1本
戸塚	1本	1本
栄	—	1本
泉	—	1本
瀬谷	1本	4本
【計】	17本	47本

＜維持管理の助成の内訳＞

診断	治療	管理
1本	5本	41本

※名木古木の指定本数（平成 28 年 3 月末時点）
：995 本



【写真】名木古木指定樹木の事例
(シラカシ/保土ヶ谷区霞台)

3 事業・取組の実績

(2) 事業・取組の実績 ー ウ 市民が実感できる緑をつくる

22 人生記念樹の配布

- 人生の節目の記念に、希望した市民に対し苗木を無料配布します。

◆平成 27 年度の実績		平成 27 年度 目標	<参考> 5か年目標
 苗木の配布	7,865 本	8,000 本	40,000 本

■ 人生の節目を記念して、苗木をプレゼントしました

民有地緑化の普及・啓発を図るため、人生の節目の記念に、希望した苗木を無料で配布しました。

＜申し込み対象となる記念＞

出生、保育園・幼稚園入園、小学校入学、成人（20歳の誕生日）、就職、結婚、金婚（50年）、銀婚（25年）、賀寿（還暦や古希など7種類）、新市民（市外からの転入）、住宅の新築・購入、住宅の増改築

＜配布実績＞

区名	配布本数	区名	配布本数	区名	配布本数
鶴見	395本	保土ヶ谷	369本	青葉	1,107本
神奈川	346本	旭	652本	都筑	481本
西	208本	磯子	396本	戸塚	731本
中	174本	金沢	597本	栄	289本
南	161本	港北	542本	泉	358本
港南	326本	緑	449本	瀬谷	284本
【合計】7, 865本					



利用者の声 • 子どもの誕生記念にいただきました。大事に育てていきます。



【写真】苗木配布の様子（鶴見区役所）



【写真】苗木配布の様子（青葉区役所）

23 公共施設・公有地での緑の創出・管理

- 各区の主要な公共施設について、緑を充実させる取組を推進します。
特に、視認性が高く多くの市民が実感できる緑の創出を重点的に実施します。
- 充実を図った公共施設の緑について、良好に維持管理します。

◆平成 27 年度の実績			平成 27 年度 目標	<参考> 5か年目標
	緑の創出	22 か所	16 か所	58 か所
	創出した緑の維持管理	69 件	推進	推進

■ 市が所管する公共施設・公有地を緑化しました

南区や金沢区の庁舎など、多くの市民が利用する施設等を新たに緑化しました。

また、「横浜みどりアップ計画」により創出した緑を良好に維持するため、各施設において適切な維持管理が行われました。

＜区別実績（創出）＞

区名	施設名	施設数
神奈川	砂田川親水護岸他 2 か所	3
西	さくら通り（MM4号線）他 4 か所	5
中	山下公園通り	1
南	南区総合庁舎他 1 か所	2
港南	横浜藤沢線他 2 か所	3
旭	帷子川今宿南町河川事業用地 他 2 か所	3
金沢	金沢区総合庁舎	1
港北	菊名コミュニティハウス	1
青葉	奈良地区センター	1
都筑	横浜国際プール	1
瀬谷	相沢川水辺広場	1
合計		22



【写真】創出・事例（金沢区総合庁舎）



【写真】維持管理・事例
(くすのき広場／中区)

3 事業・取組の実績

(2) 事業・取組の実績 ー ウ 市民が実感できる緑をつくる

24 公有地化によるシンボル的な緑の創出

- 緑の少ない鶴見、神奈川、西、中、南区などを対象に、多くの市民の目に触れる場所で、緑豊かな公園を整備します。

◆平成 27 年度の実績		平成 27 年度 目標	<参考> 5か年目標
	緑の創出	設計中 1か所	1か所 5か所

■ 土地利用転換の機会を捉えた用地取得

1か所のシンボル的な緑の創出予定地（西区伊勢町/旧県職員住宅：約 4,000m²）において、既存建物の解体設計を行いました。今後、建物を解体し、公園整備を進めていきます。

25 いきいきとした街路樹づくり

- 市民が目にする機会が多く、街並みの美観向上に寄与する街路樹を良好に育成するため、せん定などの維持管理を通常の維持管理に上乗せして実施します。
- 都心臨海部の街路樹や区の代表的な街路樹については、低木の刈込や除草などの管理をより充実させます。

◆平成 27 年度の実績		平成 27 年度 目標	<参考> 5か年目標
	街路樹の計画的なせん定	18 区で推進 (206 路線)	18 区で推進 18 区で推進

■ せん定などの維持管理を実施しました。

街路樹を良好に育成するため、管理樹形図を作成し、樹種や路線の特性を考慮しながら、目標とする樹形とせん定方法をあらかじめ定め、計画的なせん定を実施しました。また、都心臨海部や各区の代表的な街路樹の植樹枠については、低木刈込、草刈や除草などの頻度をあげて行うことにより、より充実した管理を行いました。



【写真】高木せん定（左：中区日本大通り）（中央：港南区上永谷駅前）（右：都筑区茅ヶ崎中央）

26 地域緑のまちづくり

- 地域が主体となり、地域にふさわしい緑を創出する計画をつくり、計画を実現していくための取組を、市民との協働で進めます。

◆平成27年度の実績		平成27年度目標	<参考> 5か年目標
	地域緑化推進事業	26地区 うち新規：4地区	46地区 (新規30地区、 継続16地区)

■ 新たに4地区と協定を締結しました

「緑や花でいっぱいの街をつくりたい」という地域の皆様から、緑化計画の提案を公募し、まちづくりや緑化の専門家による計画づくりの支援を行い、4地区の団体と新たに協定を締結しました。

各地区では、緑化整備や緑の活動が行われ、地域の緑化推進に大きな成果を上げています。

＜平成27年度取組地区一覧＞

地区名	区名	協定締結年度
生麦・新子安地区	鶴見 神奈川	H24
山手地区	中	H23
馬車道地区	中	H23
白根台第九地区	旭	H23
上白根国際地区	旭	H23
名瀬たかの台地区	戸塚	H23
上飯田地区	泉	H23
みなとみらい21 中央地区	西	H24
錦が丘地区	港北	H24
末広地区	鶴見	H24
平楽地区	南	H24
みなとみらい21 新港地区	中	H25
牛久保西地区	都筑	H25

地区名	区名	協定締結年度
北寺尾地区	鶴見	H25
みなとみらい21 横浜駅東口・中央地区	西	H26
湘南桂台地区	栄	H26
洋光台一丁目地区	磯子	H26
六ツ川・永田地区	南	H26
柿の木台地区	青葉	H26
竹山三丁目地区	緑	H26
金沢文庫 すずらん通り地区	金沢	H26
中原三丁目地区	磯子	H26
東本郷地区	緑	H27
霧の里地区	緑	H27
初黄・日ノ出町地区	中	H27
上星川地区	保土ヶ谷	H27
合計		26地区

3 事業・取組の実績

(2) 事業・取組の実績 ー ウ 市民が実感できる緑をつくる

<平成 27 年度取組状況>

各地区では、地域の緑化計画に基づく緑化が進み、その地区ならではの緑のまちづくりが進むとともに、緑をテーマとした地域コミュニティ活動が盛んになりました。

また、工場地帯では、事業所内のビオトープ整備や緑化が進むことで、緑のネットワークが形成されるとともに、生き物調査などの環境活動も盛んになっています。さらに、商業・業務地区では、店先や沿道に花を飾ることで、地区の賑わいづくりが進みました。

さらに今年度は、全地区を対象として、現地見学会、活動報告＆交流会を実施しました。活動報告では、活動5年目を迎えている6地区から、これまでの取組を発表していただきました。



【写真】商業施設の緑化
(みなとみらい21 新港地区/中区)



【写真】沿道の緑化（北寺尾地区/鶴見区）



【写真】沿道の緑化
(洋光台一丁目地区/磯子区)



【写真】講習会の様子
(名瀬たかの台地区/戸塚区)



【写真】バス見学会の様子
(生麦新子安、末広地区/神奈川・鶴見区)



【写真】活動報告 & 交流会の様子
(全地区を対象とした交流の場)



・まちがキレイになったことはもちろん、住民同士が話をするきっかけにもなり、町内の風通しが以前にも増してよくなりました。

27 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出

- 子どもを育む空間である、保育園、幼稚園、小中学校において、多様な緑を創出します。
- 芝生等を良好に維持するとともに、多様な緑化を一層推進するため、維持管理費用の一部を助成します。

◆平成 27 年度の実績			平成 27 年度 目標	<参考> 5か年目標
	緑の創出	32 か所	20 か所	100 か所
	芝生等の維持管理	推進	推進	推進

■ 緑の創出

校庭・園庭の芝生化に加え、ビオトープや花壇、樹木による植栽など、子どもたちが多くの時間を過ごす場所で、施設ごとのニーズに合わせた多様な緑が増えました。

区名	市立小学校・ 保育園	民間保育所・ 幼稚園	区名	市立小学校・ 保育園	民間保育所・ 幼稚園
鶴見	—	2 か所	金沢	—	—
神奈川	2 か所	2 か所	港北	—	1 か所
西	—	—	緑	2 か所	—
中	1 か所	—	青葉	1 か所	1 か所
南	5 か所	—	都筑	—	—
港南	1 か所	—	戸塚	—	—
保土ヶ谷	3 か所	1 か所	栄	4 か所	—
旭	—	1 か所	泉	1 か所	—
磯子	1 か所	1 か所	瀬谷	2 か所	—
			【計】	23 か所	9 か所

＜実施内容ごとの内訳＞

校庭・園庭芝生化	ビオトープ	樹木による植栽	花壇など
11 か所	9 か所	10 か所	5 か所

※複数の緑化を実施した施設があるので、か所数の合計は一致しません。

■ 芝生等の維持管理

みどりアップ計画に基づき緑化した芝生や植栽の維持管理について、費用の一部を支援するのと合わせて、芝生の維持管理についての技術講習会と専門家による訪問指導を実施しました。また、ビオトープの整備や維持管理について、専門家による訪問指導を実施しました。

- 費用の一部を支援した箇所数：100 か所以上
- 芝生の維持管理について 研修会：3回 専門家による訪問指導：33 回
- ビオトープの専門家による訪問指導：10 回

3 事業・取組の実績

(2) 事業・取組の実績 ー ウ 市民が実感できる緑をつくる



【写真】〔創出〕生き物が集まるビオトープができました（南区）



【写真】〔創出〕子どもがふれあう緑をつくりました（港北区）



【写真】〔創出〕園庭を芝生化しました（保土ヶ谷区）



【写真】〔管理〕ビオトープアドバイザーによる指導（中区）



【写真】〔管理〕先生・保育士さん向け芝生管理の研修会（都筑区）



【写真】〔管理〕親子で芝生体験教室（日産スタジアム/港北区）



利用者の声

- ・芝生の専門家に直接話を聞いたり質問できてよかったです。
- ・ビオトープに導入する動植物や、授業での活用方法がわかりました。

28 都心臨海部の緑花による賑わいづくり

- みなとみらい 21 地区から山下地区を中心とした都心臨海部で、緑花による魅力・賑わいづくりを進めます。
- いつ訪れても緑や花で彩られた魅力ある街となるように、緑や花を良好に育てます。

◆平成 27 年度の実績		平成 27 年度 目標	<参考> 5か年目標
	都心臨海部の緑花	4 か所	推進
	緑花の維持管理	4 か所	推進

■ 都心臨海部で緑花による賑わいづくりを進めました

みなとみらい 21 地区から山下地区を中心とした4か所で、緑のネットワーク形成を進めました。

実施か所
山下公園（中区）
港の見える丘公園（中区）
横浜公園（中区）
元町公園（西洋館含む）（中区）



【写真】山下公園沈床花壇の
緑花（中区）

【写真】港の見える丘公園の
緑花（中区）

■ 緑や花の維持管理を進めました

緑花の維持管理として、山下公園、港の見える丘公園、グランモール公園、新港中央広場において、花壇の良好な管理を進めました。

実施か所
山下公園（中区）
港の見える丘公園（中区）
新港中央広場（中区）
グランモール公園（西区）



【写真】グランモール公園の
花壇の維持管理（西区）

【写真】新港中央広場の花壇の
維持管理（中区）

3 事業・取組の実績

(2) 事業・取組の実績 ー 工 効果的な広報の展開

工 効果的な広報の展開

29

市民の理解を広げる広報の展開

- 市民の皆さまのご理解とご協力を得ながら横浜みどりアップ計画（計画期間：平成 26-30 年度）を推進するため、様々な媒体を活用しながら、計画や取組実績の広報・PR を進めます。計画を所管する環境創造局と「横浜みどり税」を所管する財政局が連携し、財源（税）と使途（事業）の両面から市民に周知します。
- 「みどりアップ月間」を設定し、集中的な広報を実施します。
- これまでに実施した広報手法について検証し、より効果的に広報を展開していくため、『「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」の広報に関する調査』を実施します。

◆平成 27 年度の実績		平成 27 年度目標	<参考> 5か年目標	
	計画の目的、内容及び進捗状況を実感していただけるよう、多様な手段で広報活動を推進	推進	推進	推進

■ イベントなどによる広報

<イベント出展による PR 活動>

- ・よこはま花と緑のスプリングフェア 2015（平成 27 年 4 月 10 日～4 月 12 日）
- ・環境行動フェスタ 2015（平成 27 年 6 月 27 日）
- ・環境科学研究所施設公開（平成 27 年 8 月 2 日）
- ・子どもアドベンチャー 2015（平成 27 年 8 月 18 日～8 月 19 日）
- ・みどりアップ月間 2015 期間中の各種イベント（平成 27 年 10 月～11 月に多数開催）
- ・野毛山動物園 第 11 回 動物たちの SOS 展（平成 28 年 3 月 13 日）
- ・金沢動物園春まつり（平成 28 年 3 月 19 日）



【写真】よこはま花と緑のスプリングフェア 2015



【写真】環境行動フェスタ 2015



【写真】子どもアドベンチャー 2015

<展示によるPR活動>

- ・グランモール公園内クロスパーティオの期間展示
- ・市内全区役所にPRパネルの掲出
- ・市庁舎市民広間での展示
- ・図書館での企画展示

■ 区役所、他局と連携した横浜みどり税の広報

- ・市連会・区連会での実績説明（環境創造局、各区税務課）
- ・イベントへの共同出展（環境創造局、財政局税務課）
- ・横浜みどり税 PRチラシの配布（財政局税務課）
- ・個人市民税納税通知書、税額決定通知書に案内掲載（財政局税務課）
- ・法人市民税申告書送付時にチラシ同封（財政局税務課）
- ・各区区民祭りでのブース出展（各区税務課）



■ 各種媒体を活用した広報

<広報誌等への掲載>

- ・広報よこはま
(市版はま情報：平成27年4月号、市版特集ページ：平成27年9月号)
(区版：神奈川区版7月号、鶴見区版7月号、瀬谷区版7月号、
港北区版8月号、戸塚区版9月号・3月号、旭区版10月号、
緑区版8~3月号(連載コラム))
- ・季刊誌「みどり」(平成27年春号、秋号)
- ・かんきょう横浜
(平成27年7月号、9月号、平成28年3月号)
- ・よこはま農委だより(平成27年11月号)

【図】広報よこはま
(市版：9月号)



【図】平成26年度の実績
概要リーフレット



【写真】横断幕掲出の様子

<リーフレット・チラシ・報告書>

- ・平成26年度の実績概要リーフレット(140,000部作成)
- ・平成26年度事業報告書

<メディアを活用した広報>

- ・横断幕の掲出
市庁舎、動物園、水再生センター、ウェルカムセンター等に掲出
- ・市営バス、公用車等へのPR用マグネットシートの貼付掲出(約4000枚配布)
(平成24年11月~)
- ・FMヨコハマ「YOKOHAMA My Choice!」での特集
- ・ニッポン放送「ようこそ横浜」での地産地消の取組紹介
- ・横浜みどりアップ計画メールマガジンの発行
(月2回、1日と15日に発行)
- ・ツイッターを活用した広報

<事業実施場所でのPR>

- ・事業実施場所での現地表示



【写真】市民が実感できる緑をつくる
取組での現地表示

3 事業・取組の実績

(2) 事業・取組の実績 ー 工 効果的な広報の展開

■ マスコットキャラクターを活用した広報

市民の皆様に、より横浜みどりアップに親しんでいただけるよう、マスコットキャラクター「横浜みどりアップ葉っぱー」を作成し、平成27年6月の環境行動フェスタ2015でお披露目しました。

その後も各イベントで活用し、より幅広い層に横浜みどりアップ計画をPRしました。また、みどりアップ月間・交通広告のポスター等を、マスコットキャラクターを活用したデザインに刷新し、より市民の目に留まる工夫をしました。

<横浜みどりアップ葉っぱーのプロフィール>

生まれたところ：横浜の森で目覚めた

何者？：森の妖精

年齢：妖精なのでわからない

誕生日：6月20日

体重：88g 身長：64cm

（妖精なので、身長体重は自在に変えることができる。）

性格：普段は天真爛漫で明るいが、水がなくなると元気がなくなる

好きなこと：日向ぼっこ（光合成）

チャームポイント：葉脈

特技：魔法の花で縁を増やす

仲間：色々な生き物と友達

（虫と友達なので、毛虫や青虫にも食べられない）



横浜みどりアップ
葉っぱー



【写真】環境行動フェスタでの横浜みどりアップ葉っぱーのお披露目



【写真】子どもアドベンチャー2015



【写真】キャラクターを活用した交通広告（市営地下鉄横浜駅ホームドア）

■みどりアップ月間

横浜みどりアップ計画と横浜みどり税に対する市民・法人へのPRを推進するとともに、緑の保全・創造に対する市民協働の輪を拡げながら、活動団体、土地所有者等を含めた市民共通理解の促進を図ることを目的として、みどりアップ月間を設置しています。

<概要>

【期間】 毎年10月～11月

【主な内容】

- ・集中的な広報によるPRの強化
鉄道・バスなどの交通広告、苗木配布、クラフト教室、ポスター掲示、各種パンフレット・チラシの発行など
- ・みどりアップ月間のコアイベントの実施
農と緑のふれあい祭り
- ・イベント相互間の連携による相乗効果の発揮
よこはま森の楽校、よこはま食と農の祭典2015、みなとみらい農家朝市収穫祭等



【図】みどりアップ
月間チラシ

<主なイベント実績>

日付	イベント名	内容	開催場所
10月25日(日)	ドングリ博士と行く！ 京浜の森の宝探し	京浜地区にて植樹した緑地の見学、生きもの調査などを実施	京浜地区(鶴見区・神奈川区)
10月25日(日)	みなとみらい農家朝市収穫祭	市内産の野菜・果樹・加工品などの販売	西区 高島中央公園
11月3日(火・祝)	農と緑のふれあい祭り	野菜収穫体験、自然素材の工作教室など、横浜の緑や農業を身近に感じられる様々な催し物を開催 (参加者：約13,000人)	保土ヶ谷区 児童遊園地、環境活動支援センター
11月14日(土)	よこはま食と農の祭典2015	「地産地消」の推進を目的に、横浜の農業に関するクイズ等のステージイベントや地産地消に取り組む企業等によるPR展示、農家による市内産野菜などの販売を実施 (参加者：約4,000人)	西区 みなとみらいクイーンズサークル、クイーンズパーク
11月22日(日)	よこはま森の楽校 ～元気もりもり！横浜の森～	森の魅力や役割を伝えるみどりに親しむワークショップを市内の大学生などが実施 (参加者：約3,000人)	西区 みなとみらいクイーンズサークル、クイーンズパーク
11月28日(土)	みどりアップ健康ウォーキング 「朝日を感じて旭ウォーキング」	植物など自然に関するレクチャーを受け、市の豊かな自然を楽しみながらのウォーキング	旭区 市沢ふれあいの樹林、鶴ヶ峰ふれあいの樹林等



【写真】よこはま森の楽校



【写真】農と緑のふれあい祭り



【写真】みどりアップ健康ウォーキング

3 事業・取組の実績

(2) 事業・取組の実績 一 工 効果的な広報の展開

■ 交通広告を活用した広報

特に若年層を中心により幅広い層に取組を PR するため、みどりアップ月間に合わせ 9 月～11 月にかけて集中的に交通広告を活用した広報を実施しました。

<掲出実績>

市営地下鉄

- ・ブルーラインはまりん号貸切車内ポスター（平成 27 年 10 月 13 日～10 月 26 日）
- ・ブルーライン横浜駅・戸塚駅ホームドア（平成 27 年 10 月 28 日～11 月 10 日）
- ・ブルーライン LED 広告（平成 27 年 10 月 1 日～11 月 30 日）
- ・グリーンライングリーンビジョン映像放映（平成 27 年 10 月 2 日～11 月 26 日）

市営バス

- ・パートラッピングバス（平成 27 年 9 月 1 日～11 月 30 日）
- ・バス車内ポスター(額面広告)（平成 27 年 9 月 29 日～12 月 1 日）

京浜急行

- ・窓上ポスター（平成 27 年 11 月 1 日～11 月 30 日）

相模鉄道

- ・中吊りポスター（平成 27 年 9 月 28 日～10 月 28 日）

みなとみらい線

- ・駅貼りポスター（平成 27 年 11 月）

シーサイドライン

- ・駅貼りポスター（平成 27 年 10 月、11 月）



【写真】パートラッピングバス



【写真】はまりん号貸切車内ポスター



【写真】グリーンビジョン

■ プロモーションビデオの制作

取組の更なる周知を目的にプロモーションビデオを作成し、各区役所・市立学校等へ配布しました。

また、YouTube の横浜市公式アカウント「@CityOfYokohama」でも動画を公開しました。



【図】プロモーションビデオ

■ 「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」の広報に関する調査の実施

実施した広報手法について検証し、より効果的に広報を展開していくため、『「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」の広報に関する調査』を実施しました。

(1) 調査の概要

目的： 「横浜みどりアップ計画」及び「横浜みどり税」を市民の皆様に知っていただくための広報の方法や、市民の皆様の緑の取組への関心を検証し、今後の取組及びその広報を検討するために実施。

調査の対象： 市民 5,000 人（住民基本台帳から無作為に抽出した満 20 歳以上の市民）

実施期間：発送日：平成 27 年 11 月 27 日（金）

回答期限：平成 27 年 12 月 18 日（金）

回収数等： 1,541 票（回収率 30.8%）

設問： 「横浜みどりアップ計画を知っているか」「横浜みどり税を知っているか」「何で知ったか」「市の情報を得る手段」など 10 間

(2) 主な調査結果

① 「横浜みどりアップ計画を知っているか」

「取組内容を知っている」6.0%、「計画があることを知っている」13.8%、「名称を見たことや聞いたことがある」22.7%、合わせて 42.5%。

② 「横浜みどり税を知っているか」

「税の目的や税額を知っている」10.4%、「税があることを知っている」27.3%、「名称を見たことや聞いたことがある」9.3%、合わせて 47.0%。

③ 「何で知ったか」

- 「広報よこはま等の広報紙」が 50.2%。
- 「市からの税金の通知等」が 38.4%。

④ 「市の情報を得る手段」

- 「広報よこはま等の広報紙」が 72.2%。
- 「自治会・町内会の回覧」が 41.5%。
- 30 代以降は「広報よこはま等の広報紙」、「自治会・町内会の回覧」で市の情報を得る割合が高い
- 20 代は「電車及び駅の広告」で市の情報を得る傾向が強い。

(3) 今後の対応

調査結果を踏まえ、引き続き、「広報よこはま等の広報紙」・「自治会・町内会の回覧」等での情報提供を進めること、マスコットキャラクターやプロモーションビデオ、交通広告を活用することなど、より積極的に取り組んでいきます。

本調査については、28 年度以降も毎年度実施します。

3 事業・取組の実績

(2) 事業・取組の実績 ー 工 効果的な広報の展開



(3) 事業・取組の実績一覧（実績累計）

施策方針/事業・取組		単位	H26 実績	H27 実績	H28 実績	H29 実績	H30 実績	実績累計 (2カ年)	5か年 目標	
取組の柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む										
施策1 樹林地の確実な保全の推進										
事業①緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り										
1	緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り	緑地保全制度による規指定面積	ha	101.7	102.5	-	-	204.2	500	
		買取見込面積	ha	18.2	22.9	-	-	41.1	108	
施策2：良好な森を育成する取組の推進										
事業②生物多様性・安全性に配慮した森づくり										
2	森づくりガイドライン等を活用した森の育成	ガイドライン等を活用した維持管理	-	推進	推進				推進	
		(樹林地)	か所	109	121	-	-	230	-	
		(公園)	か所	11	14	-	-	25	-	
		保全管理計画の策定：(樹林地)	か所	3	3	-	-	6	15	
		：(公園)	か所	5	3	-	-	8	10	
3	指定された樹林地における維持管理の支援	樹林地維持管理助成	件	132	103	-	-	235	650	
4	生物多様性に配慮した防災性・安全性の向上	法面の整備	か所	1 (施工中)	3 (整備) 2 (施工中)	-	-	3 (整備) 2 (施工中)	10	
5	間伐材の有効利用	チッパーの貸出し	回	20	11	-	-	31	推進	
事業③森を育む人材の育成										
6	森づくりを担う人材の育成	森づくり活動団体(個人)の育成：研修の実施	回	16	14	-	-	-	30	
		森づくりボランティアへの情報発信、広報、PRの充実：ニュースレターの発行	回	4	4	-	-	-	8	
7	森づくり活動団体への支援	(樹林地)	団体	22	23	-	-	45	延べ50	
		(公園)	団体	7	9	-	-	-	16	
施策3：森と市民とをつなげる取組の推進										
事業④市民が森に関わるきっかけづくり										
8	森の楽しみづくり	イベント実施及び広報活動：イベント等の実施	回	107	132	-	-	-	239	
9	森に関する情報発信	市民の森・ふれあいの樹林ガイドマップ作成	地域	3	2	-	-	-	5	
		ウェルカムセンター(5館)の運営	-	推進	推進	-	-	-	推進	

3 事業・取組の実績

(1) 事業・取組の実績一覧（実績累計）

施策方針/事業・取組			単位	H26 実績	H27 実績	H28 実績	H29 実績	H30 実績	実績累計 (2ヵ年)	5ヵ年 目標	
取組の柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる											
施策1 農に親しむ取組の推進											
事業①良好な農景観の保全											
10	水田の保全	水田保全承認面積	ha	119.7	120.1	-	-	-	120.1	125	
		水源確保施設整備	か所	1	1	-	-	-	2	10	
11	特定農業用施設保全契約の締結	契約の締結	件	12	14	-	-	-	26	制度運用	
		m2	1,348	2,065	-	-	-	-			
12	農景観を良好に維持する取組の支援	良好に維持されている農地の面積	ha	704.3	718.0	-	-	-	718.0	680	
		田園景観保全水路整備	地区	1	2	-	-	-	3	5	
		共同利用設備の整備	件	2	1	-	-	-	3	25	
13	多様な主体による農地の利用促進	長期貸付開始農地	ha	4.1	10.6	-	-	-	14.7	80	
		(累計貸付農地)	ha	66.4	77.0	-	-	-	77.0		
事業②農とふれあう場づくり											
14	様々なニーズに合わせた農園の開設	様々な市民ニーズに合わせた農園の開設	ha	5.7	4.6	-	-	-	10.3	25.8	
		収穫体験農園の開設支援	ha	1.5	1.0	-	-	-	2.5	12.5	
		市民農園の開設支援	ha	2.8	2.2	-	-	-	5.0	6.0	
		農園付公園の整備	ha	1.4	1.4	-	-	-	2.8	7.3	
15	市民が農を楽しみ支援する取組の推進	農体験教室などの実施	回	94	89	-	-	-	183	500	
		あぐりツアーの開催	回	3	3	-	-	-	6	20	
		農ある地域づくり協定実施件数	件	-	2	-	-	-	2	4	
		農体験講座	回	5	5	-	-	-	10	25	
施策2 地産地消の推進											
事業③身近に感じる地産地消の推進											
16	地産地消にふれる機会の拡大	直売所等の支援	件	4	11	-	-	-	15	52	
		青空市運営支援	件	4	5	-	-	-	9	25	
		緑化用植物の生産・配布	本	27,533	26,108	-	-	-	53,641	125,000	
		情報発信・PR活動	-	推進	推進	-	-	-		推進	
17	地産地消を広げる人材の育成	はまふうどコンシェルジュの活動支援	件	14	22	-	-	-	36	100	
		フォーラムの開催	回	1	1	-	-	-	2	5	
事業④市民や企業と連携した地産地消の展開											
18	市民や企業等との連携	企業等との連携	件	5	8	-	-	-	13	50	
		ビジネス創出支援	件	推進	5	-	-	-	5	25	
		学校給食での市内産農産物の利用促進	-	推進	推進	-	-	-	推進	推進	

3 事業・取組の実績
(5) 事業・取組の実績一覧（実績累計）

施策方針/事業・取組			単位	H26 実績	H27 実績	H28 実績	H29 実績	H30 実績	実績累計 (2カ年)	5か年 目標	
取組の柱3 市民が実感できる緑をつくる											
施策1 市民が実感できる緑を創出する取組の推進											
事業①民有地での緑の創出事業											
19	民有地における緑化の助成	緑化の助成	件	5	5	-	-	-	10	65	
20	建築物緑化保全契約の締結	緑地保全契約締結	件	5	7	-	-	-	12	制度運用	
			ha	約2.4	約1.4	-	-	-			
21	名木古木の保存	新規指定	本	19	17	-	-	-	36	推進	
		維持管理の助成	本	51	47	-	-	-	98		
22	人生記念樹の配布	苗木の配布	本	7,752	7,865	-	-	-	15,617	40,000	
②公共施設・公有地での緑の創出事業											
23	公共施設・公有地での緑の創出・管理	緑の創出	か所	16	22	-	-	-	38	58	
		創出した緑の維持管理	件	95	69	-	-	-	164	推進	
24	公有地化によるシンボル的な緑の創出	事業推進	か所	1 (用地取得)	1 (設計中)	-	-	-	1 (設計中)	5	
25	いきいきとした街路樹づくり	18区で推進 (路線)	-	推進 (160)	推進 (206)	-	-	-	推進	18区で推進	
施策2 緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進											
事業③市民協働による緑のまちづくり事業											
26	地域緑のまちづくり (新規地区) (継続地区)	地域緑化推進事業	地区	22	26	-	-	-	26	46	
			地区	6	4	-	-	-	10		
			地区	16	22	-	-	-	16		
事業④子どもを育む空間での緑の創出事業											
27	保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出	緑の創出	か所	50	32	-	-	-	82	100	
		芝生等の維持管理	-	推進	推進	-	-	-	推進	推進	
事業⑤緑や花による魅力・賑わいの創出事業											
28	都心臨海部の緑花による賑わいづくり	都心臨海部の緑花	か所	6	4	-	-	-	10	推進	
		緑化の維持管理	か所	3	4	-	-	-	7	推進	
効果的な広報の展開											
事業①市民の理解を広げる広報の展開											
29	計画の周知や実績報告	計画の目的、内容及び進捗状況を実感していただけるよう、多様な手段で広報活動を推進	-	推進	推進	-	-	-	推進	推進	

3 事業・取組の実績

(1) 事業・取組の実績一覧（実績累計）



(4) 事業・取組の実績一覧（事業費累計）

【事業費欄の見方】

上段：事業費

下段：うち横浜みどり税

※1：平成 28 年 4 月 30 日時点の数値

(単位：百万円)

施策方針/事業・取組	平成 26 年度 決算額	平成 27 年度 決算見込額 ※1	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	累計 (2 カ年)	5 か年 事業費
取組の柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む							
施策 1 樹林地の確実な保全の推進							
事業① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り	5,878 677	6,331 1,143	- -	- -	- -	12,209 1,820	32,494 3,556
1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り	5,878 677	6,331 1,143	- -	- -	- -	12,209 1,820	32,494 3,556
施策 2：良好な森を育成する取組の推進							
事業② 生物多様性・安全性に配慮した森づくり	554 412	614 418	- -	- -	- -	1,168 830	3,745 2,963
2 森づくりガイドライン等を活用した森の育成	392 251	442 292	- -	- -	- -	833 543	2,100 1,323
3 指定された樹林地における維持管理の支援	89 89	76 76	- -	- -	- -	165 165	600 600
4 生物多様性に配慮した防災性・安全性の向上	68 68	94 49	- -	- -	- -	162 117	1,000 1,000
5 間伐材の有効利用	5 4	3 2	- -	- -	- -	7 6	45 40
事業③ 森を育む人材の育成	12 12	12 12	- -	- -	- -	24 24	69 69
6 森づくりを担う人材の育成	9 9	6 6	- -	- -	- -	15 15	41 41
7 森づくり活動団体への支援	3 3	6 6	- -	- -	- -	9 9	28 28
施策 3：森と市民とをつなげる取組の推進							
事業④ 市民が森に関わるきっかけづくり	54 17	59 21	- -	- -	- -	113 38	330 130
8 森の楽しみづくり	14 14	18 18	- -	- -	- -	31 31	100 100
9 森に関する情報発信	40 3	42 3	- -	- -	- -	82 7	230 30
取組の柱 1 合計	6,498 1,118	7,016 1,594	- -	- -	- -	13,514 2,712	36,639 6,719

※ 端数調整により、合計値は一致しないことがあります。

3 事業・取組の実績

(4) 事業・取組の実績一覧（事業費累計）

【事業費欄の見方】

上段：事業費

下段：うち横浜みどり税

※1：平成28年4月30日時点の数値

(単位：百万円)

施策方針/事業・取組		平成26年度 決算額	平成27年度 決算見込額 ※1	平成28年度	平成29年度	平成30年度	累計 (2ヵ年)	5ヵ年 事業費
取組の柱2 市民が身边に農を感じる場をつくる								
施策1 農に親しむ取組の推進								
事業① 良好な農景観の保全		147 75	164 83	- -	- -	- -	311 157	1,087 560
10 水田の保全		49 35	36 34	- -	- -	- -	85 69	343 183
11 特定農業用施設保全契約の締結		1 0	1 0	- -	- -	- -	2 0	5 -
12 農景観を良好に維持する取組の支援		75 17	96 17	- -	- -	- -	171 34	562 200
13 多様な主体による農地の利用促進		23 23	31 31	- -	- -	- -	54 54	177 177
事業② 農とふれあう場づくり		750 354	603 63	- -	- -	- -	1,353 417	2,576 1,101
14 様々なニーズに合わせた農園の開設		739 354	591 63	- -	- -	- -	1,330 417	2,514 1,101
15 市民が農を楽しみ支援する取組の推進		11 0	12 0	- -	- -	- -	23 0	62 -
施策2 地産地消の推進								
事業③ 身近に感じる地産地消の推進		28 0	36 0	- -	- -	- -	65 0	257 -
16 地産地消にふれる機会の拡大		28 0	36 0	- -	- -	- -	65 0	257 -
事業④ 市民や企業と連携した地産地消の展開		3 0	7 0	- -	- -	- -	10 0	65 -
17 地産地消を広げる人材の育成		2 0	3 0	- -	- -	- -	5 0	22 -
18 市民や企業等との連携		1 0	4 0	- -	- -	- -	5 0	43 -
取組の柱2 合計		928 429	810 145	- -	- -	- -	1,739 574	3,985 1,661

※ 各端数調整により、合計値は一致しないことがあります。

3 事業・取組の実績
(4) 事業・取組の実績一覧（事業費累計）

【事業費欄の見方】
上段：事業費
下段：うち横浜みどり税

※1：平成28年4月30日時点の数値

(単位：百万円)

施策方針/事業・取組		平成26年度 決算額	平成27年度 決算見込額 ※1	平成28年度	平成29年度	平成30年度	累計 (2ヵ年)	5ヵ年 事業費
取組の柱3 市民が実感できる緑をつくる								
施策1 市民が実感できる緑を創出する取組の推進								
事業① 民有地での緑の創出		31 18	28 15	- -	- -	- -	59 34	306 245
19	民有地における緑化の助成	2 0	2 1	- -	- -	- -	4 1	148 123
20	建築物緑化保全契約の締結	0 0	0 0	- -	- -	- -	0 0	- -
21	名木古木の保存	19 16	14 11	- -	- -	- -	33 27	109 100
22	人生記念樹の配布	11 3	12 4	- -	- -	- -	23 6	50 22
事業② 公共施設・公有地での緑の創出		776 283	691 491	- -	- -	- -	1,467 774	4,465 1,919
23	公共施設・公有地での緑の創出・管理	213 0	413 213	- -	- -	- -	627 213	1,370 150
24	公有地化によるシンボル的な緑の創出	301 21	1 1	- -	- -	- -	302 22	1,650 324
25	いきいきとした街路樹づくり	262 262	277 277	- -	- -	- -	539 539	1,445 1,445
施策2 緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進								
事業③ 市民協働による緑のまちづくり		196 196	151 151	- -	- -	- -	347 347	931 931
26	地域緑のまちづくり	196 196	151 151	- -	- -	- -	347 347	931 931
事業④ 子どもを育む空間での緑の創出		70 10	64 9	- -	- -	- -	134 19	463 75
27	保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出	70 10	64 9	- -	- -	- -	134 19	463 75
事業⑤ 緑や花による魅力・賑わいの創出		173 146	519 193	- -	- -	- -	692 339	1,620 1,470
28	都心臨海部の緑花による賑わいづくり	173 146	519 193	- -	- -	- -	692 339	1,620 1,470
取組の柱3 合計		1,247 654	1,454 860	- -	- -	- -	2,701 1,513	7,784 4,639

※端数調整により、合計値は一致しないことがあります。

3 事業・取組の実績

(4) 事業・取組の実績一覧（事業費累計）

【事業費欄の見方】

上段：事業費

下段：うち横浜みどり税

※1：平成28年4月30日時点の数値

(単位：百万円)

施策方針/事業・取組	平成26年度 決算額	平成27年度 決算見込額 ※1	平成28年度	平成29年度	平成30年度	累計 (2ヵ年)	5か年 事業費
効果的な広報の展開							
事業① 市民の理解を広げる広報の展開	16 -	17 -	- -	- -	- -	33 -	80 -
29 計画の周知や実績報告	16 -	17 -	- -	- -	- -	33 -	80 -
広報の展開 合計	16 -	17 -	- -	- -	- -	33 -	80 -

横浜みどりアップ計画 事業費総計

(単位：百万円)

平成26年度 決算額	平成27年度 決算見込額 ※1	平成28年度	平成29年度	平成30年度	累計 (2ヵ年)	5か年 事業費
8,689	9,298	-	-	-	17,987	48,488
2,200	2,599	-	-	-	4,800	13,019

※端数調整により、合計値は一致しないことがあります。

4 横浜みどりアップ計画市民推進会議

(1) 横浜みどりアップ計画市民推進会議の概要

横浜みどりアップ計画市民推進会議は、市民参加の組織により、みどりアップ計画の評価及び意見・提案、市民の皆さんへの情報提供等をおこなうことを目的として、平成21年に設置され、平成24年からは条例設置の附属機関に位置付けられました。これまでに全体会議や各種部会の開催に加え、参加市民を公募したオープンフォーラムや現地調査を実施し、市民意見の聴取にも努め、計画の評価、提案を行ってきました。

みどりアップ計画を推進するうえで、市民推進会議のこのような取組は大きな役割を果たしており、平成26年度からのみどりアップ計画についても、継続して活動しています。

【表】委員名簿（50音順・敬称略、平成28年6月1日時点）

氏名	所属部会	区分	備考
相川 健志	・「農を感じる」施策を検討する部会委員 ・広報・見える化部会委員	公募市民	
相原 信行	・「緑をつくる」施策を検討する部会委員	関係団体	横浜市町内会連合会 顧問
東 みちよ	・「森を育む」施策を検討する部会委員 ・広報・見える化部会部会長	公募市民	
池田 信彦	・「緑をつくる」施策を検討する部会委員	関係団体	よこはま緑の推進団体連絡協議会 会長
池邊 このみ	・「緑をつくる」施策を検討する部会部会長	学識経験者	千葉大学大学院 園芸学研究科 教授
大竹 斎子	・「農を感じる」施策を検討する部会委員 ・広報・見える化部会委員	公募市民	
加茂 千津子	・「森を育む」施策を検討する部会委員 ・広報・見える化部会委員	公募市民	
清水 靖枝	・「森を育む」施策を検討する部会委員	関係団体	長屋門公園管理運営委員会 事務局長
進士 五十八	・座長	学識経験者	福井県立大学 学長
関水 金作	・「森を育む」施策を検討する部会委員	関係団体	追分・矢指市民の森愛護会 会長
葛谷 栄一	・副座長 ・「農を感じる」施策を検討する部会部会長	学識経験者	株式会社農林中金総合研究所 客員研究員
長瀬 里佳	・「緑をつくる」施策を検討する部会委員 ・広報・見える化部会委員	公募市民	
野路 幸子	・「農を感じる」施策を検討する部会委員	関係団体	元横浜市中央農業委員会委員
望月 正光	・「森を育む」施策を検討する部会部会長 ・広報・見える化部会委員	学識経験者	関東学院大学 経済学部 教授
矢沢 定則	・「農を感じる」施策を検討する部会委員	関係団体	横浜農業協同組合 常務理事
若林 史郎	・「緑をつくる」施策を検討する部会委員	関係団体	横浜商工会議所 常任参与

(2) 活動実績

ア 全体会議

全体会議、現地調査、部会での議論をもとに「横浜みどりアップ計画の評価・提案」（横浜みどりアップ計画市民推進会議平成27年度報告書）について検討しました。

	開催日	主な討議内容
第22回会議	平成27年 5月1日	・市民推進会議平成26年度報告書（案）について ・横浜みどりアップ計画平成27年度事業内容について ・市民推進会議平成27年度の取組について
第23回会議	平成28年 2月5日	・横浜みどりアップ計画の進捗状況について ・市民推進会議平成27年度報告書について

イ 部会

《施策別専門部会》

横浜みどりアップ計画の事業分野ごとに、取組の内容と進捗状況について意見交換を行い、評価・提案について検討しました。

会議	開催日	主な討議内容
第8回「森を育む」 施策を検討する部会	平成28年 3月8日	・「森を育む」施策の評価・提案について
第8回「農を感じる」 施策を検討する部会	2月25日	・「農を感じる」施策の評価・提案について
第8回「緑をつくる」 施策を検討する部会	3月4日	・「緑をつくる」施策の評価・提案について

《広報・見える化部会》

市民推進会議の広報誌「みどりアップQ」の編集を行いました。

市民の視点から、横浜みどりアップ計画と横浜みどり税を市民の皆さんへわかりやすく伝える方法について検討しました。

また、横浜みどりアップ計画の取組を伝えるための子ども向けイベントを企画し、開催しました。

会議	開催日	主な討議内容
第24回	平成27年 5月20日	・みどりアップQ（第4号）について
第25回	9月4日	・みどりアップQ（第5号）について
第26回	平成28年 1月22日	・みどりアップQ（第6号）について

会議	開催日	主な討議内容
第27回	2月16日	・事業の評価・提案について ・広報・見える化部会開催のイベントについて ・みどりアップQ別冊（子ども版）について
第28回	3月12日	・まちもり探検キッズ（子ども向けイベント）

ウ 現地調査

横浜みどりアップ計画の取組を実感し、現場で活動する方々の声を直接聞くため、現地調査を実施しました。

会議	開催日	主な討議内容
第14回	平成27年 9月7日	<場所> 横浜自然観察の森、自然観察センター、上郷・森の家 <内容> 自然観察センターのレンジャーの方から、ウェルカムセンターの施設や取組について説明を受け、樹林地を歩きながら、小学生向け宿泊体験学習を視察した後、意見交換を行いました。
第15回	11月14日	<場所> 東寺尾ふれあいの樹林、東寺尾一丁目ふれあい公園（鶴見区東寺尾）、地域緑のまちづくり北寺尾地区（鶴見区北寺尾）、みなとみらい21新港地区8街区 <内容> 公園の指定管理者、ボランティアリーダー、地域緑のまちづくりを行う団体の会長から説明を受け、緑地保全制度により保全された樹林地、農園付公園、地域緑のまちづくり、港湾緑地を調査した後、ナビオス横浜で一般参加者の意見交換を行いました。



【写真】現地調査の様子

- ①樹林地/自然観察の森ほか（栄区） ②農園付公園/東寺尾一丁目ふれあい公園（鶴見区）
- ③緑化/みなとみらい21新港地区（中区）

工 広報誌の発行

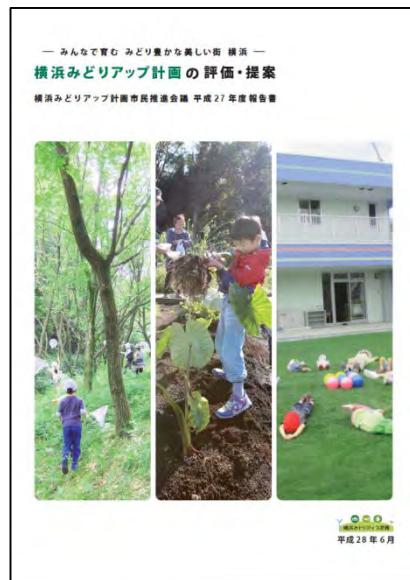
「みどりアップQ」を3回（平成27年7月、11月、平成28年3月）と別冊（子ども版）（平成28年3月）を発行しました。



【図】「みどりアップQ」の表紙

才 報告書の発行

横浜みどりアップ計画市民推進会議平成27年度報告書を発行しました。
(平成28年6月)



【図】報告書の表紙

(3) 評価と提案の概要

※「横浜みどりアップ計画の評価・提案（横浜みどりアップ計画市民推進会議
平成27年度報告書）」より抜粋

計画全体として、柱ごとに数多くの事業が着実に推進されています。

「取組の柱1：市民とともに次世代につなぐ森を育む」については、全体的に目標どおり進んでいます。特にみどりアップ計画の根幹の事業である樹林地の保全は、毎年度の新規指定面積100haという高い目標を掲げる中で、平成26年度に続き目標を達成しており、事業が着実に進んでいることを評価します。

「取組の柱2：市民が身近に農を感じる場をつくる」については、水田保全奨励などはほぼ目標を達成していますが、共同利用設備の整備など、目標を達成できない取組もあります。取組の内容の精査も含め更なる事業の推進に向け努力してください。

「取組の柱3：市民が実感できる緑をつくる」については、民有地における緑化の助成など、一部の取組では目標を下回りましたが、全体的に順調に目標を達成しています。

保育園・幼稚園・小学校での緑の創出については、目標を上回る進捗状況となっています。また、学校のビオトープをつくる際に、子ども達が計画する段階から専門家のアドバイスなどを受けられるようになったことは、大変意義があります。

「効果的な広報の展開」については、マスコットキャラクターやPR用動画の制作など新たな取組も行われ、今後の有効な活用に期待します。

また、みどりアップ計画の実績を、全国に先駆けた取組として国内外にも広くPRしていく必要があります。その際、横浜市の特別緑地保全地区の指定面積が、「平成26年度は全国の約7割を占める」など、インパクトのある表現で広報する工夫も必要です。

みどりアップ計画は、関係する市民や団体、事業分野が多岐にわたるので、取組や市民理解を更に進めるため、行政の縦割りにとらわれない推進が求められます。

平成28年度は、みどりアップ計画の5か年の折り返しの年でもあり、計画達成に向けて着実に取組が推進されることを期待します。



5 各区の実績



平成27年度の実績を、区ごとにまとめます。

なお、制度検討や、市域全体からひろく参加者を募ったイベントや講座など、
全市的に効果が及ぶものは、各区の実績には含めません。

(1) 鶴見区	5- 2
(2) 神奈川区	5- 6
(3) 西区	5-12
(4) 中区	5-16
(5) 南区	5-20
(6) 港南区	5-24
(7) 保土ヶ谷区	5-28
(8) 旭区	5-34
(9) 磯子区	5-40
(10) 金沢区	5-46
(11) 港北区	5-52
(12) 緑区	5-58
(13) 青葉区	5-64
(14) 都筑区	5-70
(15) 戸塚区	5-76
(16) 柴区	5-82
(17) 泉区	5-88
(18) 濱谷区	5-94



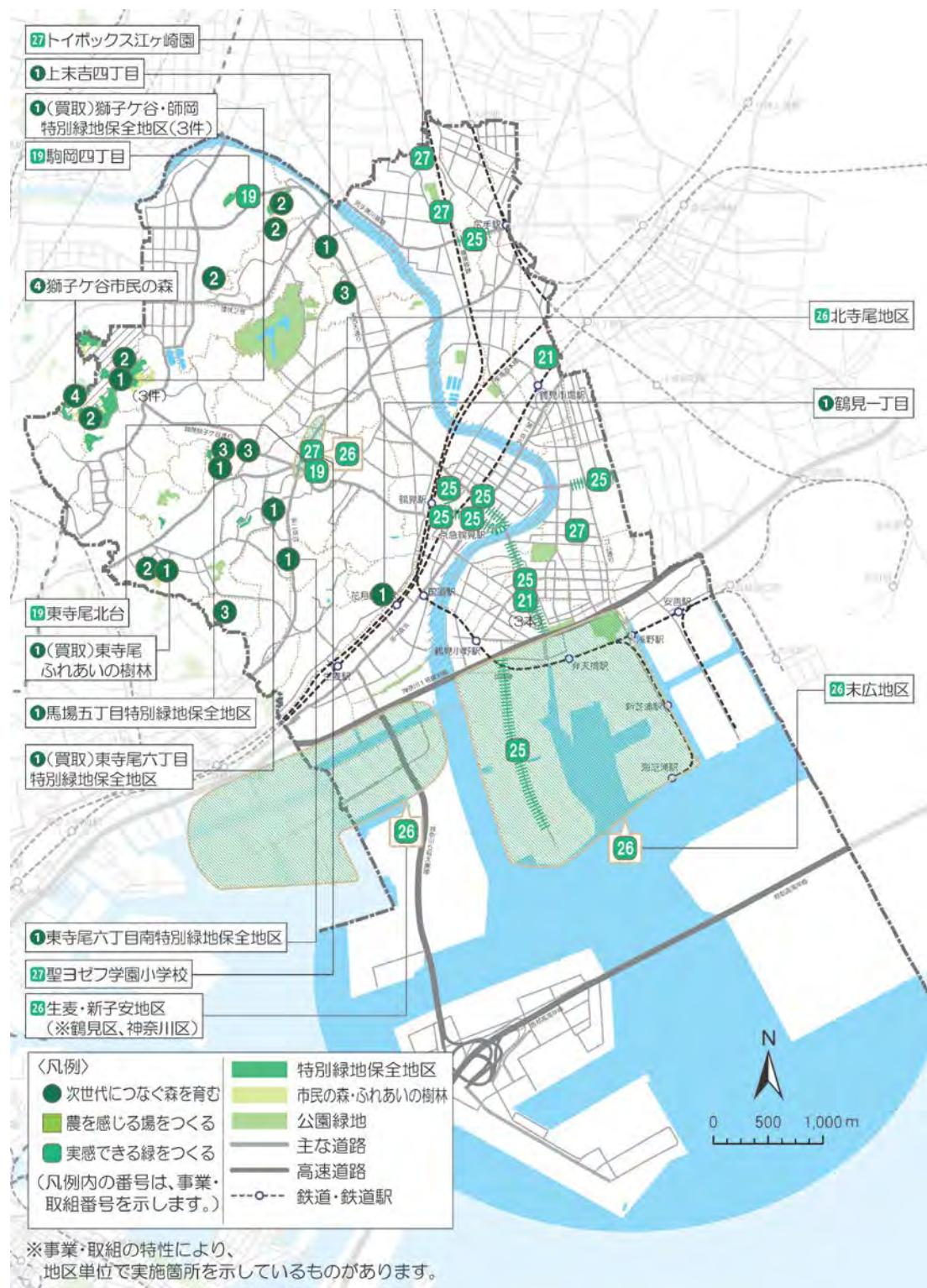
5 各区の実績

(1) 鶴見区

(1) 鶴見区

平成 27 年度事業・取組実施箇所図

- 平成 27 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- 凡例内の番号は、P5-3～P5-4 の「平成 27 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



平成 27 年度事業・取組実施状況

- ・平成 27 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P5-2 の「平成 27 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。



市民とともに次世代につなぐ森を育む



<樹林地の確実な保全の推進>

① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■緑地保全制度による新規指定等

- ・特別緑地保全地区 : 0.7ha

[実施箇所] 馬場五丁目地区、東寺尾六丁目南地区

- ・緑地保存地区 : 0.1ha

[実施箇所] 上末吉四丁目

- ・地区計画緑地 : 0.3ha

[実施箇所] 鶴見一丁目地区計画

■土地所有者の不測の事態等による土地の買取り

- ・特別緑地保全地区、近郊緑地特別保全地区 : 2地区

[実施箇所] 東寺尾六丁目地区、獅子ケ谷・師岡地区

- ・市民の森、ふれあいの樹林等 : 1 地区

[実施箇所] 東寺尾ふれあいの樹林

<良好な森を育成する取組の推進>

② 森づくりガイドライン等を活用した森の育成

■森づくりガイドライン等を活用した維持管理

- ・樹林地 : 6か所

[実施箇所] 駒岡・梶山特別緑地保全地区、獅子ケ谷・師岡特別緑地保全地区、駒岡中郷市民の森、獅子ケ谷市民の森、かぶと塚ふれあいの樹林、東寺尾ふれあいの樹林

③ 指定された樹林地における維持管理の支援

- ・緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成 : 4 件

[実施箇所] 上末吉一丁目、北寺尾五丁目、馬場五丁目、東寺尾三丁目

④ 生物多様性に配慮した防災性・安全性の向上

- ・法面の整備 : 1 か所

[実施箇所] 獅子ケ谷市民の森

5 各区の実績

(1) 鶴見区



市民が実感できる緑をつくる



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

19

民有地における緑化の助成

- ・緑化の助成：2件

[実施箇所] 駒岡四丁目、東寺尾北台

21

名木古木の保存

- ・名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：4本

[実施箇所] 仲通（3本）、市場上町

22

人生記念樹の配布

- ・人生記念樹の配布：395本

25

いきいきとした街路樹づくり

- ・街路樹の計画的なせん定：10路線

<緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進>

26

地域緑のまちづくり

- ・地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進：3地区

[実施箇所] 生麦・新子安地区（鶴見区・神奈川区）、末広地区、北寺尾地区

27

保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出

- ・緑の創出：2か所

[実施箇所] 聖ヨゼフ学園小学校、トイボックス江ヶ崎園

- ・芝生等の維持管理：2か所

[実施箇所] 潮田小学校、新鶴見小学校

平成 27 年度事業・取組実施写真

・平成 27 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。



市民とともに次世代につなぐ森を育む

1



緑地保全制度による新規指定
(特別緑地保全地区/東寺尾六丁目南地区)

2



森づくりガイドライン等を活用した維持管理
(獅子ケ谷市民の森)



市民が実感できる緑をつくる

19



民有地における緑化の助成
(地面緑化/東寺尾北台)

22



人生記念樹の配布 (鶴見区役所)



26



地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進
(北寺尾地区)

26

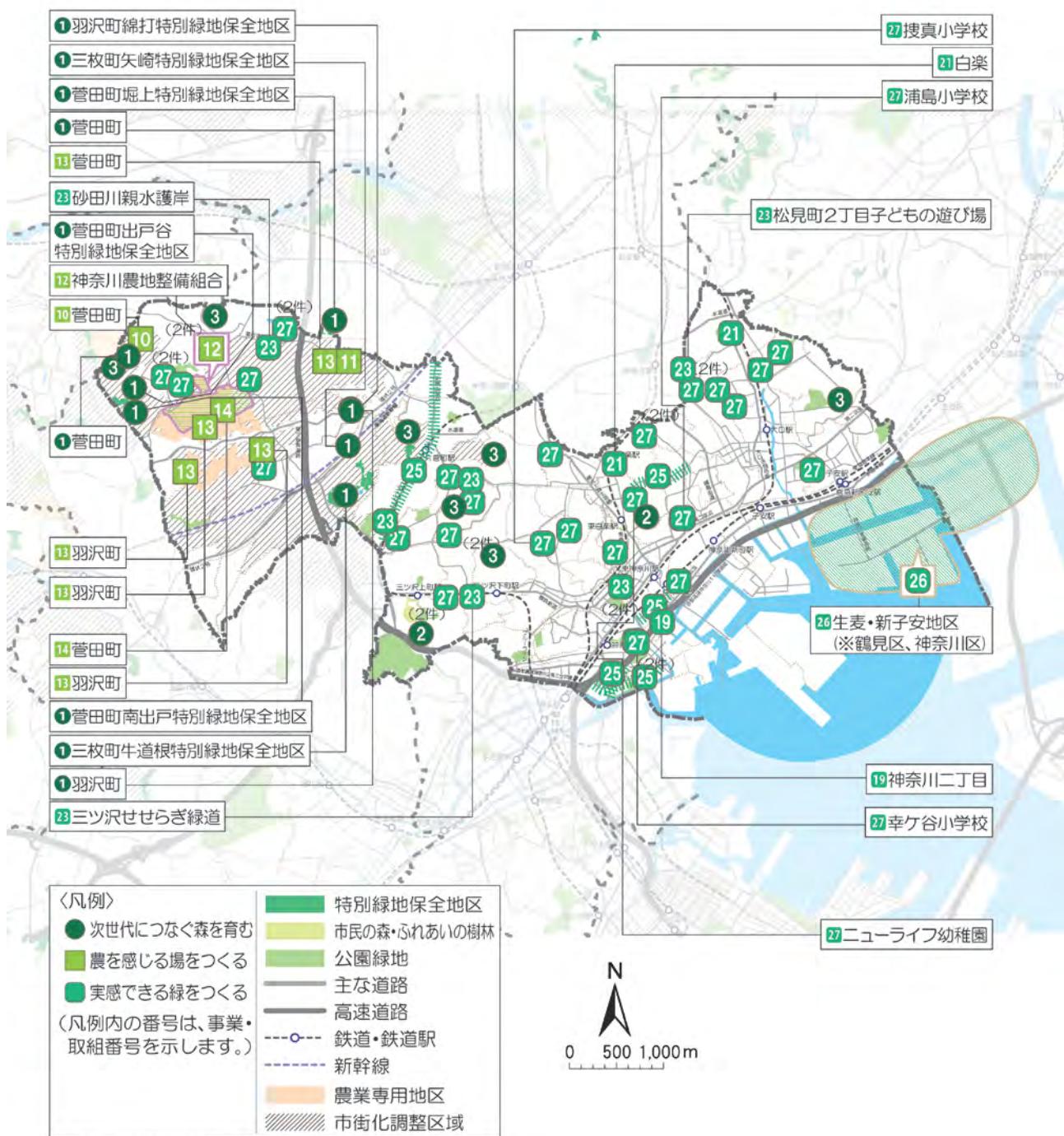


地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進
(生麦・新子安地区)

(2) 神奈川区

平成 27 年度事業・取組実施箇所図

- 平成 27 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- 凡例内の番号は、P5-7～P5-9 の「平成 27 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



※事業・取組の特性により、
地区単位で実施箇所を示しているものがあります。

平成 27 年度事業・取組実施状況

- ・平成 27 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P5-6 の「平成 27 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。



市民とともに次世代につなぐ森を育む



<樹林地の確実な保全の推進>

① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■緑地保全制度による新規指定等

- ・特別緑地保全地区：4.3ha

[実施箇所] 三枚町牛道根地区（指定拡大）、三枚町矢崎地区、菅田町出戸谷地区（指定拡大）、菅田町堀上地区（指定拡大）、菅田町南出戸地区、羽沢町綿打地区

- ・源流の森保存地区：0.8ha

[実施箇所] 菅田町、羽沢町

- ・寄附緑地等：0.005ha

[実施箇所] 菅田町

<良好な森を育成する取組の推進>

② 森づくりガイドライン等を活用した森の育成

■森づくりガイドライン等を活用した維持管理

- ・樹林地：2か所

[実施箇所] 豊頃寺市民の森、白幡西緑地

③ 指定された樹林地における維持管理の支援

- ・緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成：7件

[実施箇所] 片倉三丁目、神大寺二丁目、神大寺四丁目、菅田町（2件）、三ツ沢下町、西寺尾三丁目

市民が身近に農を感じる場をつくる



<農に親しむ取組の推進>

10 水田の保全

- ・水田保全承認面積：0.1ha

[実施箇所] 菅田町

11 特定農業用施設保全契約の締結

- ・農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：1件

[実施箇所] 菅田町

12 農景観を良好に維持する取組の推進

- ・地域の農地管理を行う団体への支援：32.1ha（1団体）

[実施箇所] 神奈川農地整備組合

14 様々なニーズに合わせた農園の開設

- ・収穫体験農園の開設支援：0.08 ha

[実施箇所] 菅田町

市民が実感できる緑をつくる



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

19 民有地における緑化の助成

- ・緑化の助成：1件

[実施箇所] 神奈川二丁目

21 名木古木の保存

- ・名木古木の新規指定：1本

[実施箇所] 白楽

- ・名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：2本

[実施箇所] 白楽、松見町

22 人生記念樹の配布

- ・人生記念樹の配布：346本

23 公共施設・公有地での緑の創出・管理

- ・緑の創出：3か所

[実施箇所] 松見町2丁目子どもの遊び場、砂田川親水護岸、三ツ沢せせらぎ緑道

- ・創出した緑の維持管理：4か所

[実施箇所] 片倉消防出張所、砂田川花壇、神奈川土木事務所、神奈川区役所

25 いきいきとした街路樹づくり

- ・街路樹の計画的なせん定：12路線

<緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進>

26 地域緑のまちづくり

- ・地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進：1地区

[実施箇所] 生麦・新子安地区（鶴見区・神奈川区）

27 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出

- ・緑の創出：4か所

[実施箇所] 幸ヶ谷小学校、浦島小学校、搜真小学校、ニューライフ幼稚園

- ・芝生等の維持管理：30か所

[実施箇所] 菅田保育園、神大寺保育園、松見保育園、浦島小学校、大口台小学校ほか

平成 27 年度事業・取組実施写真

・平成 27 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

市民とともに次世代につなぐ森を育む



緑地保全制度による新規指定
(特別緑地保全地区/三枚町牛道根地区)



緑地保全制度による新規指定
(特別緑地保全地区/羽沢町綿打地区)

市民が身近に農を感じる場をつくる



水田の保全 (菅田町)

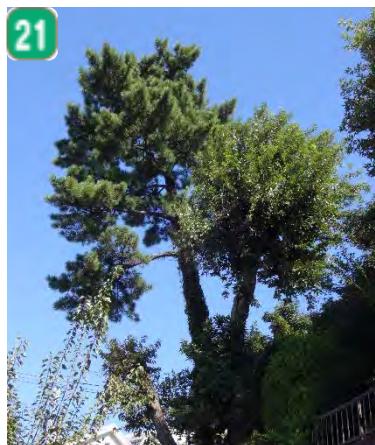


地域の農地管理を行う団体への支援
(神奈川農地整備組合)

市民が実感できる緑をつくる



民有地における緑化の助成
(屋上緑化/神奈川二丁目)



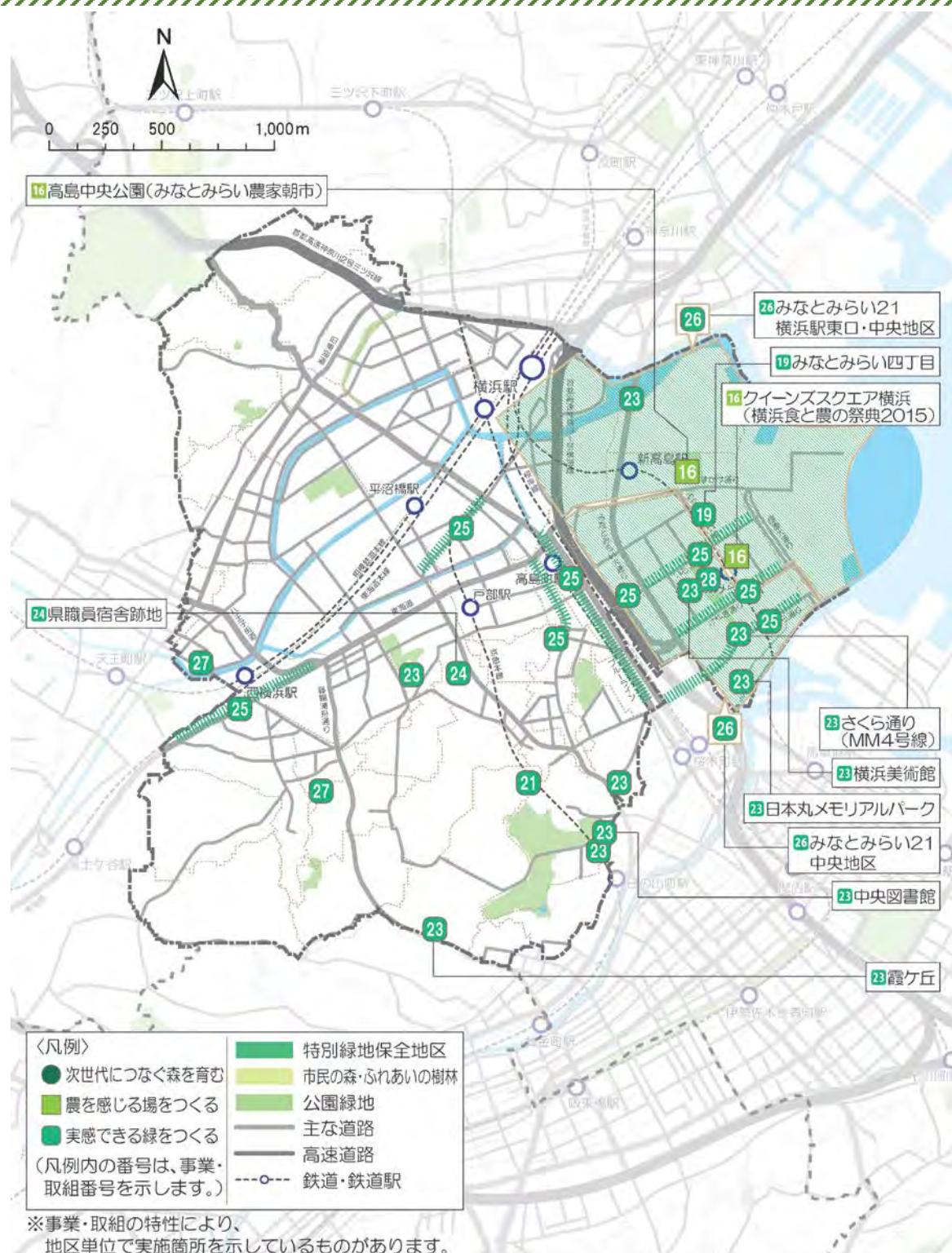
名木古木の保存
(クロマツ/白楽)

5 各区の実績
(2) 神奈川区



(3) 西区**平成 27 年度事業・取組実施箇所図**

- 平成 27 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- 凡例内の番号は、P5-13～P5-14 の「平成 27 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



平成 27 年度事業・取組実施状況

- ・平成 27 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P5-12 の「平成 27 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。



<地産地消の推進>

16 地産地消にふれる機会の拡大

- ・青空市運営支援：1 件
[実施箇所] 高島中央公園（みなとみらい農家朝市）
- ・情報発信・PR活動：1 件
[実施箇所] クイーンズスクエア横浜（よこはま食と農の祭典2015）



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

19 民有地における緑化の助成

- ・緑化の助成：1 件
[実施箇所] みなとみらい四丁目

21 名木古木の保存

- ・名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：1 本
[実施箇所] 西戸部町

22 人生記念樹の配布

- ・人生記念樹の配布：208 本

23 公共施設・公有地での緑の創出・管理

- ・緑の創出：5か所
[実施箇所] 日本丸メモリアルパーク、さくら通り（MM4号線）、霞ヶ丘、中央図書館、横浜美術館
- ・創出した緑の維持管理：4か所
[実施箇所] 市長公舎、横浜市民ギャラリー、西区総合庁舎、みなとみらい大橋

5 各区の実績

(3) 西区

24

公有地化によるシンボル的な緑の創出

- ・緑の創出：1か所

[実施箇所] 県職員宿舎跡地（伊勢町）

25

いきいきとした街路樹づくり

- ・街路樹の計画的なせん定：17路線

<緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進>

26

地域緑のまちづくり

- ・地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進：2地区

[実施箇所] みなとみらい21中央地区、みなとみらい21横浜駅東口・中央地区

27

保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出

- ・芝生等の維持管理：2か所

[実施箇所] 南浅間保育園、稻荷台小学校

28

都心臨海部の緑花による賑わいづくり

- ・緑花の維持管理：1か所

[実施箇所] グランモール公園

平成 27 年度事業・取組実施写真

・平成 27 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。



市民が身近に農を感じる場をつくる



青空市運営支援
(みなとみらい農家朝市/高島中央公園)



情報発信・PR活動
(よこはま食と農の祭典2015/クイーンズスクエア横浜)



市民が実感できる緑をつくる



民有地における緑化の助成
(屋上緑化/みなとみらい四丁目)



公共施設・公有地での緑の創出・管理
(横浜美術館前)



公共施設・公有地での緑の創出・管理
(横浜市民ギャラリー/宮崎町)



都心臨海部の緑花による賑わいづくり
(グランモール公園)

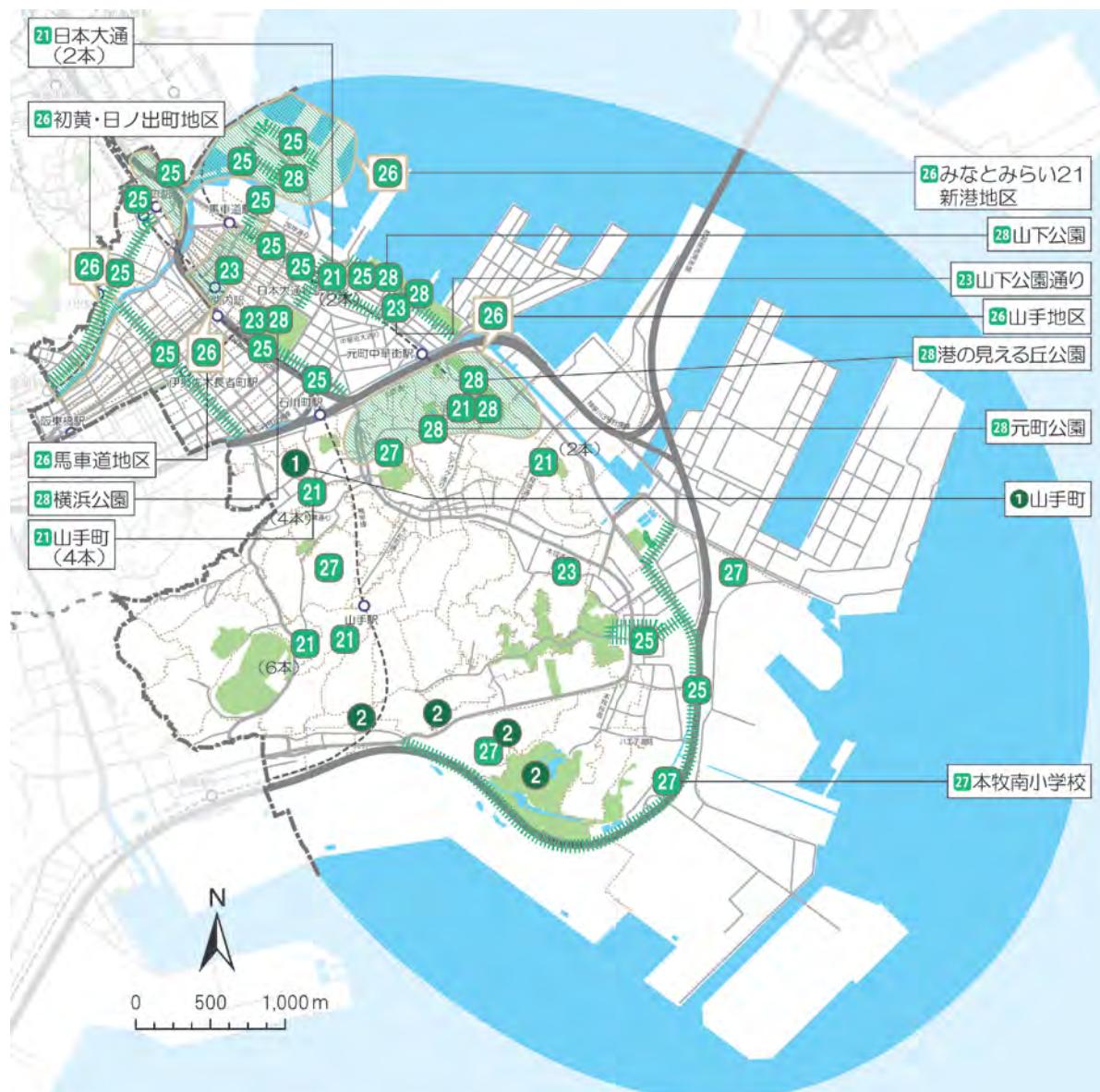
5 各区の実績

(4) 中区

(4) 中区

平成 27 年度事業・取組実施箇所図

- 平成 27 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- 凡例内の番号は、P5-17～P5-18 の「平成 27 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



〈凡例〉
 ● 次世代につなぐ森を育む
 ■ 農を感じる場をつくる
 □ 実感できる緑をつくる
 (凡例内の番号は、事業・取組番号を示します。)

特別緑地保全地区
 市民の森・ふれあいの樹林
 公園緑地
 主な道路
 高速道路
 鉄道・鉄道駅
 市街化調整区域

※事業・取組の特性により、
地区単位で実施箇所を示しているものがあります。

平成 27 年度事業・取組実施状況

- ・平成 27 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P5-16 の「平成 27 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。



市民とともに次世代につなぐ森を育む



<樹林地の確実な保全の推進>

① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■緑地保全制度による新規指定等

- ・地区計画緑地：0.2ha

[実施箇所] 山手町西部文教地区計画

<良好な森を育成する取組の推進>

② 森づくりガイドライン等を活用した森の育成

■森づくりガイドライン等を活用した維持管理

- ・樹林地：4か所

[実施箇所] 三渓園緑地、加曾台緑地、本牧荒井緑地、本牧間門緑地



市民が実感できる緑をつくる



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

21 名木古木の保存

- ・名木古木の新規指定：6本

[実施箇所] 山手町（4本）、日本大通（2本）

- ・名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：10本

[実施箇所] 山元町（6本）、仲尾台、山手町（3本）

22 人生記念樹の配布

- ・人生記念樹の配布：174本

5 各区の実績

(4) 中区

23

公共施設・公有地での緑の創出・管理

- ・緑の創出：1か所

[実施箇所] 山下公園通り

- ・創出した緑の維持管理：3か所

[実施箇所] 中本牧コミュニティハウス、市庁舎、関内ホール

25

いきいきとした街路樹づくり

- ・街路樹の計画的なせん定：19路線

<緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進>

26

地域緑のまちづくり

- ・地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進：4地区

[実施箇所] 馬車道地区、みなとみらい21新港地区、山手地区、初黄・日ノ出町地区

27

保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出

- ・緑の創出：1か所

[実施箇所] 本牧南小学校

- ・芝生等の維持管理：4か所

[実施箇所] 竹之丸保育園、錦保育園、元街小学校、閻門小学校

28

都心臨海部の緑花による賑わいづくり

- ・都心臨海部での緑花の推進：4か所

[実施箇所] 山下公園、港の見える丘公園、横浜公園、元町公園（西洋館含む）

- ・緑花の維持管理：3か所

[実施箇所] 山下公園、港の見える丘公園、新港中央広場

平成 27 年度事業・取組実施写真

・平成 27 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

市民とともに次世代につなぐ森を育む

1



緑地保全制度による新規指定
(地区計画緑地/山手町西部文教地区)

2



森づくりガイドライン等を活用した維持管理
(三溪園緑地)

市民が実感できる緑をつくる

25



いきいきとした街路樹づくり
(日本大通り)

26



地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進
(みなとみらい21 新港地区)

28



都心臨海部の緑花による賑わいづくり
(山下公園)

28



都心臨海部の緑花による賑わいづくり
(港の見える丘公園)

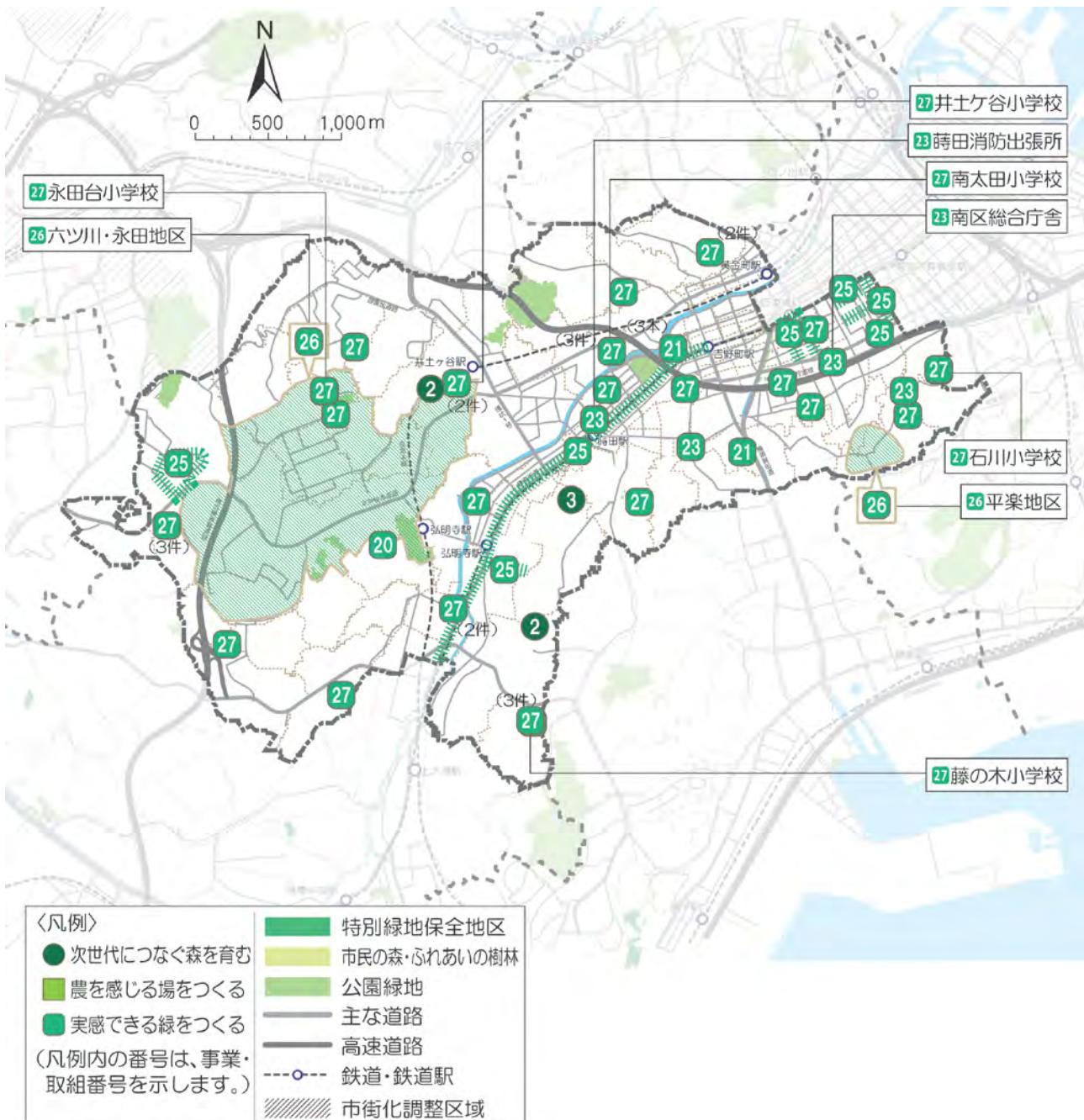
5 各区の実績

(5) 南区

(5) 南区

平成 27 年度事業・取組実施箇所図

- 平成 27 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- 凡例内の番号は、P5-21～P5-22 の「平成 27 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



※事業・取組の特性により、
地区単位で実施箇所を示しているものがあります。

平成 27 年度事業・取組実施状況

- ・平成 27 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P5-20 の「平成 27 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。



市民とともに次世代につなぐ森を育む



<良好な森を育成する取組の推進>

② 森づくりガイドライン等を活用した森の育成

■森づくりガイドライン等を活用した維持管理

- ・樹林地：2か所

[実施箇所] 大岡三丁目緑地、永田東緑地

③ 指定された樹林地における維持管理の支援

- ・緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成：1件

[実施箇所] 大岡一丁目



市民が実感できる緑をつくる



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

20 建築物緑化保全契約の締結（建築物の敷地に対する固定資産税等の軽減）

- ・基準以上の緑化に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：1件

[実施箇所] 中里三丁目

21 名木古木の保存

- ・名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：4本

[実施箇所] 山王町（3本）、睦町

22 人生記念樹の配布

- ・人生記念樹の配布：161本

23 公共施設・公有地での緑の創出・管理

- ・緑の創出：2か所

[実施箇所] 南区総合庁舎、蒔田消防出張所

- ・創出した緑の維持管理：2か所

[実施箇所] 唐沢公園、睦町さくら公園

5 各区の実績

(5) 南区

25

いきいきとした街路樹づくり

- 街路樹の計画的なせん定：7路線

＜緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進＞

26

地域緑のまちづくり

- 地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進：2地区

[実施箇所] 平楽地区、六ツ川・永田地区

27

保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出

- 緑の創出：5か所

[実施箇所] 藤の木小学校、南太田小学校、井土ヶ谷小学校、石川小学校、永田台小学校

- 芝生等の維持管理：30か所

[実施箇所] 太田小学校、永田小学校、六つ川西小学校、南小学校、しろばら保育園、永田保育園ほか

平成 27 年度事業・取組実施写真

・平成 27 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。



市民が実感できる緑をつくる



建築物緑化保全契約の締結
(中里三丁目)



公共施設・公有地での緑の創出・管理
(南区総合庁舎)



地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進
(六ツ川・永田地区)



保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
(永田台小学校)



保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
(藤の木小学校)

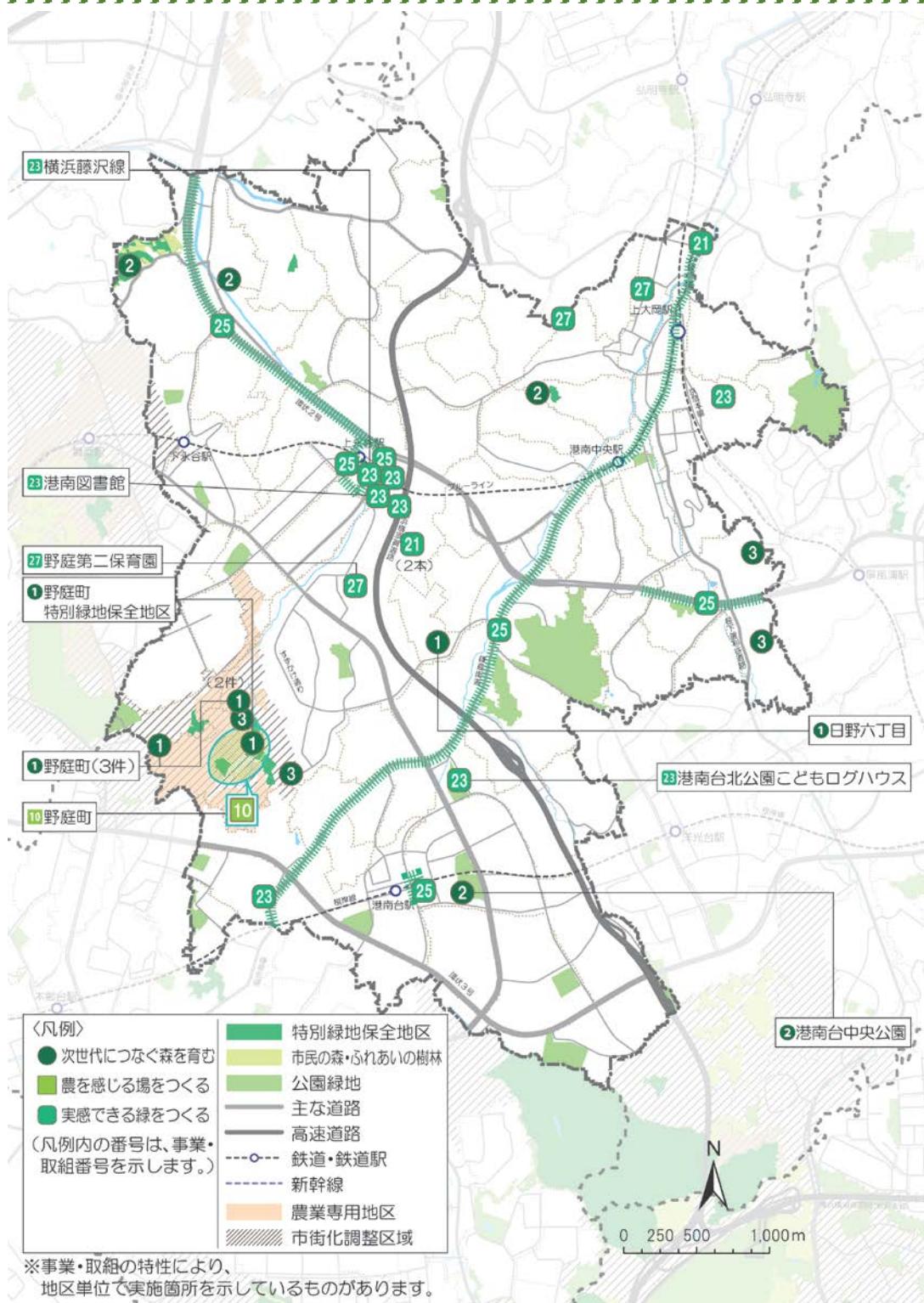
5 各区の実績

(6) 港南区

(6) 港南区

平成 27 年度事業・取組実施箇所図

- 平成 27 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- 凡例内の番号は、P5-25～P5-26 の「平成 27 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



平成 27 年度事業・取組実施状況

- ・平成 27 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P5-24 の「平成 27 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。



市民とともに次世代につなぐ森を育む



<樹林地の確実な保全の推進>

① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■緑地保全制度による新規指定等

- ・特別緑地保全地区：3.7ha

[実施箇所] 野庭町地区

- ・緑地保存地区：0.1ha

[実施箇所] 日野六丁目

- ・源流の森保存地区：0.8ha

[実施箇所] 野庭町（3件）

<良好な森を育成する取組の推進>

② 森づくりガイドライン等を活用した森の育成

■森づくりガイドライン等を活用した維持管理

- ・樹林地：3か所

[実施箇所] 下永谷市民の森、港南一丁目緑地、下永谷長町緑地

- ・公園：1か所

[実施箇所] 港南台中央公園

■保全管理計画の策定

- ・公園：1か所

[実施箇所] 港南台中央公園

③ 指定された樹林地における維持管理の支援

- ・緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成：4件

[実施箇所] 笹下二丁目、笹下三丁目、野庭町（2件）



市民が身近に農を感じる場をつくる



<農に親しむ取組の推進>

10 水田の保全

- ・水田保全承認面積：0.7ha

[実施箇所] 野庭町



市民が実感できる緑をつくる



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

21 名木古木の保存

- ・名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：3本

[実施箇所] 野庭町（2本）、最戸一丁目

22 人生記念樹の配布

- ・人生記念樹の配布：326本

23 公共施設・公有地での緑の創出・管理

- ・緑の創出：3か所

[実施箇所] 港南図書館、横浜藤沢線、港南台北公園こどもログハウス

- ・創出した緑の維持管理：4か所

[実施箇所] 港南図書館、上大岡コミュニティハウス、日野南コミュニティハウス、下野庭スポーツ会館

25 いきいきとした街路樹づくり

- ・街路樹の計画的なせん定：13路線

<緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進>

27 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出

- ・緑の創出：1か所

[実施箇所] 野庭第二保育園

- ・芝生等の維持管理：2か所

[実施箇所] 大久保保育園、桜岡小学校

平成 27 年度事業・取組実施写真

・平成 27 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。



市民とともに次世代につなぐ森を育む



1



緑地保全制度による新規指定等
(特別緑地保全地区/野庭町地区)

2



森づくりガイドライン等を活用した森の育成
(下永谷長町緑地)



市民が身近に農を感じる場をつくる



10



水田の保全 (野庭町)



市民が実感できる緑をつくる



23



公共施設・公有地での緑の創出・管理
(横浜藤沢線)

27

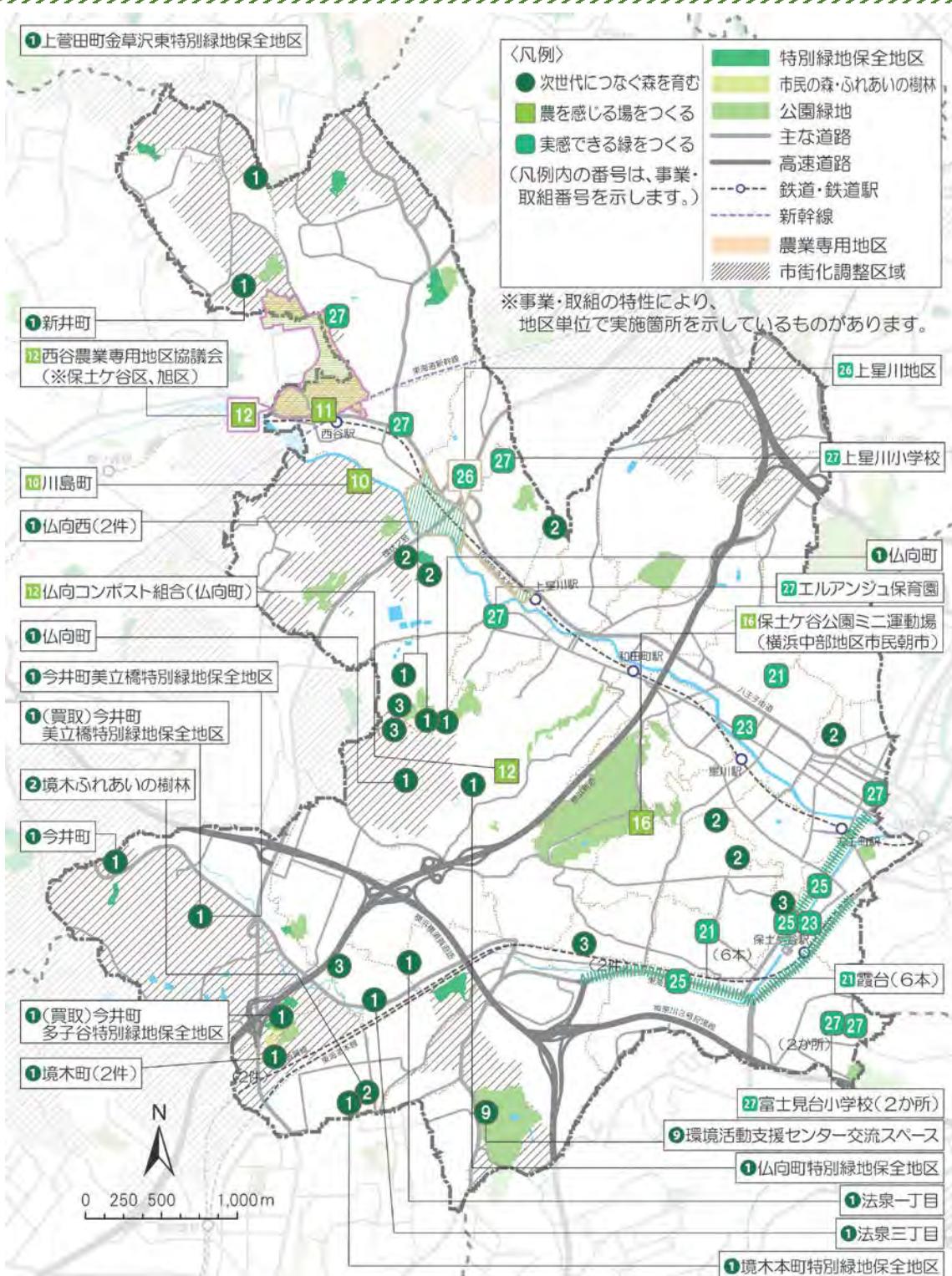


保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
(野庭第二保育園)

(7) 保土ヶ谷区

平成 27 年度事業・取組実施箇所図

- ・平成27年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
 - ・凡例内の番号は、P5-29～P5-31の「平成27年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
 - ・なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



平成 27 年度事業・取組実施状況

- ・平成 27 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P5-28 の「平成 27 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。



市民とともに次世代につなぐ森を育む



<樹林地の確実な保全の推進>

① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■緑地保全制度による新規指定等

- ・特別緑地保全地区：8.7ha

[実施箇所] 今井町美立橋地区、上菅田町金草沢東地区、境木本町地区、仏向町地区

- ・緑地保存地区：1.2ha

[実施箇所] 仏向町、仏向西（2件）、法泉一丁目、法泉三丁目

- ・源流の森保存地区：1.6ha

[実施箇所] 新井町、今井町、境木町（2件）

- ・寄附緑地等：1.4ha

[実施箇所] 仏向町

■土地所有者の不測の事態等による土地の買取り

- ・特別緑地保全地区、近郊緑地特別保全地区：2地区

[実施箇所] 今井町多子谷地区、今井町美立橋地区

<良好な森を育成する取組の推進>

② 森づくりガイドライン等を活用した森の育成

■森づくりガイドライン等を活用した維持管理

- ・樹林地：7か所

[実施箇所] 上星川一丁目緑別緑地保全地区、川島特別緑地保全地区、

境木ふれあいの樹林、川島向台緑地、神戸緑地、桜ヶ丘緑地、宮田緑地

■保全管理計画の策定

- ・樹林地：1か所

[実施箇所] 境木ふれあいの樹林

③ 指定された樹林地における維持管理の支援

- ・緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成：6件

[実施箇所] 岩崎町（2件）、月見台、仏向町、仏向西、法泉三丁目

5 各区の実績

(7) 保土ヶ谷区

9 森に関する情報発信

- ・ウェルカムセンターの運営：1館

[実施箇所] 環境活動支援センター交流スペース



市民が身近に農を感じる場をつくる



<農に親しむ取組の推進>

10 水田の保全

- ・水田保全承認面積：0.2ha

[実施箇所] 川島町

11 特定農業用施設保全契約の締結

- ・農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結 1 件

[実施箇所] 西谷町

12 農景観を良好に維持する取組の推進

- ・地域の農地管理を行う団体への支援：12ha（1団体）

[実施箇所] 西谷農業専用地区協議会（保土ヶ谷区・旭区）

- ・共同利用設備の整備：1件

[実施箇所] 仏向町

<地産地消の推進>

16 地産地消にふれる機会の拡大

- ・青空市運営支援：1件

[実施箇所] 保土ヶ谷公園ミニ運動場



市民が実感できる緑をつくる



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

21 名木古木の保存

- ・名木古木の新規指定：6本

[実施箇所] 霞台（6本）

- ・名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：1本

[実施箇所] 峰岡町

22 人生記念樹の配布

- ・人生記念樹の配布：369本

23 公共施設・公有地での緑の創出・管理

- ・創出した緑の維持管理：2か所

[実施箇所] 保土ヶ谷駅前公園、保土ヶ谷区総合庁舎

25 いきいきとした街路樹づくり

- ・街路樹の計画的なせん定：18路線

<緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進>

26 地域緑のまちづくり

- ・地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進：1地区

[実施箇所] 上星川地区

27 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出

- ・緑の創出：4か所

[実施箇所] 富士見台小学校（2か所）、上星川小学校、エルアンジュ保育園

- ・芝生等の維持管理：4か所

[実施箇所] 保土ヶ谷保育園、岩井保育園、上菅田小学校、梅の木保育園

平成 27 年度事業・取組実施写真

・平成 27 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

市民とともに次世代につなぐ森を育む



緑地保全制度による新規指定等
(特別緑地保全地区/上菅田町金草沢東地区)



緑地保全制度による新規指定等
(寄附緑地等/仏向町)

市民が身近に農を感じる場をつくる



地域の農地管理を行う団体への支援
(西谷農業専用地区協議会)



青空市運営支援 (横浜中部地区市民朝市/
保土ヶ谷公園ミニ運動広場)

市民が実感できる緑をつくる



人生記念樹の配布
(保土ヶ谷区役所)



地域緑のまちづくりによる地域緑化の
推進 (上星川地区)



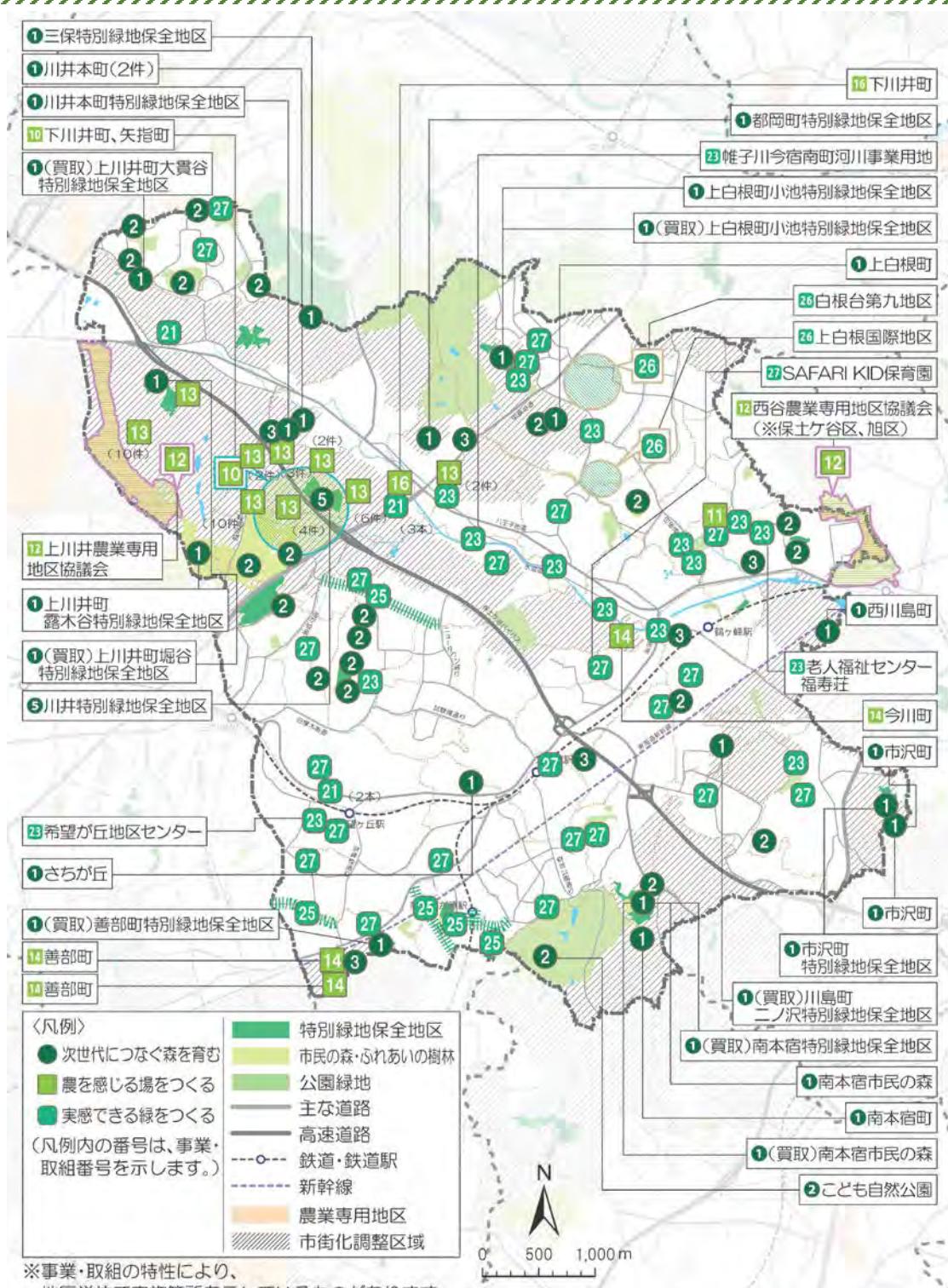
5 各区の実績

(8) 旭区

(8) 旭区

平成 27 年度事業・取組実施箇所図

- 平成 27 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- 凡例内の番号は、P5-35～P5-38 の「平成 27 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



平成 27 年度事業・取組実施状況

- ・平成 27 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P5-34 の「平成 27 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。

■ 市民とともに次世代につなぐ森を育む



<樹林地の確実な保全の推進>

① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■ 緑地保全制度による新規指定等

- ・特別緑地保全地区：15.8ha

[実施箇所] 市沢町地区（指定拡大）、上川井町露木谷地区、
上白根町小池地区（指定拡大）、川井本町地区、都岡町地区、
三保地区（指定拡大）

- ・市民の森：0.01ha

[実施箇所] 南本宿市民の森（指定拡大）

- ・緑地保存地区：0.1ha

[実施箇所] さちが丘

- ・源流の森保存地区：1.4ha

[実施箇所] 市沢町、上白根町、川井本町（2件）、西川島町、南本宿町

- ・寄附緑地等：0.2ha

[実施箇所] 市沢町

■ 土地所有者の不測の事態等による土地の買取り

- ・特別緑地保全地区、近郊緑地特別保全地区：6地区

[実施箇所] 上川井町大貫谷地区、上川井町堀谷地区、上白根町小池地区、
川島町二ノ沢地区、善部町地区、南本宿地区

- ・市民の森、ふれあいの樹林等：1地区

[実施箇所] 南本宿市民の森

<良好な森を育成する取組の推進>

2 森づくりガイドライン等を活用した森の育成

■森づくりガイドライン等を活用した維持管理

- ・樹林地：17か所

[実施箇所] 猪子山特別緑地保全地区、今宿市民の森、追分市民の森、南本宿市民の森、矢指市民の森、市沢ふれあいの樹林、白根ふれあいの樹林、鶴ヶ峰ふれあいの樹林、猪子山緑地、今宿緑地、今宿第二緑地、上白根南の森、笹野台緑地、笹野台三丁目緑地、二俣川ニュータウン緑地、若葉台一丁目緑地、若葉台四丁目緑地

- ・公園：3か所

[実施箇所] 若葉台公園、大貫谷公園、桧山公園

■保全管理計画の策定

- ・公園：1か所

[実施箇所] こども自然公園

3 指定された樹林地における維持管理の支援

- ・緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成：6件

[実施箇所] 川井本町、白根二丁目、善部町、都岡町、鶴ヶ峰一丁目、本宿町

5 間伐材の有効利用

- ・チッパーの貸し出し：2回

[実施箇所] 川井特別緑地保全地区



市民が身边に農を感じる場をつくる



<農に親しむ取組の推進>

10 水田の保全

- ・水田保全承認面積：0.9ha

[実施箇所] 下川井町、矢指町

11 特定農業用施設保全契約の締結

- ・農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：1件

[実施箇所] 白根三丁目

12 農景観を良好に維持する取組の推進

- ・地域の農地管理を行う団体への支援：29.6ha（2団体）

[実施箇所] 西谷農業専用地区協議会（保土ヶ谷区・旭区）、
上川井農業専用地区協議会

13 多様な主体による農地の利用促進

- ・6年以上の長期貸付を開始した農地：4.5ha

[実施箇所] 下川井町、上川井町、今宿西町

14 様々なニーズに合わせた農園の開設

- ・収穫体験農園の開設支援：0.17ha

[実施箇所] 善部町

- ・市民農園の開設支援：0.34ha

[実施箇所] 今川町

<地産地消の推進>

16 地産地消にふれる機会の拡大

- ・直売所等の支援：1件

[実施箇所] 下川井町



市民が実感できる緑をつくる



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

21 名木古木の保存

- ・名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：6本

[実施箇所] 下川井町（3本）、上川井町、東希望が丘（2本）

22 人生記念樹の配布

- ・人生記念樹の配布：652本

5 各区の実績

(8) 旭区

23

公共施設・公有地での緑の創出・管理

- ・緑の創出：3か所

[実施箇所] 希望が丘地区センター、老人福祉センター福寿荘、
帷子川今宿南町河川事業用地

- ・創出した緑の維持管理：12か所

[実施箇所] 旭図書館、希望が丘地区センター、白根地区センター、ほか

25

いきいきとした街路樹づくり

- ・街路樹の計画的なせん定：14路線

<緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進>

26

地域緑のまちづくり

- ・地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進：2地区

[実施箇所] 上白根国際地区、白根台第九地区

27

保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出

- ・緑の創出：1か所

[実施箇所] SAFARI KID保育園

- ・芝生等の維持管理：22か所

[実施箇所] 市沢小学校、今宿小学校、希望が丘小学校、左近山保育園、若葉台保育園ほか

平成 27 年度事業・取組実施写真

・平成 27 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

市民とともに次世代につなぐ森を育む



緑地保全制度による新規指定等
(特別緑地保全地区/上川井町露木谷地区)



保全管理計画に基づく維持管理 (桧山公園)

市民が身边に農を感じる場をつくる



地域の農地管理を行う団体への支援
(上川井農業専用地区協議会)



収穫体験農園の開設支援
(善部町)

市民が実感できる緑をつくる



地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進
(上白根国際地区)



地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進
(白根台第九地区)

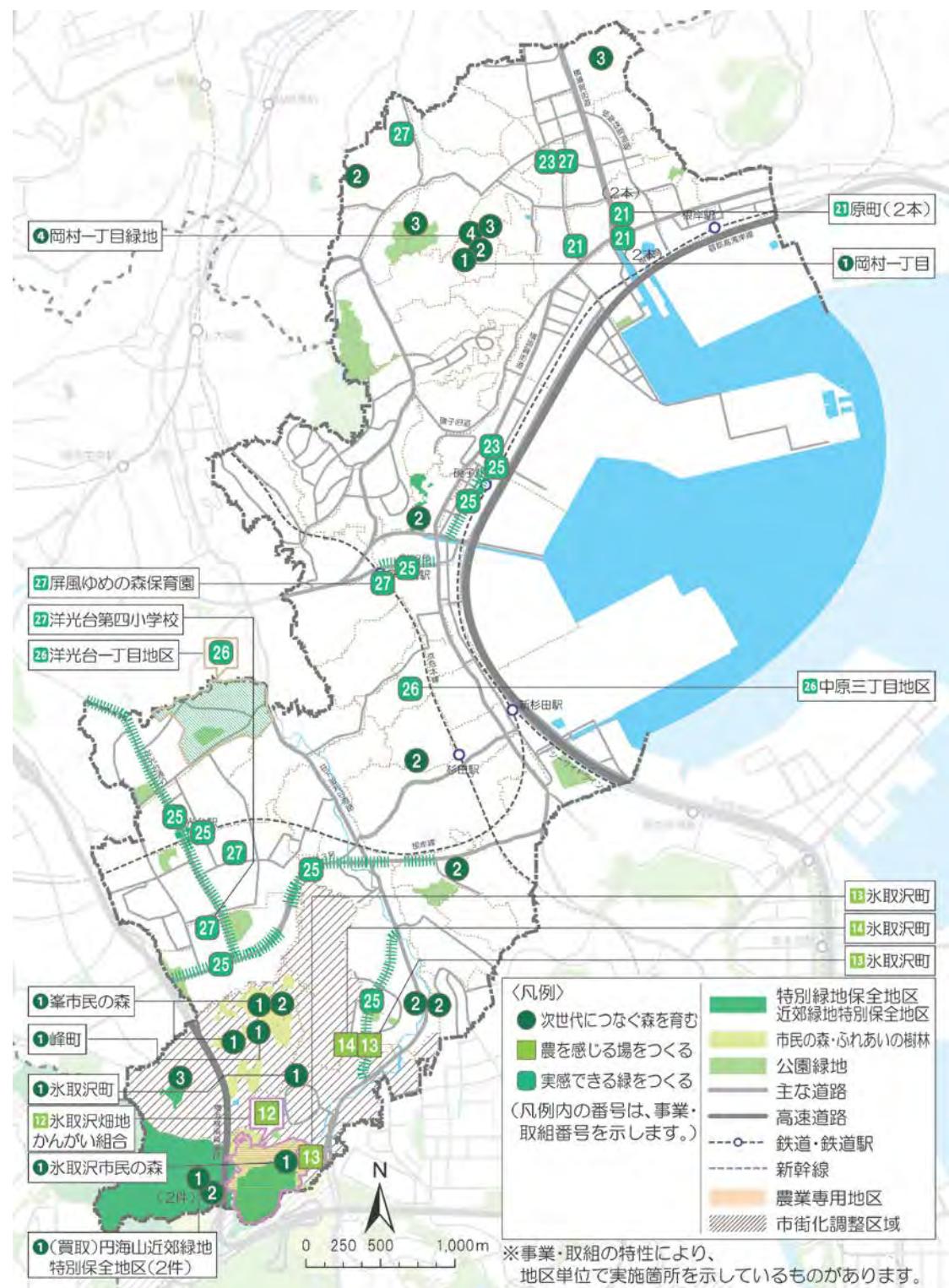
5 各区の実績

(9) 磯子区

(9) 磯子区

平成 27 年度事業・取組実施箇所図

- 平成 27 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- 凡例内の番号は、P5-41～P5-43 の「平成 27 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



平成 27 年度事業・取組実施状況

- ・平成 27 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P5-40 の「平成 27 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。



市民とともに次世代につなぐ森を育む



<樹林地の確実な保全の推進>

① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■緑地保全制度による新規指定等

- ・市民の森：1.0ha

[実施箇所] 氷取沢市民の森（指定拡大）、峯市民の森（指定拡大）

- ・緑地保存地区：0.3ha

[実施箇所] 岡村一丁目

- ・源流の森保存地区：0.7ha

[実施箇所] 氷取沢町、峰町

■土地所有者の不測の事態等による土地の買取り

- ・特別緑地保全地区、近郊緑地特別保全地区：1地区

[実施箇所] 円海山地区

<良好な森を育成する取組の推進>

② 森づくりガイドライン等を活用した森の育成

■森づくりガイドライン等を活用した維持管理

- ・樹林地：9か所

[実施箇所] 氷取沢市民の森、峯市民の森、岡村一丁目緑地、岡村四丁目緑地、
上中里緑地、杉田九丁目緑地、杉田坪呑緑地、中原四丁目緑地、
森浅間社緑地

③ 指定された樹林地における維持管理の支援

- ・緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成：4件

[実施箇所] 岡村一丁目、岡村二丁目、上町、峰町

④ 生物多様性に配慮した防災性・安全性の向上

- ・法面の整備：1か所

[実施箇所] 岡村一丁目緑地



市民が身近に農を感じる場をつくる



<農に親しむ取組の推進>

12 農景観を良好に維持する取組の推進

- ・地域の農地管理を行う団体への支援：5.5 ha（1団体）

[実施箇所] 氷取沢畠地かんがい組合

13 多様な主体による農地の利用促進

- ・6年以上の長期貸付を開始した農地：0.1ha

[実施箇所] 氷取沢町

14 様々なニーズに合わせた農園の開設

- ・市民農園の開設支援：0.06ha

[実施箇所] 氷取沢町

■ 市民が実感できる緑をつくる



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

21 名木古木の保存

- ・名木古木の新規指定：2本

[実施箇所] 原町（2本）

- ・名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：3本

[実施箇所] 原町（2本）、中浜町

22 人生記念樹の配布

- ・人生記念樹の配布：396本

23 公共施設・公有地での緑の創出・管理

- ・創出した緑の維持管理：2か所

[実施箇所] 磯子区総合庁舎、滝頭コミュニティハウス

25 いきいきとした街路樹づくり

- ・街路樹の計画的なせん定：10路線

＜緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進＞

26 地域緑のまちづくり

- ・地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進：2地区

[実施箇所] 中原三丁目地区、洋光台一丁目地区

27 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出

- ・緑の創出：2か所

[実施箇所] 洋光台第四小学校、屏風ゆめの森保育園

- ・芝生等の維持管理：3か所

[実施箇所] 東滝頭保育園、洋光台第二保育園、岡村小学校

平成 27 年度事業・取組実施写真

・平成 27 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

市民とともに次世代につなぐ森を育む



緑地保全制度による新規指定等
(源流の森保存地区/氷取沢町)



緑地保全制度による新規指定等
(源流の森保存地区/峰町)

市民が身近に農を感じる場をつくる



地域の農地管理を行う団体への支援
(氷取沢畠地かんがい組合)



市民農園の開設支援 (氷取沢町)

市民が実感できる緑をつくる市民が実感できる緑をつくる



名木古木の保存
(原町/ムクノキ)



地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進
(洋光台一丁目地区)

(10) 金沢区

平成 27 年度事業・取組実施箇所図

- ・平成27年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
 - ・凡例内の番号は、P5-47～P5-49の「平成27年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
 - ・なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



平成 27 年度事業・取組実施状況

- ・平成 27 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P5-46 の「平成 27 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。



市民とともに次世代につなぐ森を育む



<樹林地の確実な保全の推進>

① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■緑地保全制度による新規指定等

- ・特別緑地保全地区：6.0ha

[実施箇所] 関ヶ谷地区、大道二丁目地区、富岡東五丁目地区

- ・市民の森：1.8ha

[実施箇所] 釜利谷市民の森（指定拡大）、（仮称）富岡東三丁目市民の森（指定拡大）

- ・緑地保存地区：0.3ha

[実施箇所] 能見台東

■土地所有者の不測の事態等による土地の買取り

- ・特別緑地保全地区、近郊緑地特別保全地区：2地区

[実施箇所] 朝比奈地区、大丸山地区

- ・市民の森、ふれあいの樹林等：1地区

[実施箇所] （仮称）富岡東三丁目市民の森

<良好な森を育成する取組の推進>

② 森づくりガイドライン等を活用した森の育成

■森づくりガイドライン等を活用した維持管理

- ・樹林地：13か所

[実施箇所] 釜利谷市民の森、金沢市民の森、称名寺市民の森、関ヶ谷市民の森、
片吹緑地、釜利谷緑地、釜利谷南二丁目緑地、柴・長浜緑地、
富岡東一丁目緑地、能見台六丁目緑地、六浦緑地、六浦三艘緑地、
六浦五丁目緑地

- ・公園：1か所

[実施箇所] 金沢緑地

5 各区の実績

(10) 金沢区

③ 指定された樹林地における維持管理の支援

- ・緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成：12件

[実施箇所] 朝比奈町、釜利谷東三丁目、釜利谷東四丁目、釜利谷南一丁目、釜利谷南二丁目、柴町、大道一丁目、大道二丁目、富岡西二丁目、富岡東五丁目、六浦東一丁目、六浦南四丁目

市民が身近に農を感じる場をつくる



<農に親しむ取組の推進>

12 農景観を良好に維持する取組の推進

- ・地域の農地管理を行う団体への支援：9.8ha（1団体）

[実施箇所] 柴農業機械利用組合

市民が実感できる緑をつくる



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

21 名木古木の保存

- ・名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：1本

[実施箇所] 釜利谷南二丁目

22 人生記念樹の配布

- ・人生記念樹の配布：597本

23 公共施設・公有地での緑の創出・管理

- ・緑の創出：1か所

[実施箇所] 金沢区総合庁舎

- ・創出した緑の維持管理：3か所

[実施箇所] 釜利谷消防出張所、金沢区総合庁舎、長浜水路管理用地

25 いきいきとした街路樹づくり

- ・街路樹の計画的なせん定：9路線

＜緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進＞

26 地域緑のまちづくり

- ・地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進：1地区

[実施箇所] 金沢文庫すずらん通り地区

27 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出

- ・芝生等の維持管理：2か所

[実施箇所] 八景小学校、金沢ふたば保育園

平成 27 年度事業・取組実施写真

・平成 27 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

市民とともに次世代につなぐ森を育む



緑地保全制度による新規指定等
(特別緑地保全地区/関ヶ谷地区)



森づくりガイドライン等を活用した森の育成
(六浦三艘緑地)

市民が身近に農を感じる場をつくる



地域の農地管理を行う団体への支援
(柴農業機械利用組合)

市民が実感できる緑をつくる



人生記念樹の配布
(金沢区役所)



公共施設での緑の創出
(金沢区総合庁舎)



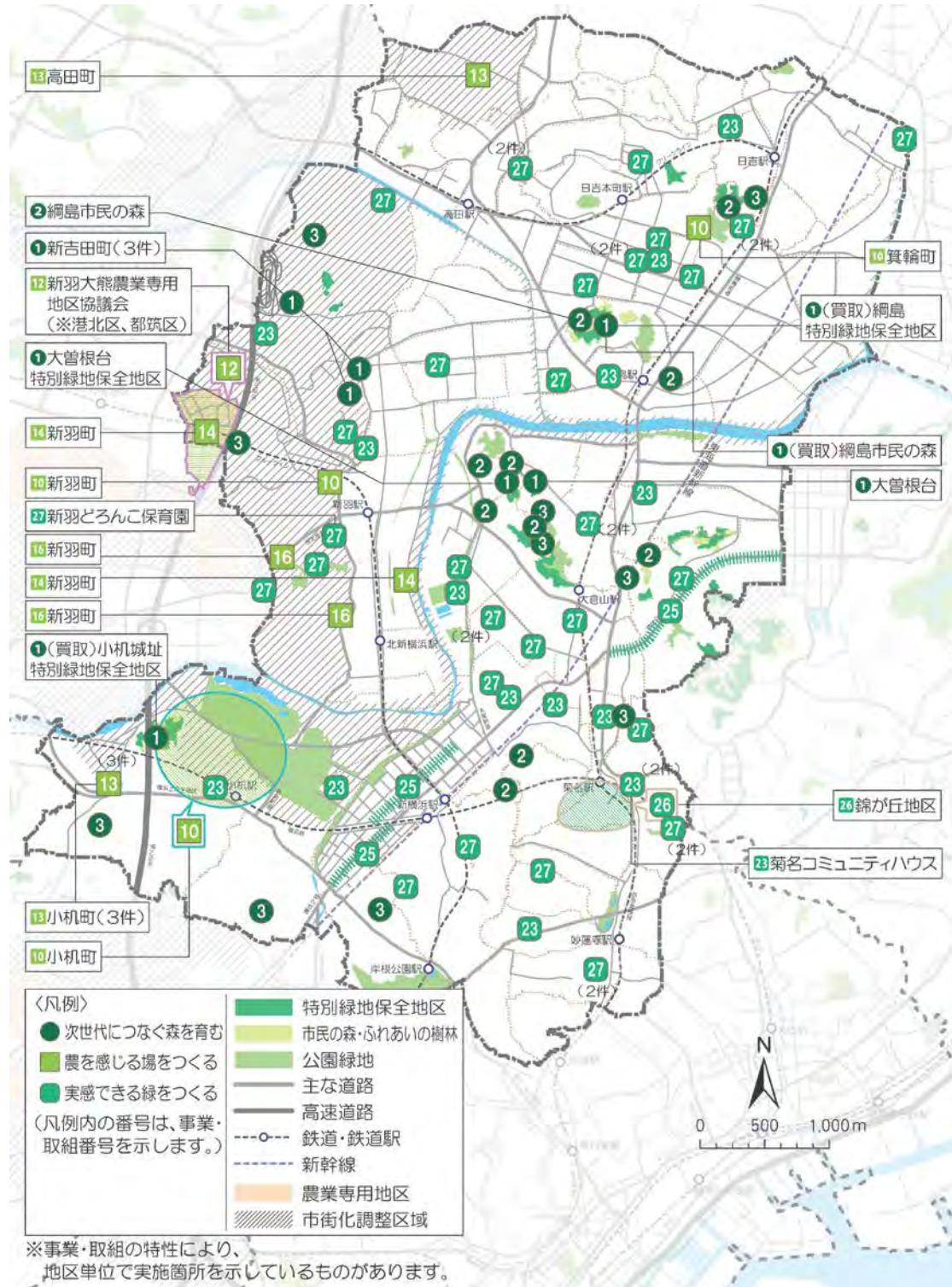
5 各区の実績

(11) 港北区

(11) 港北区

平成 27 年度事業・取組実施箇所図

- 平成 27 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- 凡例内の番号は、P5-53～P5-55 の「平成 27 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



平成 27 年度事業・取組実施状況

- ・平成 27 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P5-52 の「平成 27 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。



市民とともに次世代につなぐ森を育む



<樹林地の確実な保全の推進>

① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■緑地保全制度による新規指定等

- ・特別緑地保全地区：0.7ha
[実施箇所] 大曾根台地区（指定拡大）
- ・緑地保存地区：0.1ha
[実施箇所] 大曾根台
- ・源流の森保存地区：0.3ha
[実施箇所] 新吉田町（3件）

■土地所有者の不測の事態等による土地の買取り

- ・特別緑地保全地区、近郊緑地特別保全地区：2地区
[実施箇所] 小机城址地区、綱島地区
- ・市民の森、ふれあいの樹林等：1 地区
[実施箇所] 綱島市民の森

<良好な森を育成する取組の推進>

② 森づくりガイドライン等を活用した森の育成

■森づくりガイドライン等を活用した維持管理

- ・樹林地：10か所
[実施箇所] 大曾根台特別緑地保全地区、日吉特別緑地保全地区、熊野神社市民の森、綱島市民の森、大倉山二丁目緑地、篠原城址緑地、綱島東二丁目緑地、棒田谷緑地、大豆戸緑地、牢尻緑地

■保全管理計画の策定

- ・樹林地：1 か所
[実施箇所] 綱島市民の森

③ 指定された樹林地における維持管理の支援

- ・緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成：10件

- [実施箇所] 大倉山二丁目、大曾根台、菊名五丁目、岸根町、小机町、新吉田町、鳥山町、新羽町、箕輪町三丁目、師岡町

 市民が身近に農を感じる場をつくる



<農に親しむ取組の推進>

10 水田の保全

- ・水田保全承認面積：1.1ha

[実施箇所] 小机町、新羽町、箕輪町

12 農景観を良好に維持する取組の推進

- ・地域の農地管理を行う団体への支援：15.8ha（1団体）

[実施箇所] 新羽大熊農業専用地区協議会（港北区・都筑区）

13 多様な主体による農地の利用促進

- ・6年以上の長期貸付を開始した農地：0.3ha

[実施箇所] 高田町、小机町

14 様々なニーズに合わせた農園の開設

- ・収穫体験農園の開設支援：0.09ha

[実施箇所] 新羽町

- ・市民農園の開設支援：0.22ha

[実施箇所] 新羽町

<地産地消の推進>

16 地産地消にふれる機会の拡大

- ・直売所等の支援：2件

[実施箇所] 新羽町

 市民が実感できる緑をつくる



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

22 人生記念樹の配布

- ・人生記念樹の配布：542本

23 公共施設・公有地での緑の創出・管理

- ・緑の創出：1か所

[実施箇所] 菊名コミュニティハウス

- ・創出した緑の維持管理：15か所

[実施箇所] 菊名コミュニティハウス、篠原地区センター、城郷小机地区センター、新吉田地区ケアプラザ、港北スポーツセンター、ほか

25 いきいきとした街路樹づくり

- ・街路樹の計画的なせん定：7路線

<緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進>

26 地域緑のまちづくり

- ・地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進：1地区

[実施箇所] 錦が丘地区

27 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出

- ・緑の創出：1か所

[実施箇所] 新羽どろんこ保育園

- ・芝生等の維持管理：33か所

[実施箇所] 大曾根保育園、港北保育園、高田東保育園、綱島小学校ほか

平成 27 年度事業・取組実施写真

・平成 27 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。



市民とともに次世代につなぐ森を育む



緑地保全制度による新規指定等
(源流の森保存地区/新吉田町)



森づくりガイドライン等を活用した維持管理
(綱島市民の森)



市民が身近に農を感じる場をつくる



水田の保全（箕輪町）



地域の農地管理を行う団体への支援
(新羽大熊農業専用地区協議会)



市民が実感できる緑をつくる



公共施設・公有地での緑の創出・管理
(菊名コミュニティハウス)



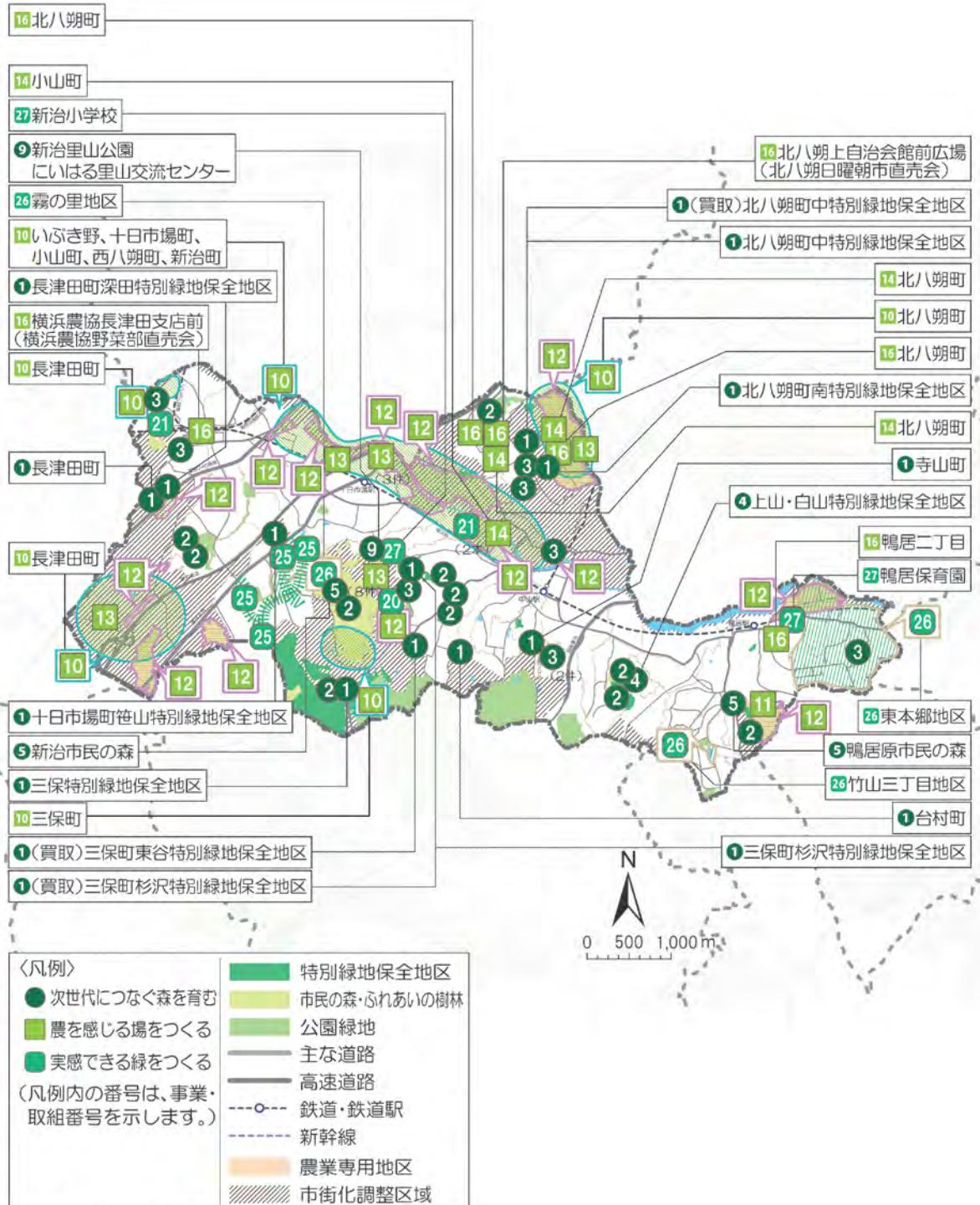
地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進
(錦が丘地区)



(12) 緑区

平成 27 年度事業・取組実施箇所図

- 平成 27 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- 凡例内の番号は、P5-59～P5-61 の「平成 27 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



※事業・取組の特性により、
地区単位で実施箇所を示しているものがあります。

平成 27 年度事業・取組実施状況

- ・平成 27 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P5-58 の「平成 27 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。



市民とともに次世代につなぐ森を育む



<樹林地の確実な保全の推進>

① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■緑地保全制度による新規指定等

- ・特別緑地保全地区：10.4ha

[実施箇所] 北八朔町中地区、北八朔町南地区、十日市場町笹山地区、
長津田町深田地区、三保地区、三保町杉沢地区

- ・源流の森保存地区：0.7ha

[実施箇所] 台村町、寺山町

■土地所有者の不測の事態等による土地の買取り

- ・特別緑地保全地区、近郊緑地特別保全地区：3地区

[実施箇所] 北八朔町中地区、三保町杉沢地区、三保町東谷地区

<良好な森を育成する取組の推進>

② 森づくりガイドライン等を活用した森の育成

■森づくりガイドライン等を活用した維持管理

- ・樹林地：9か所

[実施箇所] 上山・白山特別緑地保全地区、天神の杜特別緑地保全地区、
鴨居原市民の森、新治市民の森、三保市民の森、上山ふれあいの樹林、
長津田みなみ台二丁目緑地、三保中道緑地、三保不動緑地

- ・公園：2か所

[実施箇所] 北八朔公園、玄海田公園

③ 指定された樹林地における維持管理の支援

- ・緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成：9件

[実施箇所] 北八朔町（2件）、小山町、寺山町（2件）、長津田町（2件）、
東本郷四丁目、三保町

④ 生物多様性に配慮した防災性・安全性の向上

- ・法面の整備：1か所

[実施箇所] 上山・白山特別緑地保全地区

5 各区の実績

(12) 緑区

5 間伐材の有効利用

- ・チッパーの貸し出し：5回

[実施箇所] 新治市民の森、鴨居原市民の森

9 森に関する情報発信

- ・ウェルカムセンターの運営：1館

[実施箇所] 新治里山公園にいはる里山交流センター



市民が身近に農を感じる場をつくる



<農に親しむ取組の推進>

10 水田の保全

- ・水田保全承認面積：35.1ha

[実施箇所] いぶき野、北八朔町、小山村、十日市場町、長津田町、新治町、西八朔町、三保町

11 特定農業用施設保全契約の締結

- ・農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：1件

[実施箇所] 鴨居四丁目

12 農景観を良好に維持する取組の推進

- ・地域の農地管理を行う団体への支援：136.2ha（13団体）

[実施箇所] 御嶽堂水利組合、向原地区畑地かんかい組合、長津田後谷戸耕作組合、新林水利組合、柳町水利組合、横浜市緑区鴨居原土地改良区、新治町水利組合、十日市場水利組合、鴨居東本郷農業専用地区協議会、長津田台農業専用地区協議会、小山西八朔用水組合、北八朔農業専用地区協議会、岡部谷戸水利組合

13 多様な主体による農地の利用促進

- ・6年以上の長期貸付を開始した農地：0.9ha

[実施箇所] 新治町、長津田町、北八朔町、十日市場

14 様々なニーズに合わせた農園の開設

- ・収穫体験農園の開設支援：0.1ha

[実施箇所] 北八朔町

- ・市民農園の開設支援：0.11ha

[実施箇所] 北八朔町、小山村

<地産地消の推進>

16 地産地消にふれる機会の拡大

- ・直売所等の支援：3件

[実施箇所] 鴨居二丁目、北八朔町（2件）

- ・青空市運営支援：2件

[実施箇所] 横浜農協長津田支店前、北八朔上自治会館前広場



市民が実感できる緑をつくる



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

20 建築物緑化保全契約の締結（建築物の敷地に対する固定資産税等の軽減）

- ・基準以上の緑化に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：1件

[実施箇所] 三保町

21 名木古木の保存

- ・名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：3本

[実施箇所] 長津田町、新治町（2本）

22 人生記念樹の配布

- ・人生記念樹の配布：449本

25 いきいきとした街路樹づくり

- ・街路樹の計画的なせん定：6路線

<緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進>

26 地域緑のまちづくり

- ・地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進：3地区

[実施箇所] 竹山三丁目地区、東本郷地区、霧の里地区

27 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出

- ・緑の創出：2か所

[実施箇所] 鴨居保育園、新治小学校

- ・芝生等の維持管理：1か所

[実施箇所] 鴨居保育園

5 各区の実績

(12) 緑区

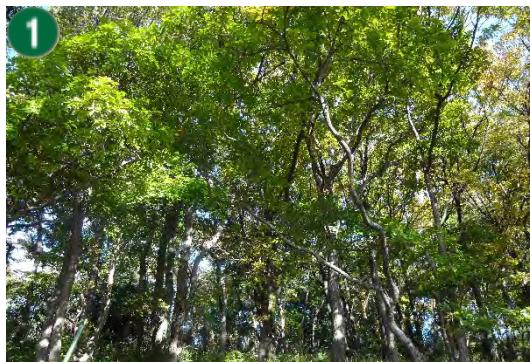
平成 27 年度事業・取組実施写真

・平成 27 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

市民とともに次世代につなぐ森を育む



1



緑地保全制度による新規指定等
(特別緑地保全地区/長津田町深田地区)

2



森づくりガイドライン等を活用した維持管理
(三保市民の森)



市民が身近に農を感じる場をつくる



10



水田の保全 (新治町)

16



青空市運営支援 (長津田駅前直売所
/横浜農協長津田支店前)



市民が実感できる緑をつくる



26



地域緑のまちづくりによる地域緑化の
推進 (竹山三丁目地区)

27



保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
(鴨居保育園)

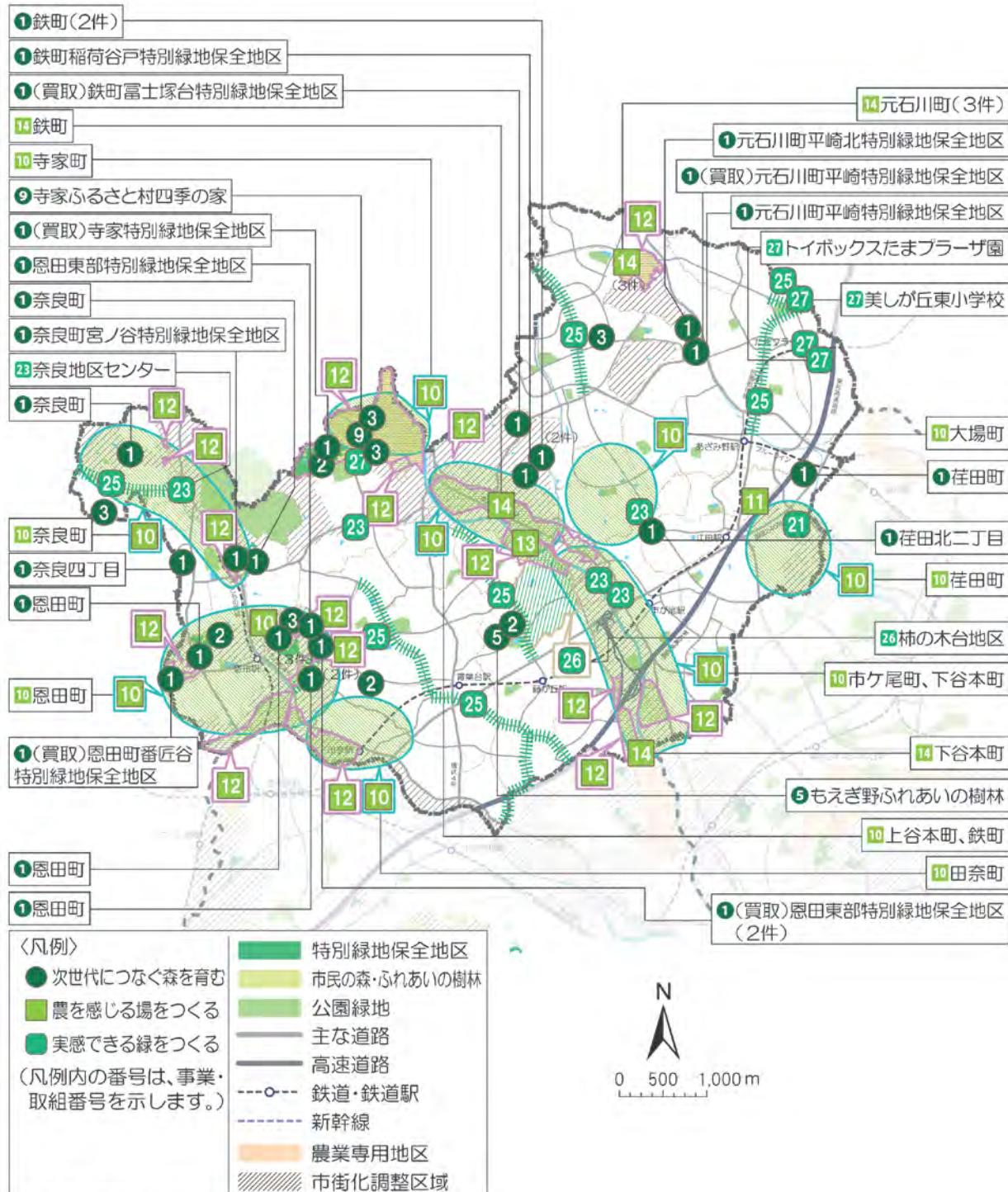
5 各区の実績

(13) 青葉区

(13) 青葉区

平成 27 年度事業・取組実施箇所図

- 平成 27 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- 凡例内の番号は、P5-65～P5-67 の「平成 27 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



※事業・取組の特性により、
地区単位で実施箇所を示しているものがあります。

平成 27 年度事業・取組実施状況

- ・平成 27 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P5-64 の「平成 27 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。



市民とともに次世代につなぐ森を育む



<樹林地の確実な保全の推進>

① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■緑地保全制度による新規指定等

- ・特別緑地保全地区：7.7ha

[実施箇所] 恩田東部地区（指定拡大）、鉄町稻荷谷戸地区、奈良町宮ノ谷地区、元石川町平崎地区、元石川町平崎北地区

- ・緑地保存地区：1.4ha

[実施箇所] 荏田北二丁目、荏田町、奈良四丁目

- ・源流の森保存地区：1.7ha

[実施箇所] 恩田町（3件）、鉄町（2件）、奈良町（2件）

■土地所有者の不測の事態等による土地の買取り

- ・特別緑地保全地区、近郊緑地特別保全地区：5地区

[実施箇所] 恩田東部地区、恩田町番匠谷地区、鉄町富士塚台地区、寺家地区、元石川町平崎地区

<良好な森を育成する取組の推進>

② 森づくりガイドライン等を活用した森の育成

■森づくりガイドライン等を活用した維持管理

- ・樹林地：4か所

[実施箇所] 寺家ふるさとの森、もえぎ野ふれあいの樹林、恩田緑地、榎が丘緑地

③ 指定された樹林地における維持管理の支援

- ・緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成：5件

[実施箇所] 恩田町、荏子田二丁目、寺家町（2件）、奈良町

⑤ 間伐材の有効利用

- ・チッパーの貸し出し：2回

[実施箇所] もえぎ野ふれあいの樹林

5 各区の実績

(13) 青葉区

9 森に関する情報発信

- ・ウェルカムセンターの運営：1館

[実施箇所] 寺家ふるさと村四季の家



市民が身近に農を感じる場をつくる



<農に親しむ取組の推進>

10 水田の保全

- ・水田保全承認面積：37.9ha

[実施箇所] 市ヶ尾町、荏田町、大場町、恩田町、上谷本町、鉄町、寺家町、下谷本町、
田奈町、奈良町

- ・水源確保施設整備：1か所

[実施箇所] 田奈地区水利・耕作組合連絡協議会（杉山耕作組合）

11 特定農業用施設保全契約の締結

- ・農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：1件

[実施箇所] あざみ野南一丁目

12 農景観を良好に維持する取組の推進

- ・地域の農地管理を行う団体への支援：127.9ha（16団体）

[実施箇所] 杉山耕作組合、奈良堰下水利組合、白山谷戸水利組合、
鴨志田町上耕地水利組合、じじ池水利組合、宮前水利組合、
苗万坂水利組合、仲居水利組合、鍛治谷戸耕作組合、下市ヶ尾水利組合、
上谷本地区農用地利用改善組合、恩田水利組合、上和田堰水利組合、
鉄大場市ヶ尾水利組合、寺家ふるさと村体験農業振興組合、
保木農用地利用改善組合

14 様々なニーズに合わせた農園の開設

- ・市民農園の開設支援：0.41ha

[実施箇所] 元石川町、鉄町、下谷本町

市民が実感できる緑をつくる



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

21 名木古木の保存

- ・名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：1本

[実施箇所] 荏田町

22 人生記念樹の配布

- ・人生記念樹の配布：1,107本

23 公共施設・公有地での緑の創出・管理

- ・緑の創出：1か所

[実施箇所] 奈良地区センター

- ・創出した緑の維持管理：4か所

[実施箇所] 青葉消防署、鴨志田消防出張所、青葉区総合庁舎（公会堂）、
大場みすずが丘地区センター

25 いきいきとした街路樹づくり

- ・街路樹の計画的なせん定：28路線

<緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進>

26 地域緑のまちづくり

- ・地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進：1地区

[実施箇所] 柿の木台地区

27 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出

- ・緑の創出：2か所

[実施箇所] 美しが丘東小学校、トイボックスたまプラーザ園

- ・芝生等の維持管理：2か所

[実施箇所] 美しが丘保育園、鴨志田中学校

平成 27 年度事業・取組実施写真

・平成 27 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

市民とともに次世代につなぐ森を育む

1



緑地保全制度による新規指定等
(特別緑地保全地区/元石川町平崎地区)

1



緑地保全制度による新規指定等
(源流の森保存地区/恩田町)

市民が身近に農を感じる場をつくる

10



水田の保全（市ヶ尾町）

14



市民農園の開設支援（元石川町）

市民が実感できる緑をつくる

23



公共施設・公有地での緑の創出・管理
(青葉区総合庁舎(公会堂))

26



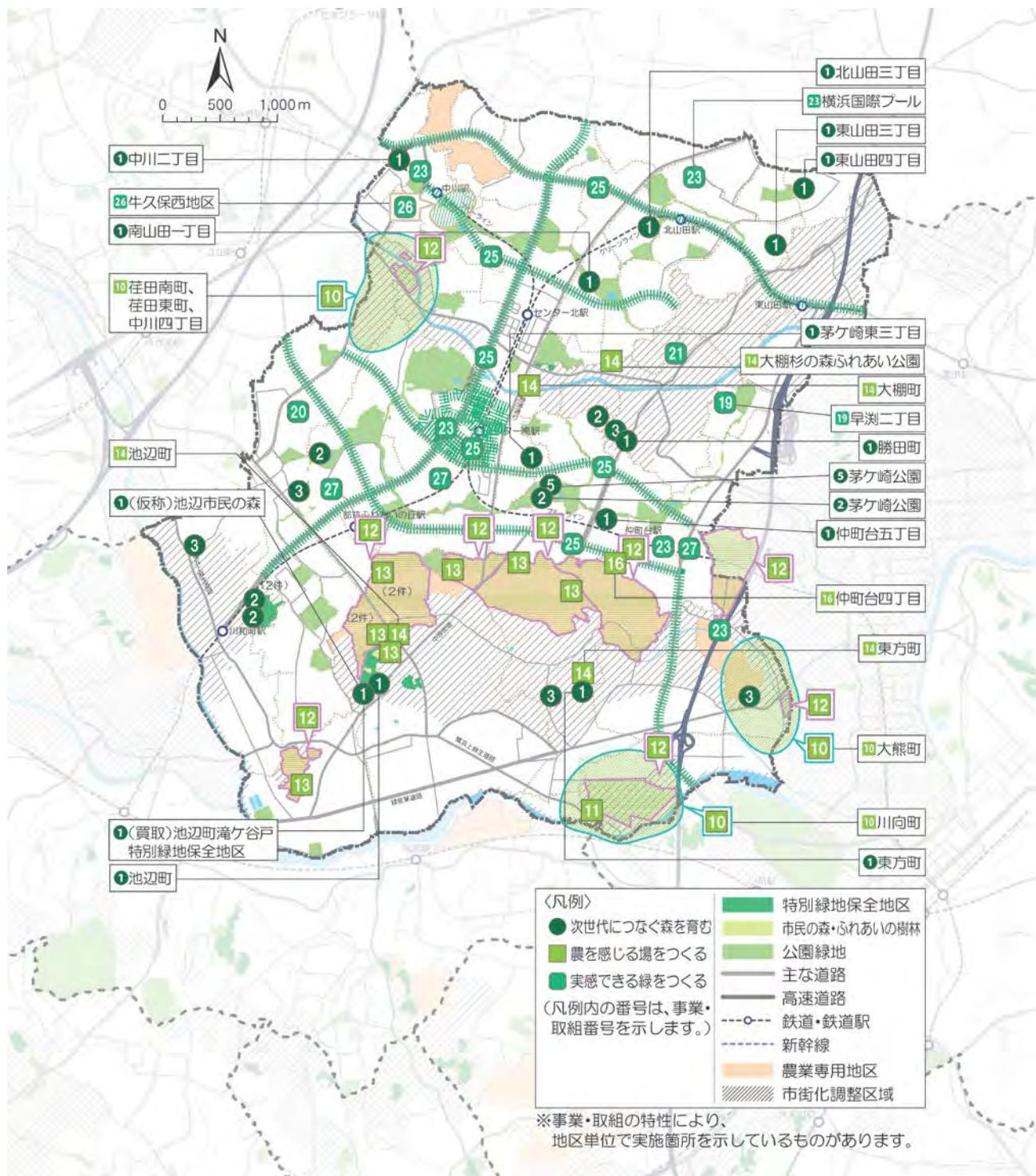
地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進
(柿の木台地区)



(14) 都筑区

平成 27 年度事業・取組実施箇所図

- ・平成 27 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
 - ・凡例内の番号は、P5-71～P5-74 の「平成 27 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
 - ・なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



平成 27 年度事業・取組実施状況

- ・平成 27 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P5-70 の「平成 27 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。



市民とともに次世代につなぐ森を育む



<樹林地の確実な保全の推進>

① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■緑地保全制度による新規指定等

- ・市民の森 : 0.4ha

[実施箇所] (仮称) 池辺市民の森 (指定拡大)

- ・緑地保存地区 : 4.1ha

[実施箇所] 北山田三丁目、茅ヶ崎東三丁目、中川二丁目、仲町台五丁目、
東山田三丁目、東山田四丁目、南山田一丁目

- ・源流の森保存地区 : 0.6ha

[実施箇所] 池辺町、勝田町、東方町

■土地所有者の不測の事態等による土地の買取り

- ・特別緑地保全地区、近郊緑地特別保全地区 : 1地区

[実施箇所] 池辺町滝ヶ谷戸地区

<良好な森を育成する取組の推進>

② 森づくりガイドライン等を活用した森の育成

■森づくりガイドライン等を活用した維持管理

- ・樹林地 : 4か所

[実施箇所] 川和特別緑地保全地区、川和市民の森、川和緑地、茅ヶ崎緑地

- ・公園 : 1か所

[実施箇所] 鴨池公園

■保全管理計画の策定

- ・公園 : 1か所

[実施箇所] 茅ヶ崎公園

③ 指定された樹林地における維持管理の支援

- ・緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成 : 5件

[実施箇所] 東方町、大丸、大熊町、川和町、勝田町

5 各区の実績

(14) 都筑区

5 間伐材の有効利用

- ・チッパーの貸し出し：2回

[実施箇所] 茅ヶ崎公園



市民が身近に農を感じる場をつくる



<農に親しむ取組の推進>

10 水田の保全

- ・水田保全承認面積：7.Oha

[実施箇所] 荏田東町、荏田南町、川向町、大熊町、中川

11 特定農業用施設保全契約の締結

- ・農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：1件

[実施箇所] 川向町

12 農景観を良好に維持する取組の推進

- ・地域の農地管理を行う団体への支援：129.7ha（9団体）

[実施箇所] 新羽大熊農業専用地区協議会（港北区・都筑区）、大熊下水利組合、
荏田中川水利組合、佐江戸宮原農用地利用改善組合、
横浜市都筑区東方西部土地改良区、川向水利組合、
折本農業専用地区協議会、横浜市都筑区東方北部土地改良区、
横浜市都筑区都田第一土地改良区

13 多様な主体による農地の利用促進

- ・6年以上の長期貸付を開始した農地：0.7ha

[実施箇所] 佐江戸町、池辺町、東方町

14 様々なニーズに合わせた農園の開設

- ・収穫体験農園の開設支援：0.06ha

[実施箇所] 池辺町、東方町

- ・市民農園の開設支援：0.07ha

[実施箇所] 大棚町

- ・農園付公園の整備：1か所

[実施箇所] 大棚杉の森ふれあい公園

<地産地消の推進>

16 地産地消にふれる機会の拡大

- ・直売所等の支援：1件

[実施箇所] 仲町台四丁目



市民が実感できる緑をつくる



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

19 民有地における緑化の助成

- ・緑化の助成：1件

[実施箇所] 早渕二丁目

20 建築物緑化保全契約の締結（建築物の敷地に対する固定資産税等の軽減）

- ・基準以上の緑化に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：1件

[実施箇所] 荏田南二丁目

21 名木古木の保存

- ・名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：1本

[実施箇所] 大棚町

22 人生記念樹の配布

- ・人生記念樹の配布：481本

23 公共施設・公有地での緑の創出・管理

- ・緑の創出：1か所

[実施箇所] 横浜国際プール

- ・創出した緑の維持管理：4か所

[実施箇所] 中川西地区センター、仲町台地区センター、大熊スポーツ会館、
都筑区総合庁舎

25 いきいきとした街路樹づくり

- ・街路樹の計画的なせん定：14路線

＜緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進＞

26 地域緑のまちづくり

- ・地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進：1地区

[実施箇所] 牛久保西地区

27 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出

- ・芝生等の維持管理：3か所

[実施箇所] 大熊保育園、みどり保育園、茅ヶ崎南保育園

平成 27 年度事業・取組実施写真

・平成 27 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

市民とともに次世代につなぐ森を育む



緑地保全制度による新規指定等
(緑地保存地区/中川二丁目)



緑地保全制度による新規指定等
(源流の森保存地区/勝田町)

市民が身近に農を感じる場をつくる



水田の保全 (川向町)



地域の農地管理を行う団体への支援
(横浜市都筑区東方西部土地改良区)

市民が実感できる緑をつくる



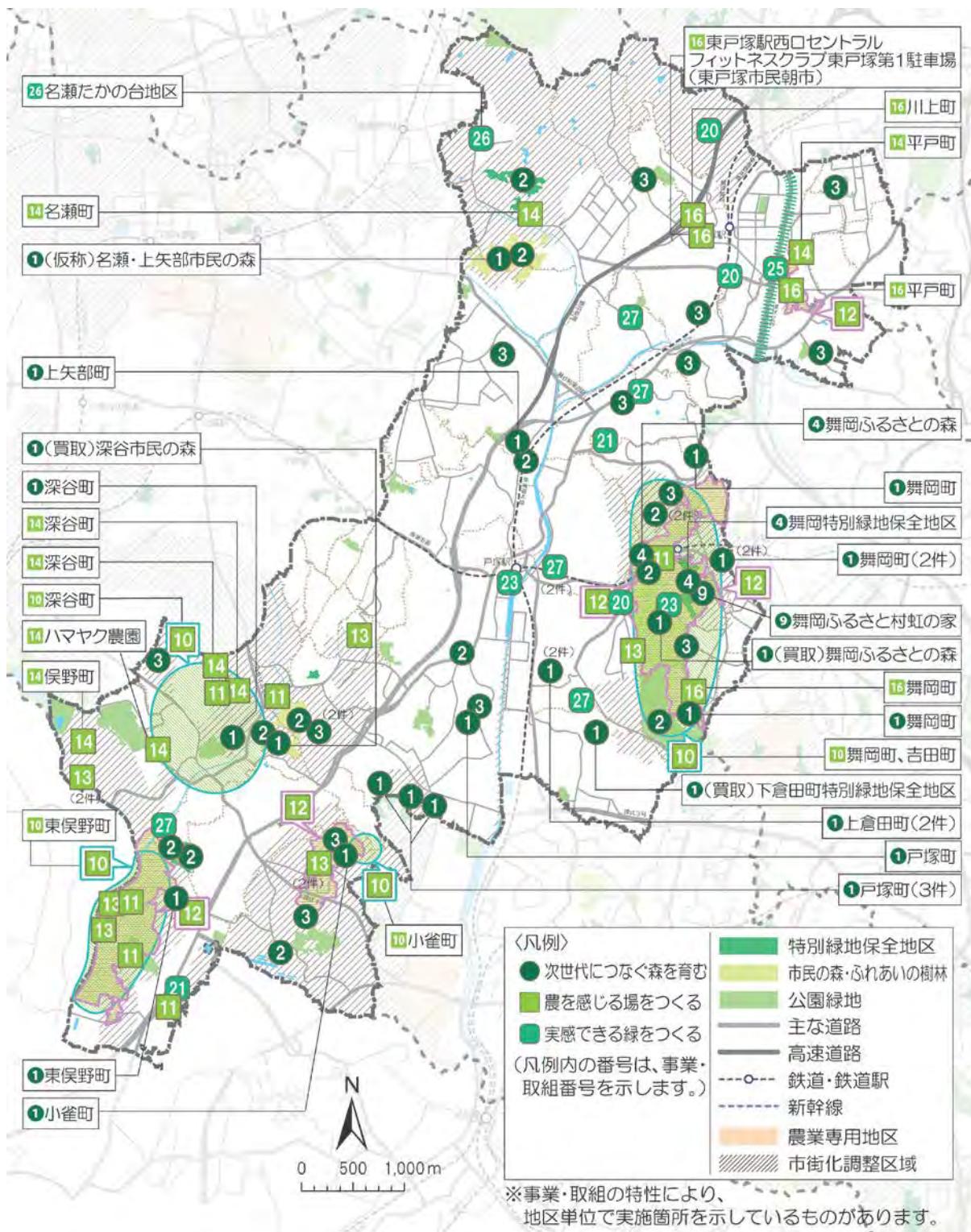
建築物緑化保全契約の締結
(荏田南二丁目)



地域緑のまちづくりによる地域緑化の
推進 (牛久保西地区)

(15) 戸塚区**平成 27 年度事業・取組実施箇所図**

- 平成 27 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- 凡例内の番号は、P5-77～P5-80 の「平成 27 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



平成 27 年度事業・取組実施状況

- ・平成 27 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P5-76 の「平成 27 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。



市民とともに次世代につなぐ森を育む



<樹林地の確実な保全の推進>

① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■緑地保全制度による新規指定等

- ・市民の森：1.1ha

[実施箇所] (仮称) 名瀬・上矢部市民の森 (指定拡大)

- ・緑地保存地区：1.2ha

[実施箇所] 上倉田町 (2件)、上矢部町、戸塚町、舞岡町

- ・源流の森保存地区：4.8ha

[実施箇所] 小雀町、戸塚町 (3件)、東俣野町、深谷町、舞岡町 (2件)

■土地所有者の不測の事態等による土地の買取り

- ・特別緑地保全地区、近郊緑地特別保全地区：1地区

[実施箇所] 下倉田町地区

- ・市民の森、ふれあいの樹林等：2地区

[実施箇所] 深谷市民の森、舞岡ふるさとの森

<良好な森を育成する取組の推進>

② 森づくりガイドライン等を活用した森の育成

■森づくりガイドライン等を活用した維持管理

- ・樹林地：10か所

[実施箇所] ウイトリッヒの森、深谷市民の森、(仮称) 名瀬・上矢部市民の森、舞岡ふるさとの森、まさかりが淵市民の森、上矢部ふれあいの樹林、富塚八幡緑地、名瀬北緑地、舞岡町緑地、俣野緑地

- ・公園：2か所

[実施箇所] 舞岡公園、小雀公園

5 各区の実績

(15) 戸塚区

③ 指定された樹林地における維持管理の支援

- ・緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成：17件

[実施箇所] 柏尾町、上柏尾町、上矢部町、川上町、汲沢町（2件）、小雀町（3件）、
戸塚町、平戸三丁目、平戸町、深谷町、舞岡町（2件）、前田町、
南舞岡四丁目

④ 生物多様性に配慮した防災性・安全性の向上

- ・法面の整理：2か所（整備中）

[実施箇所] 舞岡ふるさとの森、舞岡特別緑地保全地区

⑨ 森に関する情報発信

- ・ウェルカムセンターの運営：1館

[実施箇所] 舞岡ふるさと村虹の家



<農に親しむ取組の推進>

⑩ 水田の保全

- ・水田保全承認面積：9.5ha

[実施箇所] 小雀町、東俣野町、深谷町、舞岡町、吉田町

⑪ 特定農業用施設保全契約の締結

- ・農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：6件

[実施箇所] 東俣野町（2件）、影取町、深谷町、汲沢町、舞岡町

⑫ 農景観を良好に維持する取組の推進

- ・地域の農地管理を行う団体への支援：92.3ha（4団体）

[実施箇所] 横浜市戸塚区平戸農業専用地区協議会、
横浜市戸塚区小雀農業専用地区協議会、横浜市舞岡農業専用地区協議会、
東俣野農業専用地区協議会

- ・田園景観保全水路整備：1か所

[実施箇所] 横浜市舞岡農業専用地区協議会

⑬ 多様な主体による農地の利用促進

- ・6年以上の長期貸付を開始した農地：0.8ha

[実施箇所] 汲沢町、小雀町、東俣野町、舞岡町、俣野町

14 様々なニーズに合わせた農園の開設

- ・収穫体験農園の開設支援：0.23ha

[実施箇所] 平戸町

- ・市民農園の開設支援：0.54ha

[実施箇所] 俣野町、名瀬町、深谷町

- ・農園付公園の整備：1か所

[実施箇所] ハマヤク農園

<地産地消の推進>

16 地産地消にふれる機会の拡大

- ・直売所等の支援：3件

[実施箇所] 平戸町、川上町、舞岡町

- ・青空市運営支援：1件

[実施箇所] 東戸塚駅西口セントラルフィットネスクラブ東戸塚第1駐車場



市民が実感できる緑をつくる



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

20 建築物緑化保全契約の締結（建築物の敷地に対する固定資産税等の軽減）

- ・基準以上の緑化に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：3件

[実施箇所] 上倉田町、品濃町（2件）

21 名木古木の保存

- ・名木古木の新規指定：1本

[実施箇所] 舞岡町

- ・名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：1本

[実施箇所] 影取町

22 人生記念樹の配布

- ・人生記念樹の配布：731本

23 公共施設・公有地での緑の創出・管理

- ・創出した緑の維持管理：2か所

[実施箇所] 戸塚区総合庁舎屋上、舞岡ふるさと村虹の家

5 各区の実績

(15) 戸塚区

25

いきいきとした街路樹づくり

- 街路樹の計画的なせん定：2路線

＜緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進＞

26

地域緑のまちづくり

- 地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進：1地区

[実施箇所] 名瀬たかの台地区

27

保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出

- 芝生等の維持管理：6か所

[実施箇所] 東戸塚小学校、倉田小学校、俣野小学校、柏尾スマイル保育園、銀杏保育園

平成 27 年度事業・取組実施写真

・平成 27 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。



市民とともに次世代につなぐ森を育む



緑地保全制度による新規指定等
(市民の森/ (仮称) 名瀬・上矢部地区)



土地所有者の不測の事態等による土地の買取り
(特別緑地保全地区/下倉田町地区)



市民が身近に農を感じる場をつくる



市民農園の開設支援 (深谷町)



青空市運営支援 (東戸塚市民朝市/東戸塚駅西口セントラルフィットネスクラブ東戸塚第1駐車場)



市民が実感できる緑をつくる



建築物緑化保全契約の締結 (上倉田町)



地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進
(名瀬たかの台地区)

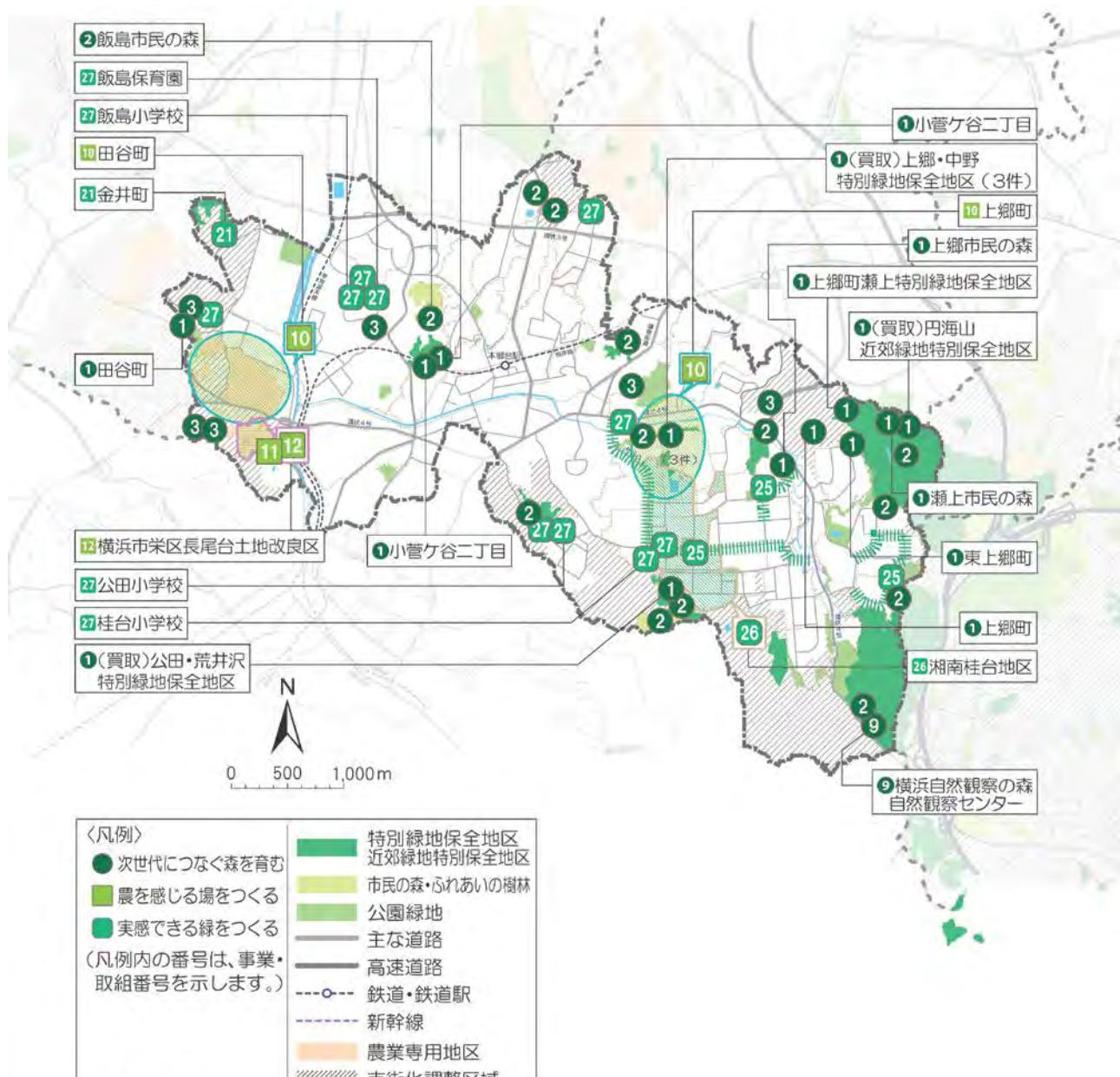
5 各区の実績

(16) 栄区

(16) 栄区

平成 27 年度事業・取組実施箇所図

- 平成 27 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- 凡例内の番号は、P5-83～P5-85 の「平成 27 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



※事業・取組の特性により、
地区単位で実施箇所を示しているものがあります。

平成 27 年度事業・取組実施状況

- ・平成 27 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P5-82 の「平成 27 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。



市民とともに次世代につなぐ森を育む



<樹林地の確実な保全の推進>

① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■緑地保全制度による新規指定等

- ・特別緑地保全地区：1.5ha

[実施箇所] 上郷町瀬上地区

- ・市民の森：0.3ha

[実施箇所] 上郷市民の森（指定拡大）、瀬上市民の森（指定拡大）

- ・緑地保存地区：0.1ha

[実施箇所] 小菅ヶ谷二丁目

- ・源流の森保存地区：10.4ha

[実施箇所] 上郷町、田谷町、東上郷町

- ・寄附緑地等：0.01ha

[実施箇所] 小菅ヶ谷二丁目

■土地所有者の不測の事態等による土地の買取り

- ・特別緑地保全地区、近郊緑地特別保全地区：3 地区

[実施箇所] 円海山地区、上郷・中野地区、公田・荒井沢地区

<良好な森を育成する取組の推進>

② 森づくりガイドライン等を活用した森の育成

■森づくりガイドライン等を活用した維持管理

- ・樹林地：11か所

[実施箇所] 荒井沢市民の森、飯島市民の森、鍛冶ヶ谷市民の森、上郷市民の森、瀬上市民の森、上郷・中野緑地、公田緑地、公田・荒井沢緑地、小菅ヶ谷四丁目緑地、庄戸二丁目緑地、横浜自然觀察の森

- ・公園：2か所

[実施箇所] 小菅ヶ谷北公園、上郷九号緑地

■保全管理計画の策定

- ・樹林地：1か所

[実施箇所] 飯島市民の森

5 各区の実績

(16) 栄区

③ 指定された樹林地における維持管理の支援

- ・緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成：6件

[実施箇所] 飯島町、鍛冶ヶ谷一丁目、上郷町、田谷町（3件）

⑨ 森に関する情報発信

- ・ウェルカムセンターの運営：1館

[実施箇所] 横浜自然観察の森自然観察センター



<農に親しむ取組の推進>

⑩ 水田の保全

- ・水田保全承認面積：2.6ha

[実施箇所] 上郷町、田谷町

⑪ 特定農業用施設保全契約の締結

- ・農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：1件

[実施箇所] 長尾台町

⑫ 農景観を良好に維持する取組の推進

- ・地域の農地管理を行う団体への支援：4.8ha（1団体）

[実施箇所] 横浜市栄区長尾台土地改良区



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

⑬ 名木古木の保存

- ・名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：1本

[実施箇所] 金井町

⑭ 人生記念樹の配布

- ・人生記念樹の配布：289本

⑮ いきいきとした街路樹づくり

- ・街路樹の計画的な剪定：6路線

＜緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進＞

26 地域緑のまちづくり

- ・地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進：1地区

[実施箇所] 湘南桂台地区

27 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出

- ・緑の創出：4か所

[実施箇所] 飯島保育園、桂台小学校、飯島小学校、公田小学校

- ・芝生等の維持管理：6か所

[実施箇所] 桂台保育園、本郷小学校、千秀小学校、小山台小学校、飯島小学校、
公田小学校

平成 27 年度事業・取組実施写真

・平成 27 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

市民とともに次世代につなぐ森を育む



1
緑地保全制度による新規指定等
(市民の森/瀬上市民の森)



2
保全管理計画の策定
(飯島市民の森)

市民が身近に農を感じる場をつくる



10
水田の保全 (田谷町)



12
地域の農地管理を行う団体への支援
(横浜市栄区長尾台土地改良区)

市民が実感できる緑をつくる



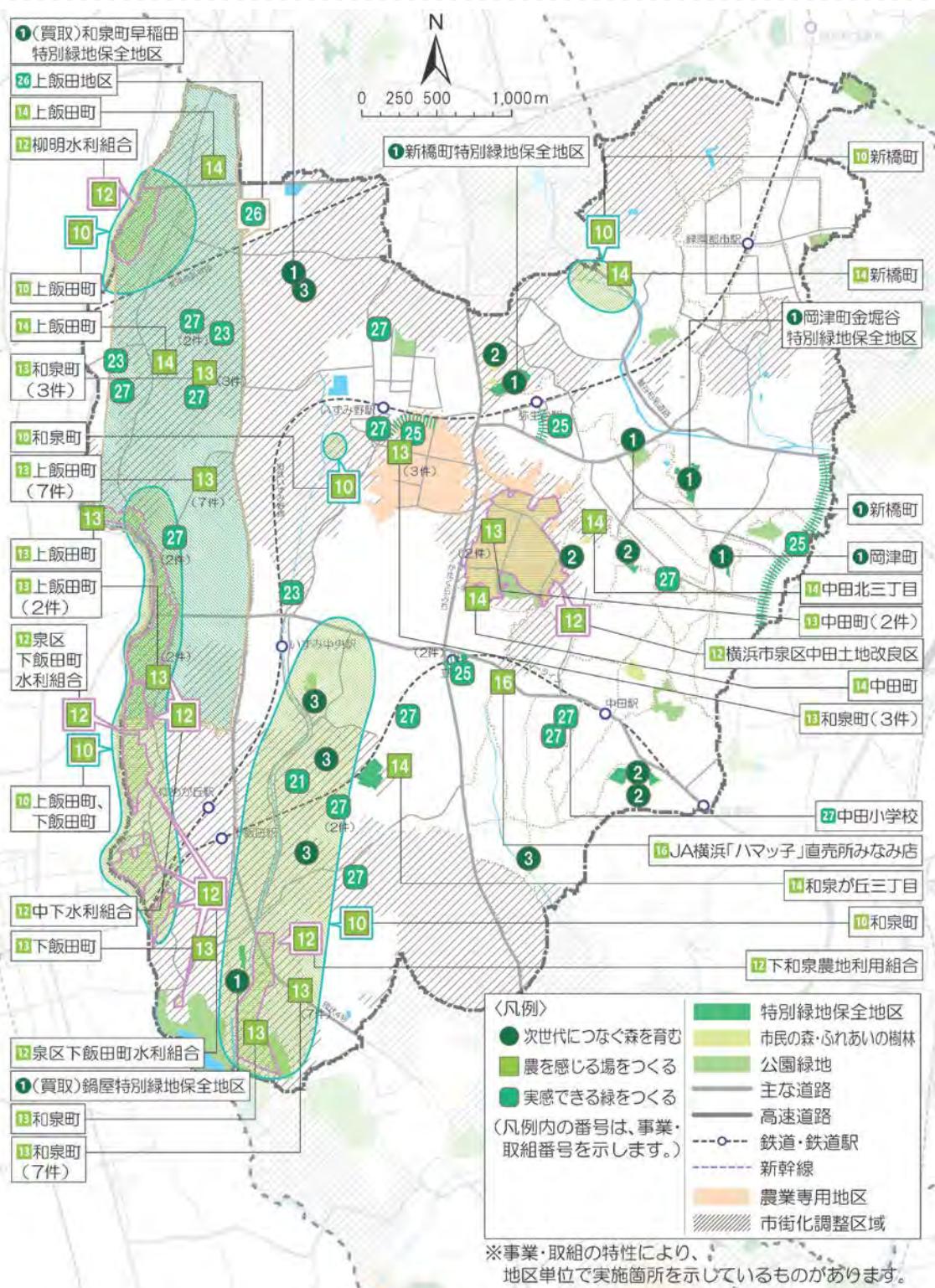
26
地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進
(湘南桂台地区)



27
保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
(飯島保育園)

(17) 泉区**平成 27 年度事業・取組実施箇所図**

- 平成 27 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- 凡例内の番号は、P5-89～P5-91 の「平成 27 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



平成 27 年度事業・取組実施状況

- ・平成 27 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P5-88 の「平成 27 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。



市民とともに次世代につなぐ森を育む



<樹林地の確実な保全の推進>

① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■緑地保全制度による新規指定等

- ・特別緑地保全地区：2.7ha

[実施箇所] 岡津町金堀谷地区、新橋町地区

- ・緑地保存地区：0.6ha

[実施箇所] 岡津町、新橋町

■土地所有者の不測の事態等による土地の買取り

- ・特別緑地保全地区、近郊緑地特別保全地区：2 地区

[実施箇所] 和泉町早稲田地区、鍋屋地区

<良好な森を育成する取組の推進>

② 森づくりガイドライン等を活用した森の育成

■森づくりガイドライン等を活用した維持管理

- ・樹林地：5か所

[実施箇所] 新橋市民の森、中田宮の台市民の森、泉の森ふれあい樹林、鯉ヶ久保ふれあいの樹林、鯉ヶ久保緑地

③ 指定された樹林地における維持管理の支援

- ・緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成：5 件

[実施箇所] 和泉町（4 件）、中田西四丁目



市民が身近に農を感じる場をつくる



<農に親しむ取組の推進>

10 水田の保全

- ・水田保全承認面積：21.3ha

[実施箇所] 和泉町、上飯田町、下飯田町、新橋町

12 農景観を良好に維持する取組の推進

- ・地域の農地管理を行う団体への支援：69.1 ha（5団体）

[実施箇所] 柳明水利組合、下和泉農地利用組合、中下水利組合、
泉区下飯田町水利組合、横浜市泉区中田土地改良区

- ・田園景観保全水路整備：1か所

[実施箇所] 泉区下飯田町水利組合

13 多様な主体による農地の利用促進

- ・6年以上の長期貸付を開始した農地：2.5ha

[実施箇所] 下飯田町、上飯田町、中田町、和泉町

14 様々なニーズに合わせた農園の開設

- ・収穫体験農園の開設支援：0.29ha

[実施箇所] 上飯田町、新橋町、中田町

- ・市民農園の開設支援：0.46ha

[実施箇所] 和泉が丘三丁目、中田北三丁目、上飯田町

<地産地消の推進>

16 地産地消にふれる機会の拡大

- ・直売所等の支援：1件

[実施箇所] JA横浜「ハマッ子」直売所みなみ店



市民が実感できる緑をつくる



＜市民が実感できる緑を創出する取組の推進＞

21

名木古木の保存

- ・名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：1本

[実施箇所] 和泉町

22

人生記念樹の配布

- ・人生記念樹の配布：358本

23

公共施設・公有地での緑の創出・管理

- ・創出した緑の維持管理：3か所

[実施箇所] 泉区総合庁舎、上飯田地区センター、旧いちょう小学校

25

いきいきとした街路樹づくり

- ・街路樹の計画的なせん定：8路線

＜緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進＞

26

地域緑のまちづくり

- ・地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進：1地区

[実施箇所] 上飯田地区

27

保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出

- ・緑の創出：1か所

[実施箇所] 中田小学校

- ・芝生等の維持管理：14か所

[実施箇所] 上飯田小学校、泉が丘中学校、飯田北いちょう小学校、北上飯田保育園、和泉保育園 ほか

平成 27 年度事業・取組実施写真

・平成 27 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

市民とともに次世代につなぐ森を育む



緑地保全制度による新規指定等
(特別緑地保全地区/岡津町金堀谷地区)



森づくりガイドライン等を活用した維持管理
(中田宮の台市民の森)

市民が身近に農を感じる場をつくる



水田の保全（上飯田町）



直売所等の支援
(JA横浜「ハマッ子」直売所みなみ店)

市民が実感できる緑をつくる



いきいきとした街路樹づくり
(中田さちが丘線)



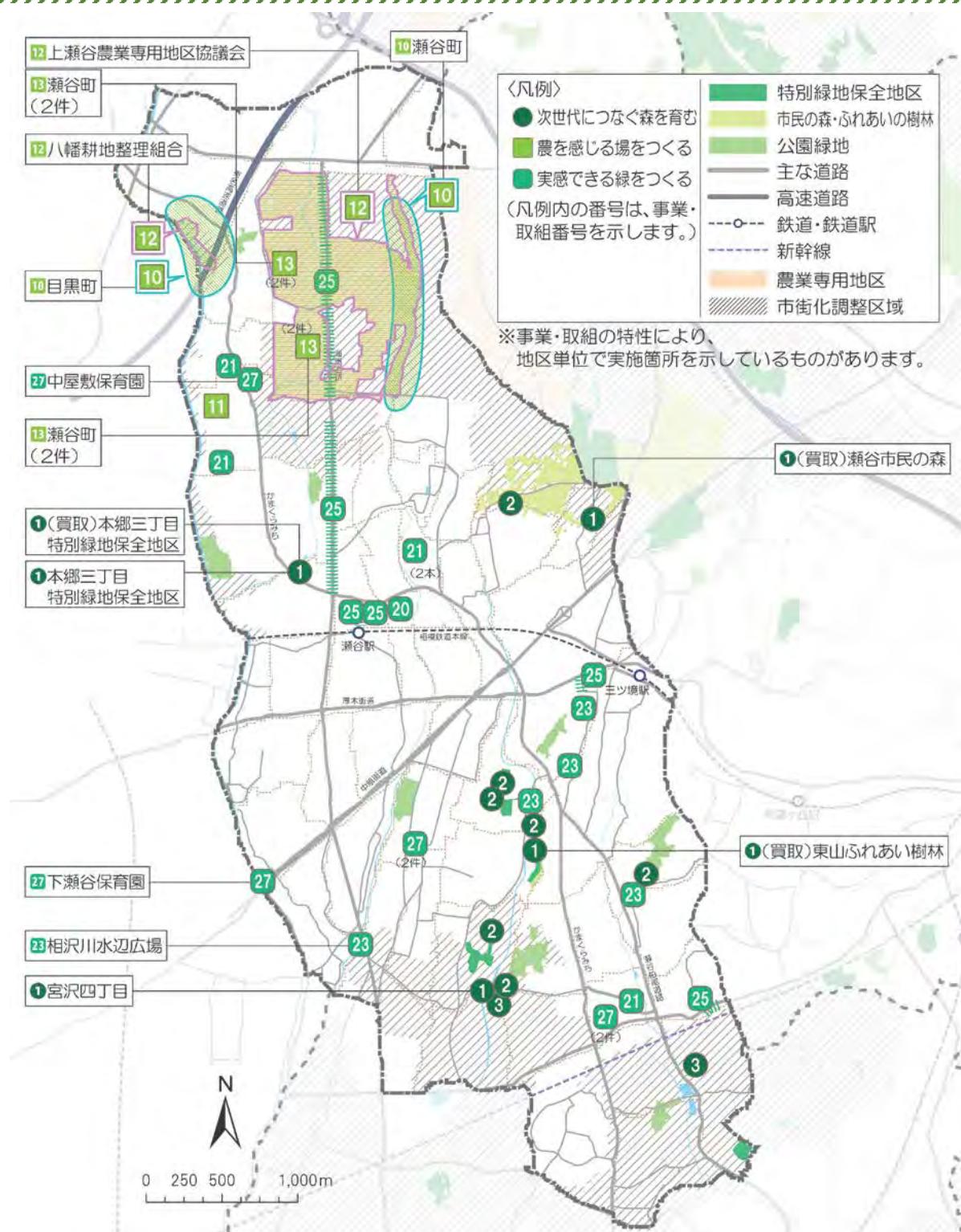
地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進
(上飯田地区)



(18) 瀬谷区

平成 27 年度事業・取組実施箇所図

- ・平成 27 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
 - ・凡例内の番号は、P5-95～P5-97 の「平成 27 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
 - ・なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



平成 27 年度事業・取組実施状況

- ・平成 27 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P5-94 の「平成 27 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。



市民とともに次世代につなぐ森を育む



<樹林地の確実な保全の推進>

① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■緑地保全制度による新規指定等

- ・特別緑地保全地区 : 0.3ha

[実施箇所] 本郷三丁目地区

- ・源流の森保存地区 : 0.03ha

[実施箇所] 宮沢四丁目

■土地所有者の不測の事態等による土地の買取り

- ・特別緑地保全地区、近郊緑地特別保全地区 : 1地区

[実施箇所] 本郷三丁目地区

- ・市民の森、ふれあいの樹林等 : 2地区

[実施箇所] 瀬谷市民の森、東山ふれあい樹林

<良好な森を育成する取組の推進>

② 森づくりガイドライン等を活用した森の育成

■森づくりガイドライン等を活用した維持管理

- ・樹林地 : 5か所

[実施箇所] 瀬谷市民の森、東山ふれあい樹林、宮沢ふれあい樹林、宮沢緑地、
宮沢・蟹沢緑地

- ・公園 : 2か所

[実施箇所] 瀬谷貉窪公園、長屋門公園

③ 指定された樹林地における維持管理の支援

- ・緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成 : 2件

[実施箇所] 阿久和南一丁目、宮沢四丁目

市民が身近に農を感じる場をつくる



<農に親しむ取組の推進>

10 水田の保全

- ・水田保全承認面積：3.7ha

[実施箇所] 瀬谷町、目黒町

11 特定農業用施設保全契約の締結

- ・農業用施設用地に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：1件

[実施箇所] 中屋敷一丁目

12 農景観を良好に維持する取組の推進

- ・地域の農地管理を行う団体への支援：81.9ha（2団体）

[実施箇所] 八幡耕地整理組合、上瀬谷農業専用地区協議会

13 多様な主体による農地の利用促進

- ・6年以上の長期貸付を開始した農地：0.3ha

[実施箇所] 瀬谷町

市民が実感できる緑をつくる



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

20 建築物緑化保全契約の締結（建築物の敷地に対する固定資産税等の軽減）

- ・基準以上の緑化に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結：1件

[実施箇所] 相沢一丁目

21 名木古木の保存

- ・名木古木の新規指定：1本

[実施箇所] 竹村町

- ・名木古木指定樹木の維持管理に対する助成：4本

[実施箇所] 相沢三丁目（2本）、中屋敷一丁目、阿久和東四丁目

22 人生記念樹の配布

- ・人生記念樹の配布：284本

23

公共施設・公有地での緑の創出・管理

- ・緑の創出：1か所

[実施箇所] 相沢川水辺広場

- ・創出した緑の維持管理：4か所

[実施箇所] 阿久和消防出張所、宮沢ふれあい広場、二ツ橋公園、

瀬谷土木事務所

25

いきいきとした街路樹づくり

- ・街路樹の計画的なせん定：6路線

<緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進>

27

保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出

- ・緑の創出：2か所

[実施箇所] 中屋敷保育園、下瀬谷保育園

- ・芝生等の維持管理：5か所

[実施箇所] 南瀬谷小学校（2件）、原小学校（2件）、中屋敷保育園

5 各区の実績

(18) 瀬谷区

平成 27 年度事業・取組実施写真

- 平成 27 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

市民とともに次世代につなぐ森を育む



緑地保全制度による新規指定等
(特別緑地保全地区/本郷三丁目地区)



森づくりガイドライン等を活用した維持管理
(瀬谷市民の森)

市民が身近に農を感じる場をつくる



水田の保全 (目黒町)



地域の農地管理を行う団体への支援
(上瀬谷農業専用地区協議会)

市民が実感できる緑をつくる



名木古木の保存
(竹村町/シダレザクラ)



保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
(中屋敷保育園)





Garden Necklace
YOKOHAMA
2017

第33回
全国都市緑化よこはまフェア
**Garden Necklace
YOKOHAMA
2017**
3/25 sat - 6/4 sun



©ITOON/GN2017



平成 28 年 6 月発行

横浜市環境創造局みどりアップ推進課

横浜市中区港町 1-1 電話 045-671-2712 ／ FAX 045-224-6627

■横浜みどりアップ計画（計画期間：平成26-30年度） 平成27年度報告書 正誤表

平成29年2月3日

ページ	修正か所	誤	正
3-52	事業・取組の実績一覧 13 多様な主体による農地の利用促進 長期貸付開始農地 実績累計（2か年）	累計値の修正 20.6	14.7
5-24	(6)港南区 実施箇所図	<p>1か所修正</p>  <p>特別緑地保全地区 市民の森・ふれあいの樹林 公園緑地 主な道路 高速道路</p>	 <p>特別緑地保全地区 市民の森・ふれあいの樹林 公園緑地 主な道路 高速道路</p>